

# 荒砥北三木堂遺跡 I

昭和56年度県営圃場整備事業荒砥南部  
地区に係る埋蔵文化財発掘調査報告書

## 《遺物観察表編》

1 9 9 1

群 馬 県 教 育 委 員 会  
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団



資料	調査事業団保	01-353
	平成 4 年 1 月 31 日	438-2
No. 3- 2252		(5)



# 荒砥北三木堂遺跡 I

昭和56年度県営圃場整備事業荒砥南部  
地区に係る埋蔵文化財発掘調査報告書

## 《遺物観察表編》

1 9 9 1

群 馬 県 教 育 委 員 会  
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団



## 凡 例

1. 遺物の観察基準および記載方法は以下のとおりである。

- (1) 土師器および須恵器の部位名称については、玉口時雄・小金井靖氏らの呼称（1984『土師器・須恵器の知識』東京美術）に準拠している。
- (2) 土器の大きさにかかわる略語は、高＝器体の高さ、口＝口縁の直径、底＝底部の直径をそれぞれ表すが、（ ）内の数値は推定値を示す。また各数値の単位はcmである。
- (3) 須恵器を除いた土器の胎土については、各時代・時期によって使用する粘土や爽雑物のあり方にかなり斉一性が認められることから、A～Lの12タイプに分類して記載した。各タイプの内容は以下のとおりである。胎土中の砂粒の大きさは、 $> 2\text{mm}$ ＝礫、 $2\sim 0.2$ ＝粗砂、 $0.2\sim 0.02\text{mm}$ ＝細砂とした。
  - A：多量の石英、輝石、凝灰岩などの礫や粗砂と少量のスコリア粗砂を含む。
  - B：Aタイプに類似するが、凝灰岩の礫・粗砂は少量で、スコリア礫・粗砂を多量に含む。
  - C：Aタイプに類似するが、全体的に爽雑物の量が少なく、緻密な胎土である。
  - D：Aタイプに類似するが、凝灰岩礫の含有量がより多い。
  - E：Bタイプに類似するが、爽雑物は細砂を主体とし、少量のスコリア粗砂を含む。
  - F：多量の石英の礫・粗砂と少量のスコリア礫・粗砂を含むが、輝石はほとんど含まれない。
  - G：Cタイプに類似するが、より緻密な胎土で結晶片岩の粗・細砂を少～中量含む。
  - H：Cタイプに類似するが、より緻密な胎土である。
  - I：多量のチャートや安山岩質の礫・粗砂と少量の石英粗砂を含むが、輝石はほとんど含まれない。
  - J：Cタイプに類似するが、多量の凝灰岩礫・粗砂を含む。
  - K：Jタイプに類似するが、少量の凝灰岩粗・細砂を含む。
  - L：Hタイプに類似するが、結晶片岩粗・細砂を少～中量含む。
- (4) 土器の色調については、農林省水産技術会議事務局監修、財団法人日本色彩研究所色標監修の『新版標準土色帖』に基づいている。
- (5) 石器の大きさにかかわる略語は、長さ＝器体の最大長、厚さ＝器体の最大厚、幅＝長さに直交する軸線の最大長を表すが、（ ）の数値は推定値を示す。また各数値の単位はcmおよびグラムである。
- (6) 出土状態については、住居の床面に密着して出土したものは「床面直上」、床面から若干浮いていたものは床面からの高さ、埋没中より出土したものは「埋没土中」とそれぞれ記載した。また遺構以外の包含層より出土したものは、主にグリッド名を記載してその出土位置を示した。



## 観 察 表 目 次

2区1号住居出土遺物……………	1～	2	2区22号住居出土遺物……………	42～	46	
2区17号住居出土遺物……………		2	2区23号住居出土遺物……………	46～	48	
2区26号住居出土遺物……………		2	2区24号住居出土遺物……………	48～	51	
2区31号住居出土遺物……………		3～	4	2区25号住居出土遺物……………	51～	52
2区44号住居出土遺物……………		4	2区27号住居出土遺物……………	52～	53	
1区1号住居出土遺物……………		5	2区28号住居出土遺物……………	54～	55	
1区2号住居出土遺物……………		5	2区29号住居出土遺物……………	55～	56	
1区3号住居出土遺物……………		6～	7	2区30号住居出土遺物……………	56～	62
1区4号住居出土遺物……………		8	2区32号住居出土遺物……………	62～	64	
1区6号住居出土遺物……………		8～	9	2区33号住居出土遺物……………	64	
1区7号住居出土遺物……………		9	2区34号住居出土遺物……………	64～	65	
1区8号住居出土遺物……………		10	2区35号住居出土遺物……………	65～	70	
1区9A号住居出土遺物……………		10～	13	2区36号住居出土遺物……………	70～	71
1区9B号住居出土遺物……………		13	2区37号住居出土遺物……………	71～	72	
1区10号住居出土遺物……………		13～	14	2区38号住居出土遺物……………	72～	73
1区11号住居出土遺物……………		14～	15	2区39号住居出土遺物……………	73	
1区12号住居出土遺物……………		15～	17	2区40号住居出土遺物……………	74	
1区13号住居出土遺物……………		17～	18	2区41号住居出土遺物……………	74～	75
2区2号住居出土遺物……………		18～	20	2区42号住居出土遺物……………	75～	77
2区3号住居出土遺物……………		20～	21	2区43号住居出土遺物……………	77～	80
2区4号住居出土遺物……………		21	2区45号住居出土遺物……………	80～	82	
2区5号住居出土遺物……………		22～	23	2区46号住居出土遺物……………	82～	83
2区6号住居出土遺物……………		23	2区47号住居出土遺物……………	83～	85	
2区7号住居出土遺物……………		23～	24	2区48号住居出土遺物……………	85～	86
2区8号住居出土遺物……………		24～	26	2区50号住居出土遺物……………	86～	87
2区10号住居出土遺物……………		26～	28	2区51号住居出土遺物……………	87～	90
2区11号住居出土遺物……………		28	2区52号住居出土遺物……………	90～	91	
2区12号住居出土遺物……………		28～	31	2区53号住居出土遺物……………	91～	93
2区13号住居出土遺物……………		31	2区55号住居出土遺物……………	93		
2区14号住居出土遺物……………		32	2区56号住居出土遺物……………	93～	94	
2区15号住居出土遺物……………		32～	36	2区1号古墳出土遺物……………	94	
2区16号住居出土遺物……………		37～	38	1区1号土壙出土遺物……………	94	
2区18号住居出土遺物……………		38～	39	1区2号土壙出土遺物……………	94	
2区20号住居出土遺物……………		39～	40	1区3号土壙出土遺物……………	94	
2区21号住居出土遺物……………		40～	42	2区17号土壙出土遺物……………	95	

2区20号土壌出土遺物	95	5区6号住居出土遺物	107
2区21号土壌出土遺物	95～96	5区1号掘立柱建物出土遺物	108
2区1号溝出土遺物	96	3区6号墓塚出土遺物	108
包含層の出土遺物	96～102	3区7号墓塚出土遺物	108
		3区12号墓塚出土遺物	108
3区1号住居出土遺物	102		
3区2号住居出土遺物	103	4区1号住居出土遺物	109～110
3区3号住居出土遺物	103		
3区5号住居出土遺物	103～104	6区1号住居出土遺物	110～111
5区1号住居出土遺物	104～105	6区2号住居出土遺物	111～112
5区2号住居出土遺物	105～106	焼土部分からの出土遺物	112
5区4号住居出土遺物	106～107		

## 遺物の観察

## 2区1号住居出土遺物(第7図、PL4-1)

## 土器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文様と成・整形技法の特徴	備考
1壺	口 11.5	埋没土中	①J型②酸化③橙色④口縁部残存	口唇・口縁部と部の沈線区画内にLR縄文を充填。頸部に縦位2個の穿孔を3カ所に施す。外面縦位ナデ。	折り返し状の二重口縁。
2壺		埋没土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色④頸部残存	沈線区画内に太さの異なる2種類のLR縄文を充填。	内外両面は風化によるかなりの荒れ。
3甕	口 12.6	埋没土中	①J型②酸化③浅黄橙色④胴部下半を欠損。	口唇部と胴部にLR縄文を横位に施文。頸部に4本単位の櫛I種簾状文。外面の胴部下半篋削り、内面は縦・横の篋撫で。	外面胴部中に煤状炭化物が多量に付着。
4 甕形土器	口 8.6 底 5.5 高 11.2	埋没土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色④完形	外面 口縁部横撫で、胴～胴部下半撫で後縦位篋削り底部篋削り。内面 口縁部～底部横位篋撫で。2段の屈曲部をもつ特異な器形。	外面の胴部下半の一部に煤付着。
5 台付甕		埋没土中	①J型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～脚台部欠	外面 胴部下半刷毛目後篋削り。 内面 篋削り。	
6壺		埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④胴部破片	沈線区画文内にLR縄文を横位に充填。内面は縦位の篋撫で。	
7壺		埋没土中	①H型②酸化③橙色④胴部破片	LR縄文を横位に施文後、棒状工具による沈線文を施文する。内面は被熱により剥離している。	
8甕		埋没土中	①E型②酸化③橙色④口辺部破片	口唇部上面と体部にLR縄文を横位に施文する。	
9甕		埋没土中	①J型②酸化③鈍い橙色④胴部破片	撚り紐を原体とするLR縄文を横位に施文する。	
10甕		埋没土中 2区34位埋土中	①J型②酸化③鈍い橙色④口辺部破片	口唇部上面と口縁部に撚り紐を原体とするLR縄文を施文し、口縁部に沈線文を巡らす。内外面は横撫で。	外面に煤状炭化物が多量に付着。
11甕		埋没土中	①C型②酸化③橙色④口辺部破片	内外両面の口縁部横撫で。内面に煤状炭化物が多量に付着する。	
12甕		埋没土中	①J型②酸化③鈍い橙色④口辺部破片	口唇部上面に縄文を横位に施文するが、縄文原体は判読できない。	
13甕		埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④胴部破片	LR縄文を横位に施文する。	
14甕	口(18.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④胴部破片	撚り紐を原体とするLR縄文を横位に施文する。	

遺物観察表編

石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
15	磨 石	②4.1 ③9.8 ④(593)	埋没土中	溶結凝灰岩	偏平で楕円形状の河床礫を素材とし、表裏面に磨り面、表面中央部に集合打痕による凹み穴、周縁部に敲打痕をもつ。
16	砥 石	①10.8 ②1.7 ③5.0 ④143.9	埋没土中	砂岩	偏平で棒状の河床礫を素材とし、表裏面に研ぎ面を有する。両先端部には敲打痕が認められる。

2区17号住居出土遺物 (第10図、P L 3 - 2)

土 器

(単位：cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文 様 と 成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 甕		埋没土中	①C型②酸化③橙色④口辺部破片	口唇部と口縁部にL R縄文を横位に施文する。内外両面は横撫で。	
2 甕		埋没土中	①C型②酸化③橙色④口辺部破片	口縁部にL R縄文を横位に施文し、その下位に沈線文を巡らせる。内外面横撫で。	
3 甕		埋没土中	①C型②酸化③明黄褐色④胴部破片	L R縄文を横位に施文する。外面は被熱によりかなり風化している。	内面に煤状炭化物が付着する。
4 壺		埋没土中	①G型②酸化③明褐色④胴部破片	4本単位の櫛I種より鋸歯状文を施す。外面に煤状炭化物が多量に付着する。	
5 壺	口(15.0)	埋没土中	①J型②酸化③橙色④口縁部～頸部破片	口唇部に貼付文、口縁部に連弧文、頸部に横線文、胴部上半に重三角文を施し、頸部にR縄文を横位施文。	
6 壺		床面直上	①J型②酸化③明黄褐色④胴部破片	5本単位の櫛I種による綾杉文を施す。内面は被熱風化により、かなり荒れている。	外面に煤状炭化物が付着する。
7 壺		埋没土中	①C型②酸化③明褐色④胴部破片	4～5本単位の櫛I種により鋸歯状文を施す。	内外面に煤状炭化物が少量付着。

2区26号住居出土遺物 (第10図、P L 3 - 2)

土 器

(単位：cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文 様 と 成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 蓋	口 8.0 天井3.5 高 4.2	+ 8	①J型②酸化③橙色④完形	外面 口縁部横撫で。体部～天井部撫で。 内面 口縁部横撫で。	
2 甕	口 13.2	+ 4	①G型②酸化③浅黄褐色④口縁部～胴部下位完存	4本単位の櫛I種により口唇部に刺突文、頸部に簾状文、胴部上半に入れこ文を施す。胴部下半は篋削りと撫で。内面は横斜位の篋撫で、僅かな被熱剝離。	外面の胴部下半の一部に煤状炭化物付着。

## 2区31号住居出土遺物(第12~14図、PL4-2、PL5)

## 土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文様と成・整形技法の特徴	備考
1 壺	底 5.3	床面直上	①H型②酸化③橙色④頸部~底部 完存	胴部上半に同心円文と円形刺突を加えた円形貼付文を4 単位に施す。外面胴部下半は篋削り後篋磨き。	内外面胴部はかなりの 被熱剝離。
2 壺	底 7.4	+9	①E型②酸化③橙色④頸部~底部 完存	平行沈線による連弧文を2単位に施し、区画内にLRL 縄文を充填して赤色塗彩を施す。外面胴部上半篋撫で、 下半篋削り後篋磨き。内面は被熱で全面剝離。	縄文は撚り紐を原体 としている。
3 壺	口 11.6 底 7.3 高 28.3	床面直上	①C型②酸化③浅黄橙色④完形	口唇部・口縁部にLRL縄文を横位施文し、頸部に平行 沈線区画文を2段に巡らせ、LRL縄文を充填。外面胴 部下半篋削り。内面の全面被熱剝離。	外面胴部下半は部分 的に被熱剝離。原体 は撚紐。
4 台付甕	底 11.3	埋没土中	①C型②酸化③橙色④台部%	外面は縦位篋削り後縦位篋磨き。内面は刷毛目に近い横 位篋撫で後篋磨き。	外面一部被熱により 赤変。
5 ?	底 5.5	床面直上	①C型②酸化③橙色④底部%	内外面は篋撫で。	
6 ?	底 (5.0)	埋没土中	①C型②酸化③灰白色	内外面に赤色塗彩を施す。	
7 甕	口 17.6 底 8.0 高 29.0	床面直上	①J型②酸化③橙色④完形	口唇部上面と胴部上位にLRL縄文を横位施文。外面は 口縁部横撫で、胴部下半篋撫で後篋削り。内面は口縁部 横撫で、頸部篋撫で、口縁~底部の一部被熱剝離。	外面口縁~胴部上半 に煤付着。原体は撚 り紐。
8 甕	口 21.5 底 8.3 高 30.0	床面直上	①J型②酸化③浅黄橙色④完形	口唇部上面と胴部上半にLRL縄文を横位施文。外面は 口縁部横撫で、胴部下半篋削り後篋磨き。内面は口縁部 横撫で、胴部~底部篋撫で後篋削り。	外面口縁~胴部上半 煤付着。原体は撚紐 を使用。
9 甕?	底 (7.5)	埋没土中	①G型②酸化③鈍い赤褐色④胴部 下半~底部%	外面は底部篋削り。内面は全面被熱剝離。底面に木葉痕 がある。	
10 甕?	底 (8.6)	+4	①J型②酸化③橙色④胴部下位 ~底部%	外面は縦位篋削り、底部篋削り。内面は横位篋削り、底 部被熱剝離。	
11 壺		埋没土中	①C型②酸化③橙色④口辺部破片	篋状工具により連弧文を施す。	
12 甕		埋没土中	①J型②酸化③橙色④口辺部破片	撚りの緩いRL縄文を口唇部上面とその直下に横位に施 文している。	
13 壺		埋没土中	①G型②酸化③鈍い赤褐色④胴部 破片	LRL縄文を横位に施文後、それを区画する細沈線文を施 す。	
14 壺		埋没土中	①J型②酸化③鈍い橙色④口辺部 破片	口唇部の上面にLRL縄文と棒状の貼付文を、口縁部に篋 状工具による連弧文を施文する。	
15 壺		+9 2区28号埋没土中	①J型②酸化③鈍い赤褐色④胴部 破片	RL縄文を横位に施文後、それを区画する半截竹管状工 具による平行沈線文を多段に施す。	内面は横撫で。外面 は縦撫で。
16 壺		埋没土中	①C型②酸化③黄灰色④頸部破片	条痕文を縦・斜位に施文後、頸部に横位の沈線文を施す。	内面は部分的に剝離 している。
17 壺		埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④頸部破 片	LRL縄文を横位に1段施文していると推定される。内外 面は風化によりやや荒れている。	
18 紡錘車	径 3.8 厚 1.2	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④%	表裏両面に禾本科植物の茎を利用したと思われる刺突文 が施される。中央の孔径は7mm。	

遺物観察表編

石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
19	使用痕ある石器	①5.7 ②0.6 ③2.1 ④7.3	埋没土中	黒色頁岩	縦長の剥片を素材とし、左右側縁部に刃こぼれ状の使用痕が存在。全面を研磨して角柱状に整形する。左右側縁部に小剥離痕有り。21・22は偏平で楕円形状の河床礫を素材とし、21は表裏面や周縁部に敲打痕、22は表裏面に磨り面と周縁部に敲打痕が認められる。偏平で盤状の河床礫を素材とし、表裏面に磨り面をもつ。表面は僅かにすり鉢状のくぼみが認められる。
20	不 明	①7.5 ②0.6 ③0.9 ④9.1	埋没土中	珪質頁岩	
21	凹 み 石	①12.8 ②5.5 ③9.8 ④965.0	埋没土中	粗粒安山岩	
22	磨 石	①7.2 ②2.0 ③4.9 ④104.7	埋没土中	粗粒安山岩	
23	石 皿?	①33.1 ②8.8 ③31.5 ④14,000	埋没土中	粗粒安山岩	

2区44号住居出土遺物(第16・17図、P L 6-2)

土 器

(単位：cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文 様 と 成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 壺	口 12.6 底 8.3 高 33.9	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	口唇部上面と胴部上半にRL縄文を横位に施文する。外面は口縁部横撫で、胴部下半篋削り。内面は口縁部横撫で、頸部～底部篋撫で。	
2 壺		床面直上	①C型②酸化③橙色④胴部 $\frac{1}{2}$	胴部～底部にかけて無文。外面は縦・横位の篋削り。内面は篋撫で。	内面は一部剥離。
3 壺		床面直上	①J型②酸化③鈍い赤褐色④胴部下半 $\frac{1}{2}$	外面は縦・横位篋削り。内面は篋撫で、被熱によるかなりの剥離有り。	
4 甕	口 14.5 底 7.0 高 23.0	床面直上	①C型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	口唇部上面と胴部上半にLR縄文を横位に施文する。外面は胴部下半篋削り。内面は篋撫で、胴部下半被熱風化の荒れ。	外面の口縁部～胴部上半に煤状の炭化物少量付着。
5 甕	口 16.6 底 7.7 高 20.8	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	口縁部と胴部上半に前々段反摺LR+ $\frac{1}{2}$ 縄文を施文し頸部には2本単位の櫛I種籐状文を施す。外面は胴部下半篋削り後篋磨き、底部篋削り。内面は横位篋撫で。	内面の底部に煤状炭化物が少量付着する。
6 甕?	底 (7.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	内外面は篋削り。	
7 器台?	台径(10)	+5	①I型②酸化③黄褐色④脚部下半 $\frac{1}{2}$	内外面は横方向の撫で。内外両面に赤色塗彩を施す。	
8 甕	口(14.0)	床面直上	①C型②酸化③鈍い褐色④口縁部～胴部 $\frac{1}{2}$	外面は口縁部横撫で、胴部縦位篋削り。内面は口縁部横撫で、胴部篋撫で。	外面口縁～胴部に多量の煤付着。
9 甕	口(14.4)	床面直上	①J型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	口唇部上面と口縁部にLR縄文を横位施文し、頸部に4～5本単位の櫛I種籐状文を2段に、以下に入れこ文を施す。内外面の口縁部は横撫で。	内外面は若干の被熱風化。
10 甕	口(14.4)	床面直上	①J型②酸化③灰褐色④口縁部～胴部上半 $\frac{1}{2}$	口唇部上面と胴部上半にLR縄文を横位に、頸部に3本単位の籐状文を施文。内面は被熱風化による荒れ。	外面胴部上半の一部に煤付着。
11 甕	口(12.8)	床面直上	①J型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上半 $\frac{1}{2}$	口唇部上面と胴部上半に細い棒状工具による疑似縄文的な刺突文を施す。内外面の口縁部は横撫で。	
12 甕		床面直上	①C型②酸化③灰褐色④胴部破片	RL縄文を横位に施文する。内面は刷毛目に近い篋撫で。	

## 1区1号住居出土遺物(第20図、PL7-2)

## 土器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(12.4) 高 8.5	+20	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部 $\frac{1}{4}$	内外面 口辺部横撫で、体部寛撫で。	内外面の一部に煤付着。
2 甕	底(7.0)	+30	①A型②酸化③鈍い橙色④底部 $\frac{1}{4}$	外面 胴部下位寛削り、底部寛撫で。 内面 撫で。	

## 石器

(単位:cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
3	薦編み石	①14.3 ②6.4 ③7.6 ④843.4	+10	粗粒安山岩	上端部に敲打痕をもち、表面には手ずれ状の摩耗痕が存在する。

## 1区2号住居出土遺物(第20図、PL7-2)

## 土器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 12.4 高 4.8	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～ 底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部寛削り。 内面 口辺部横撫で後寛磨き。	内外面の一部に煤付着。
2 坏	口 6.0 高 4.2	+8	①E型②酸化③赤褐色④口縁部 ～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部寛削り。 内面 口辺部～体部横撫で。	
3 坏	底 3.2	埋没土中	①C型②酸化③橙色④体部完存	外面 体部・底部寛削り。 内面 横位寛撫で後放射状寛磨き。	外面は若干の被熱による風化。
4 甕	口(15.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部上位縦位撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部上位撫で。	
5 甕	底(5.7)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④胴部下 半～底部 $\frac{1}{4}$	外面 胴部下半撫で後寛削り、底部寛削り。 内面 胴部下半～底部刷毛目。	
6 甕	口(20.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦位刷毛目。 内面 口辺部横撫で、口辺部～胴部上半横位寛撫で。	
7 甕	底(8.0)	埋没土中	①B型②酸化③鈍い黄橙色④胴部 下半 $\frac{1}{4}$	外面 胴部下半寛削り後寛磨き。 内面 胴部下半寛磨き、底部寛削り。	
8 甕		+6	①須恵器②還元③灰色	外面 平行状叩目。 内面 青海斑状叩目。	

## 石器

(単位:cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
9	薦編み石	①14.2 ②3.8 ③6.3 ④603.5	床面直上	粗粒安山岩	棒状の河床礫を素材とし、表面に手ずれ状の摩耗痕が存在する。

遺物観察表編

1区3号住居出土遺物(第24~26図、P L 9-2・10・125)

土器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 11.6 底 3.4	床面直上	①C型②酸化③明褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部篋撫で後篋削り、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	底部は平底。 器高は6.6。
2 坏	口 11.4 高 6.6	床面直上	①C型②酸化③鈍い赤褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後篋磨き。	内外面は風化による 若干の荒れ。
3 坏	口 13.6 底 2.8	床面直上	①C型②酸化③明褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部篋削り、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部篋削り後篋磨き。	器高は6.1。
4 坏	口 14.1 底 2.5 高 6.4	床面直上	①B型②酸化③明褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上半・底部篋撫で、体部下半 篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部篋撫で。	内面の一部に被熱に よる剝離。底部は平 底。
5 坏	口 13.4 高 5.5	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部下半篋削り、上半指押痕。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	内外面の一部に煤状 炭化物付着。
6 坏	口 12.9 底 6.7 高 5.8	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部刷毛目状篋撫で、底部撫で。 内面 口辺部横撫で。体部は被熱により剝離。	外面に細かいひび割 れ多数有り。
7 坏	底 3.0	埋没土中	①B型②酸化③鈍い赤褐色④底部 完存	外面 体部下位・底部撫で。 内面 撫で後放射状篋磨き。	外面の一部に被熱に よる剝離。
8 坏	口 15.6 底 2.6	床面直上	①C型②酸化③明褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部篋削り、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部放射状篋磨き。	器高は5.5。
9 坏	口 15.6 底 3.0 高 5.6	埋没土中	①C型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部 ~底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り、底部撫で。型膚状の ひび割れ多数有り。 内面 口辺部横撫で、体部篋撫で後放射状篋磨き。	底部は平底。
10 坏	口(10.0)	埋没土中	①C型②酸化③灰白色④口縁部 ~体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	
11 坏	口 14.0 高 6.9	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部~底 部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後一部に篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	
12 高坏		床面直上	①C型②酸化③橙色④脚部 $\frac{1}{2}$	外面 脚部縦撫で、裾部横撫で。 内面 脚部絞り痕、裾部横撫で。	内外面は被熱により 風化。
13 壺	口(12.4)	埋没土中	①C型②酸化③浅黄橙色④口縁部 ~胴部下半 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で後篋磨き、胴部下半篋磨き。 内面 口辺部篋磨き、胴部横撫で。	外面胴上位に鋸歯状 文状の塗彩。
14 小型甕	口 14.7 底 2.5	+4	①C型②酸化③明褐色④ほぼ完形	外面 体部上半撫で、下半篋削り、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後篋磨き。	底部は平底。 器高は10.2。
15 甕	口(11.0) 底(5.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部 ~胴部上半、底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦篋撫で、下半刷毛目。 内面 口辺部横撫で、胴部篋削り後一部撫で。	外面口唇部の一部に 煤付着。
16 甕	口 14.2 底 5.8 高 11.2	+11	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部篋削り。	内外面は被熱による 風化。底面には1.5cm の単孔。
17 甕	口 15.0 底 5.5 高 21.4	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部横撫で、胴部下半篋削り、底部撫で。胴部 上半に指押さえ痕有り。 内面 口辺部横撫で、胴部~底部横撫で。	内外全面に煤状炭化 物付着。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
18 甕	口 16.0 底 6.5 高 25.0	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④完形	<b>外面</b> 口辺部横撫で、胴部上半～中央刷毛目状の篋撫で、下半・底部篋削り。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部～底部刷毛目状の篋撫で。	内外全面に煤付着被熱により風化。
19 甕	口 15.8 底 5.5 高 26.6	床面直上	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	<b>外面</b> 口辺部横撫で、胴部上半刷毛目後一部篋削り、下半篋削り、底部撫で。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内外面一部に煤付着。内面の一部は被熱風化。
20 甕	口 15.0 底 4.3 高 24.4	床面直上	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	<b>外面</b> 口辺部横撫で、胴部～底部刷毛目後篋削り、底面篋撫で。 <b>内面</b> 口縁部～底部横刷毛目。	内外面の胴部下半に被熱剥離痕。
21 甕	口 14.8	床面直上	①A型②酸化③明褐色④口縁部～胴部中央完存	<b>外面</b> 口辺部横撫で、胴部縦刷毛目後撫で。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部上半横撫で・中央刷毛目。	頸部に指押さえ痕有り。
22 甕	口(14.0)	床面直上	①A型②酸化③赤褐色④口辺部～頸部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部横撫で。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、頸部撫で。	外面の口縁部に煤状炭化物付着。
23 甕	底 6.4	床面直上	①A型②酸化③橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 胴部下位～底部篋削り。 <b>内面</b> 被熱により剥離。	外面の一部に煤状炭化物付着。
24 甕	口 18.8	床面直上	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部下半完存	<b>外面</b> 口辺部～胴部中央縦刷毛目、下半篋削り。 <b>内面</b> 口縁部～胴部中央横刷毛目、下半横刷毛目後篋削り。	
25 甕	口 19.2 底 9.0 高 23.5	床面直上	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	<b>外面</b> 口辺部横撫で、胴部上～下半縦刷毛目後篋削り。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部上半横刷毛目後篋撫で、下半篋撫で後篋削り。底部欠損後敲打による再調整。	内外面の一部に煤状炭化物付着。
26 甕	口 18.2 底 6.4 高 23.1	床面直上	①A型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部横撫で、胴部上半縦刷毛目、下半～底部篋削り。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。	内外面口縁部の一部に煤付着。内外面被熱風化。
27 甕	口 19.9 底 8.2 高 23.4	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	<b>外面</b> 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り後刷毛目状の篋撫で。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り後篋撫で。	内外面の一部に煤付着。外面は被熱による風化。

## 石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
28	薦編み石	①15.8 ②5.3 ③6.9 ④998.6	床面直上	石英閃緑岩	ともに棒状の河床礫を素材としている。器面全体に、手ずれ状の摩耗痕が認められる。
29	薦編み石	①12.0 ②5.3 ③7.0 ④594.0	+11	流紋岩	
30	滑石製模造品	①3.1 ②0.4 ③1.9 ④3.6	埋没土中	滑石	剣形の模造品。各面ともに研磨により整形され、上部と中央部の2カ所に、直径2mmの孔が片側より穿孔される。表裏面は摩耗。

遺物観察表編

1区4号住居出土遺物 (第20図)

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏		埋没土中	①E型②酸化③橙色④底部 $\frac{1}{2}$	外面 体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	内面体部は被熱により一部剝離。
2 坏		埋没土中	①C型②酸化③橙色④底部 $\frac{1}{2}$	外面 体部篋削り。 内面 体部篋撫で。	外面は風化によるかなりの荒れ。
3 坏	口(14.2)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	内外面 風化による荒れ。	

1区6号住居出土遺物 (第26～28図、P L 13)

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 小型粗製土器	口 6.5 底 3.4 高 3.7	床面直上	①B型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上・中位撫で、下位篋削り 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	手握ね。
2 坏	口(12.4) 高 5.4	+12 竈埋土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部・体部横撫で。	
3 坏	口 13.0 高 5.1	+5	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	
4 坏	口 12.0 高 5.0	埋没土中 貯蔵穴内	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篋磨き。	内面は部分的に剝離する。
5 坏	口 13.2 高 6.2	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部下位～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	
6 坏	口 14.4 高 6.9	+6	①C型②酸化③赤色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部篋磨き。	
7 坏	口(13.8) 高(4.9)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部放射状篋磨き。	内面の体部下半は被熱剝離。
8 坏	口(14.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口辺部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で後篋磨き。 内面 口縁部～体部横撫で後縦・斜位篋磨き。	
9 高坏	口 15.5	埋没土中	①E型②酸化③橙色④坏部ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、坏底部刷毛目状篋撫で後指撫で。 内面 口辺部横撫で、坏体部横篋撫で。	
10 小型甕	口(12.6) 底 6.5 高 9.2	+4	①A型②酸化③明褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部下位刷毛目状篋撫で、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	外面体部上半と内面体部下半は被熱剝離。
11 甕	底 5.2	埋没土中	①A型②酸化③明褐色④頸部～底部完存	外面 口縁部～頸部横撫で、胴部上半篋撫で、胴部下半～底部篋削り。 内面 胴部上半篋撫で、胴部下半篋撫で後篋磨き。	外面の体部下半は被熱による風化。
12 甕	口 16.2 高 23.4	床面直上	①A型②酸化③灰白色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部篋撫で後下半一部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。	外面胴部下半の一部に被熱剝離。
13 甕	口 20.6	埋没土中 竈埋土中	①F型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～頸部ほぼ完存	外面 口辺部横撫で後縦刷毛目、頸部撫で。 内面 口辺部横篋撫で。	内外面は被熱による風化・剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
14 甕	底 7.0	埋没土中	①A型②酸化③橙色④底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部下位篔削り後篔磨き、底部撫で。 内面 被熱により剥離。	
15 甕	底 7.0	+12 竈埋土中	①A型②酸化③鈍い橙色④底部ほぼ完存	外面 胴部下位篔磨きに近い縦篔撫で、底部撫で。 内面 胴部下位横篔撫で。	外面は被熱によりやや風化。
16 甕	口 22.0	+11	①E型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、頸部篔撫で、胴部上半篔削り。 内面 口辺部横撫で、頸部～胴部中位横篔撫で。	
17 甕	口(17.8)	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④口辺部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部篔削り。	
18 甕	底(6.4)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部下半 $\frac{1}{2}$	外面 胴部下半撫で。 内面 胴部下半横篔撫で。	
19 甕	口(20.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、頸部撫で。 内面 口辺部横撫で後縦篔磨き。	
20 甕	口 13.4	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄褐色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部篔削り後撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部篔撫で。	
21 甕	底 6.4	埋没土中	①B型②酸化③鈍い褐色④胴部下半～底部ほぼ完存	外面 胴部下半篔削り後縦篔撫で、底部摩滅。 内面 胴部下半縦・横篔撫で。	内面は被熱により風化。
22 甕	口 29.0 底 4.0 高 24.8	+12 竈埋土中	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦刷毛目。 内面 口縁部横撫で、口辺部～胴部上位横刷毛目、胴部中位縦篔磨き。	
23 甕	口(24.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口辺部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部篔削り。 内面 口辺部～胴部横篔撫で。	
24 甕	口 21.2 底 4.0	貯蔵穴内	①B型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦刷毛目、下半篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目。	器高は25.9。

## 石 器

(単位: cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
25	薦編み石	①17.4 ②5.7 ③7.5 ④957.2	埋没土中	粗粒安山岩	25・26ともに棒状の河床礫を素材としている。表面には手ずれ状の平滑面が認められる。
26	薦編み石	①16.0 ②4.4 ③6.8 ④653.4	埋没土中	溶結凝灰岩	

## 1区7号住居出土遺物(第32図)

## 土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 高坏	口(14.8)	竈埋土中 区埋没土中	①C型②酸化③橙色④坏部～脚部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～体部下位横撫で、底部～脚部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	外面口辺部一部に煤付着。
2 甕	口(24.0)	竈埋土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で。 内面 口辺部横撫で、頸部篔削り。	

遺物観察表編

1区8号住居出土遺物(第32図、P L 11-2)

土 器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(12.2)	埋没土中	①石英礫・粗砂を多量に含む②還元③灰色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	口クロ整形。外面底部左回転篋削り調整。	須恵器。
2 坏	口(11.8) 高 5.8	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部～底部横撫で。	
3 坏	口 13.2 高 6.5	+24	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部下半～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部被熱剝離。	外面の一部に煤状炭化物付着。
4 坏	口 12.0 高 8.6	電袖部中	①E型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部篋削り後横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。	外面体部の一部に煤付着。
5 坏	口 14.0 高 4.7	埋没土中	①E型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で後放射状篋磨き。	
6 甕	底 4.5	埋没土中	①B型②酸化③橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 体部下位～底部篋削り。 内面 体部下位横撫で後一部篋磨き。	
7 坏	口 10.7 高 6.8	埋没土中	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部横撫で、体部一部篋磨で後篋磨き。	
8 坏	口 11.0 高 5.5	+24	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部下位～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部横撫で。	
9 甕	口(15.5)	埋没土中 1区2住居土中	①B型②酸化③橙色④口縁部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、頸部横撫で。 内面 口辺部横撫で。	
10 甕	底 (5.6)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部下位～底部篋削り。 内面 胴部下位刷毛目状の篋撫で。	外面は被熱による風化。
11 甕		埋没土中	①石英細砂・スコリア粗砂を中量含む②還元③鈍い橙色④胴部破片	外面 平行叩目。 内面 青海斑状叩目。	須恵器。

石 器

(単位:cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
12	薦編み石	①15.8 ②5.6 ③8.5 ④1129.2	+4	粗粒安山岩	棒状の河床礫を素材とし、表面に手ずれ状の摩耗痕が存在する。

1区9A号住居出土遺物(第33～36図、P L 14・15)

土 器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 14.4 高 7.0	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部無で。	内外面の体部下位摩滅。
2 坏	口(12.8) 高 5.1	床面直上	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部下位無で。	
3 坏	口(12.0) 高 (6.1)	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部無で。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
4 坏	口 13.1 高 6.0	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部放射状篋磨き。	
5 坏	口 13.0 高 6.8	床面直上	①E型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部横撫で、体～底部篋撫で後放射状篋磨き。	
6 坏	口(12.5) 底 3.8	+4	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部横撫で、体～底部横撫で後放射状篋磨き。	底部は平底。器高は5.8。
7 坏	口 13.3 高 5.5	床面直上	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上位撫で、下位～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	
8 坏	口(12.3) 高 5.0	+11	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面の一部に煤状炭化物付着。
9 坏	口 14.1 高 5.2	+4	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
10 坏	口 14.0 高 5.2	埋没土中	①C型②酸化③赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋磨き。 内面 口縁部～底部撫で後放射状篋磨き。	
11 坏	口 13.9 高 5.3	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部下位～底部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	外面口縁部の一部に煤状炭化物付着。
12 坏	口 13.2 高 8.3	+7	①I型②酸化③明褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	内面は被熱により若干風化。
13 坏	口(12.7) 底 2.9	埋没土中	①J型②酸化③灰白色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上位撫で、体部下位篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部横撫で。	底部篋撫で。器高は5.9。
14 坏		埋没土中	①C型②酸化③橙色④体部中位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 体部下半～底部篋削り。 内面 体部～底部被熱により剥離。	
15 小型粗製土器	口(3.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い褐色④口辺部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～体部下位指頭圧痕有り。 内面 口辺部摩滅、体部指撫で。	手捏ね。
16 甕	口(10.0)	床面直上	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋削り。	
17 坏	底(4.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下半～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部下半摩滅、底部篋削り。 内面 胴部篋撫で。	
18 小型甕	口 12.6 高 13.6	床面直上	①A型②酸化③明褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で後篋による縦位の刻線、胴部上半撫で、胴部下半～底部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。	
19 甕	口 14.3 底 5.1	床面直上	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・斜位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部上半篋撫で、下半篋削り。	外面底部篋撫で。器高は15.9。
20 甕	口 12.1 底 5.8 高 17.8	床面直上	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺～頸部横撫で、胴部下半磨き状の篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部上半刷毛目状の篋撫で、胴部下半～底部篋磨き。	外面底部篋撫で。
21 甕	口 14.2 底 6.0 高 15.9	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部篋撫で後篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部撫で。	外面全面と内面の胴部下半に煤付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
22 甕	口 13.3 底 6.1 高 21.3	+19	①B型②酸化③明褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半撫で、胴部下半被熱により風化。 内面 口辺部横撫で、胴部被熱により風化。	
23 甕	口 18.5	竈埋土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半刷毛目後篋撫で、胴部下半篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部上半刷毛目後篋撫で。	内外面の胴部下半は被熱により風化。
24 甕	口 14.7 底 7.5 高 24.5	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で、底部撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半篋撫で、下半被熱による風化。	外面口縁部～胴部の一部に煤付着。
25 甕	口 16.2	床面直上	①A型②酸化③明褐色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、胴部上位縦篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部上位篋撫で。	
26 甕	口 17.4	床面直上	①A型②酸化③明褐色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、胴部刷毛目状の篋撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	
27 甕	口 12.1	床面直上	①D型②酸化③赤褐色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部刷毛目状の篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部被熱による風化。	内外面の胴部上位の一部に煤付着。
28 甕	口 15.4 底 5.6 高 25.8	+12	①A型②酸化③明褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上位篋撫で、胴部中位～下位篋削り、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で。	
29 甕	口 15.0	+4	①D型②酸化③鈍い褐色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位篋撫で、胴部下半篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で後篋削り。	
30 甕	口(22.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部刷毛目状の篋撫で。 内面 口辺部～頸部刷毛目状の篋撫で、胴部上位篋撫で。	
31 甕	口 24.5 底 5.7 高 31.6	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半篋撫で、下半篋削り、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部上半撫で、下半篋削り。	外面胴部の一部に煤状炭化物付着。
32 甕	口 16.2	竈埋土中 貯蔵穴内	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上位刷毛目状の篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部篋削り。	内外面胴部下半は被熱風化。
33 甕	底 5.6	床面直上	①D型②酸化③鈍い橙色④胴部下半～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部篋削り後撫で、底部篋削り。 内面 胴部篋削り。	
34 甕	口 21.0 底 6.3 高(29.0)	床面直上	①D型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部下位、底部完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半刷毛目状の篋撫で、胴部～底部下半篋削り。内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部刷毛目状の篋撫で後篋削り。	外面胴部上半一部煤付着。内面胴部被熱剝離著しい。
35 甕	底 (7.0)	+12	①A型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部篋削り後一部篋磨き、底部篋削り。 内面 胴部～底部篋削り。	胴部下位の一部に煤状炭化物付着。
36 甕	口 24.7 底 8.0	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋撫で後篋磨き。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋磨き。	内面胴部一部に被熱剝離。器高8.0。
37 甕	口(13.8)	+3	①A型②酸化③灰黄褐色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上位篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部上位撫で。	
38 甕	底 (6.2)	埋没土中	①A型②酸化③明褐色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部篋削り。 内面 胴部篋削り。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
39	口(13.0)	埋没土中	①A型②酸化③灰褐色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部横撫で、頸部篋削り後撫で、胴部上半篋磨き。内面 口縁部横撫で、頸部～胴部上位篋削り。	
40		床面直上	①O型②還元③灰色	外面 平行叩目。 内面 撫で。	須恵器。

## 石器

(単位:cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
41	砥石	①6.1 ②1.6 ③3.8 ④60.9	床面直上	砥沢石	体部中位で欠損。表面・左側面・上端に擦痕状の使用痕が存在。

## 1区9B号住居遺物出土状況(第36図、P L 15)

## 土器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1	底 7.2	+9	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部下半～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部篋削り後篋磨き。 内面 被熱による剥離。	外面に煤状炭化物が付着。

## 1区10号住居出土遺物(第38・39図、P L 17)

## 土器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1	口 12.2 高 6.4	床面直上	①E型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	
2	口 13.0 高 6.5	床面直上	①E型②酸化③明褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	
3	口(12.6) 高(6.3)	埋没土中	①E型②酸化③明褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部下半～底部篋削り後撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	外面胴部は被熱による剥離。
4	口 11.9 高 4.7	床面直上	①E型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。	
5	口 12.0 高 4.5	床面直上	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	
6	口 13.1 高 5.2	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
7	口 11.4 高 5.6	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り後篋磨き。 内面 口辺部～底部横撫で後放射状篋磨き。	
8	口 11.0 高 6.6	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	
9	口 13.0 高 5.8	竈埋土中	①E型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	
10	口 13.2 底 6.0	床面直上	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部下位篋削り、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部刷毛目状の篋撫で。	器高は5.9。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
11 坏	口 13.3 高 5.7	床面直上	①E型②酸化③明褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上位縦篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部篋撫で、底部篋削り。	外面体部下位～底部 撫で後篋削り。
12 甗		+5	①石英細砂を少量含む②還元③黒 灰色④頸部～底部 $\frac{1}{2}$	ロクロ整形。外面体部下右回転篋削り後回転篋撫で調整、 底部篋撫で後撫で調整。	体部上半自然釉・白 斑付着。須恵器。
13 壺	口 11.2	埋没土中	①A型②酸化③鈍い赤褐色④口縁 部～頸部完存	外面 口縁部強い横撫で、口辺部～頸部横撫で。 内面 口縁部強い横撫で、口辺部～頸部横撫で。	
14 坏	口 11.0 底 2.1	床面直上	①A型②酸化③橙色④口縁部～底 部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体～底部篋撫で後放射状篋磨き。	底部は平底。 器高は9.1。
15 甗	口 12.0	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～頸部横撫で、胴部上半刷毛目、下位篋削 り。内面 口縁～頸部横撫で、胴部指撫で後篋磨き	外面口辺部の一部被 熱剝離。
16 甗	口 18.3 底 7.5 高 27.9	床面直上	①B型②酸化③鈍い褐色④ほぼ完 形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半篋撫で、下半～底 部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横撫で。	内外面胴部は被熱に よる風化と一部剝離 が存在。
17 甗	口 16.7 底 8.0 高 21.4	甕内	①B型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半刷毛目、下半篋削 り後篋撫で、底部撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で後篋磨き。	内面底部は摩滅して いる。
18 甗	口 14.0 底 3.2	甕内	①B型②酸化③明褐色④ほぼ完形	外面 口辺～頸部横撫で、胴部下位篋削り、底部撫で 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	外面胴部中位に煤付 着。器高は13.0。
19 甗	口 15.0	床面直上	①A型②酸化③鈍い黄褐色④口縁 部～胴部下位完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位～中位篋削り後篋 磨き、胴部下位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で後篋磨き。	
20 甗	口 25.5 底 7.4 高 22.2	床面直上	①B型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部横撫で、胴部上半刷毛目状の篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で後縦篋磨き、底部横 篋削り。	外面胴部下位～底部 篋削り。

1区11号住居出土遺物（第41図、P L 16-4）

土器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(11.7)	+3	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴 部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	
2 坏	口 12.0 高 5.7	甕埋土中	①E型②酸化③明褐色④口縁部 ～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部摩滅。 内面 口辺部横撫で、体部摩滅。	
3 坏	口 12.3 高 6.6	+8	①E型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部被熱風化・剝離。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	
4 甗	口 16.4	埋没土中	①D型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺～頸部横撫で、胴部篋削り、胴部上半摩滅。 内面 口辺部横撫で、胴部縦篋撫で。	内外面は被熱による 風化。
5 甗	口 14.0	埋没土中	①A型②酸化③明褐色④口縁部 ～胴部中位完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面胴部下半は被 熱による風化。
6 甗	口 16.5	埋没土中 1区10号埋土中	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で後篋磨き、胴部篋撫で一部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋削り後篋撫で。	外面胴部下半は被熱 による風化。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
7 坏	口(13.4)	埋没土中	①緻密で夾雑物を含まない②還元 ③黒褐色④口縁部～体部上位破片	口口整形。外面底部篋撫で調整、受部に白斑付着。	須恵器。断面は赤褐色(Hue10R4/3)。
8 甗	口 15.8 底 3.8 高 11.4	埋没土中 区10埋土中	①B型②酸化③明褐色④口縁部 ～底部迄	外面 口辺部横撫で、胴部上半刷毛目状の篋撫で、胴部 下半被熱による風化・摩滅。 内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。	底孔の径は1.8。
9 小型粗 製土器	口(2.3) 高(2.2)	埋没土中	①E型②酸化③明褐色④口縁部 ～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部指撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部指撫で。	手握ね。
10 甗		+10	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部 下位迄	外面 胴部篋撫で後篋削り。 内面 胴部篋撫で後篋削り。	内面胴部下位は被熱 による剥離。

## 1区12号住居出土遺物(第44～47図、P L 19・20-1)

## 土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(12.6)	埋没土中	①E型②酸化③明褐色④口縁部 ～体部下位迄	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	
2 坏	口(13.0) 高(4.4)	埋没土中	①E型②酸化③鈍い褐色④口縁部 ～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	
3 坏	口 14.8 高(5.0)	埋没土中	①E型②酸化③明褐色④口縁部 ～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	
4 坏	口(15.2) 高(6.2)	埋没土中 貯蔵穴内	①C型②酸化③鈍い赤褐色④口縁 部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内面底部は被熱による 風化。
5 坏	口 14.4 高 8.4	竈内	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完 形	外面 口辺部～体部上位横撫で、中位～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	
6 坏	口 14.1 高 7.3	竈埋土中 貯蔵穴内	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	
7 坏	口 12.2 高 7.4	竈内	①E型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	内外面の体部下半被 熱による風化。
8 小型甗	口 10.5 底 6.0	+9	①B型②酸化③鈍い褐色④ほぼ完 形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	外面胴部は被熱風 化。器高は13.5。
9 小型甗	口(10.4)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部中位迄	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	外面の体部は被熱に よる風化。
10 小型甗	底 6.9	竈埋土中	①A型②酸化③橙色④胴部中位 ～底部完存	外面 胴部中位～底部篋削り。 内面 胴部中位～底部横篋撫で。	外面の胴部は被熱に よる風化。
11 小型甗	口 12.5 底 5.0	竈埋土中	①B型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内外全面に煤付着器 高は10.2。
12 甗	口 14.7 底 9.3 高 13.4	竈埋土中 貯蔵穴内	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～底部迄	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、頸部篋撫で後篋削り、胴部～底部 篋撫で。	外面の胴部下半は一 部被熱風化。

遺物観察表編

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
13 甕	口(11.6) 底 7.0 高 13.9	甕埋土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上位・下位篋削り、胴部中位篋削り後篋撫で、底部一部に布圧痕。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で。	
14 小型甕	口(15.6) 高 9.3	甕埋土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で、底部篋撫で後篋磨き。	内外面底部は被熱風化。
15 甕	口 13.5 底 6.0 高 16.6	甕内埋没土中	①I型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半刷毛目状の篋撫で、胴部下半篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部上半刷毛目状の篋撫で。	外面の胴部下位は被熱による剥離。
16 甕	口 14.7 底 5.0 高 17.5	甕内	①B型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位刷毛目状の篋撫で、胴部中位～底部篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部上位篋撫で、胴部中位～底部篋削り。	内外面胴部被熱風化。外面胴部一部に煤付着。
17 甕	口 16.8 底 6.3	甕内	①B型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部篋削り、底部被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で後篋削り。	内外面胴部下半被熱剥離。器高16.4。
18 甕	口(11.8) 底 4.6 高 14.7	甕埋土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位撫で、胴部中位～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で。	外面胴部は被熱による風化。
19 甕	口 17.4 底 4.3	床面直上	①B型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で、底部篋削り。	器高は18.0。
20 甕	口 17.2 底 4.0	床面直上	①B型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部縦・横篋撫で。	底孔は径2.5。 器高は10.1。
21 甕	口 16.7 底 4.6 高 11.5	甕内	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上位刷毛目状の篋撫で、胴部下位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横刷毛目状の篋撫で。	内外面の胴部は若干の被熱風化。 底孔は径3.2。
22 甕	口 15.0 底 7.2	甕内	①B型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。	内外面は若干被熱風化。器高14.6。
23 甕	底 8.2	甕埋土中貯蔵穴内	①A型②酸化③鈍い橙色④胴部下半～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部下半～底部縦篋撫で後一部篋磨き。 内面 胴部下半横篋撫で、底部篋削り。	
24 甕	底 (7.0)	埋没土中甕埋土中	①B型②酸化③鈍い橙色④胴部中位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部下半～底部篋削り。 内面 胴部下半篋削り、底部刷毛目状の篋撫で。	内面底部の一部被熱剥離。
25 甕	口(17.4) 底 7.0 高(28.1)	埋没土中貯蔵穴内	①B型②酸化③鈍い褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位～下位篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で後篋削り。	外面胴部下半の一部に煤付着。
26 甕	口 15.2	甕埋土中貯蔵穴内	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位～中位篋撫で、下位篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部上位篋撫で。	
27 甕	口 21.8	甕埋土中貯蔵穴内	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目状の篋撫で。	
28 甕	口 15.3	甕埋土中貯蔵穴内	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	
29 甕	底 5.8	甕埋土中埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④胴部上位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部上半刷毛目状の篋撫で、下半～底部篋削り。 内面 胴部～底部篋撫で。	内外面の胴部被熱による風化。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
30 甕	口 15.3 底 6.5 高 31.5	竈内	①D型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半篔撫で、下半篔削り後篔撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篔撫で。	
31 甕	口 15.0	竈埋土中 貯蔵穴内	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～頸部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で。	
32 甕	口(18.0)	竈埋土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篔撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部篔撫で。	
33 甕	口(22.0)	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部刷毛目状の篔撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔撫で。	
34 甕	底 8.3	貯蔵穴内	①B型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部篔削り、底部撫で。 内面 胴部～底部篔撫で。	内外面は被熱による風化。
35 小型粗製土器	底 4.8	埋没土中	①B型②酸化③橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部～底部撫で。 内面 胴部～底部篔削り。	手捏ね。
36 皿状土製品	長(10.8) 厚 1.2	竈埋土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④ $\frac{1}{2}$	表裏面に指頭圧痕有り。	手捏ね。

## 鉄 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①鉄身長②鉄身幅③鉄身厚④篔被長⑤篔被幅⑥篔被厚⑦重量	出土状態	摘 要
37	鉄 鎌	①(1.5) ②0.9 ③0.2 ④8.0 ⑤0.5 ⑥0.4 ⑦(4.7)	床面直上	長頸関篔被関片刃端刃箭式。茎部を欠損する。

## 石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
38	薦編み石	①19.3 ②4.8 ③6.1 ④999.1	+ 4	粗粒安山岩	棒状の河床礫を素材とする。表面に手ずれ状の摩耗痕が存在する。

## 1区13号住居出土遺物(第47図、P L 20-1・125)

## 土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 12.0 高 5.6	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篔撫で。	
2 坏	口(15.5) 高 6.9	埋没土中 区埋土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部摩滅。	外面の口辺部の一部に煤付着。
3 甕	口(20.2)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篔削り後篔磨き。 内面 口辺部横撫で、胴部篔撫で後篔削り。	

遺物観察表編

石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
4	砥 石	①10.1 ②1.3 ③3.0 ④52.2	埋没土中	頁 岩	表裏面および両側縁に研ぎ面をもつ。上部に直径5mmの両面穿孔。

2区2号住居出土遺物(第50~52図、P L 21-2)

土 器

(単位：cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 坏	口 13.3 高 4.6	+11	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口縁部横撫で、体部～底部篋磨き。 内面 口縁部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面の体部下位は一部被熱剝離。
2 坏	口 12.7 高 4.3	床面直上	①E型②酸化③浅黄橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部下半～底部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
3 坏	口 14.1 高 5.6	+3	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部下位は僅かに被熱剝離。
4 坏	口 14.2 高 5.2	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で後篋磨き、体部～底部篋磨き。 内面 口辺部横撫で、口縁部～底部放射状篋磨き。	
5 坏	口(13.0) 高 6.1	+5	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部下位～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り・被熱剝離。	
6 坏	口(14.6)	床面直上	①A型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後磨き状の篋撫で。 内面 体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面口辺部横撫で体部下位被熱剝離。
7 坏	口(14.0) 高 6.6	+4	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上位撫で、下位～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部被熱剝離。	外面口縁部～体部一部に煤付着。
8 坏	口 14.0 高 6.7	+5	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後篋磨き、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部上半撫で後放射状篋磨き。	内面体部下位～底部は被熱剝離。
9 坏	口 13.3 高 5.9	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部磨き状の篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	外面底部篋削り。 内面体部被熱剝離。
10 坏	口 13.8 高 6.9	床面直上	①C型②酸化③赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面口縁部～体部若干の煤付着。
11 坏	口(13.8) 高 6.6	床面直上	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	内外面体部に若干の被熱剝離。
12 坏	口 14.2 高 6.2	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上半篋撫で、下半～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	
13 坏	口 12.0 高 6.9	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
14 坏	口(12.8) 高 5.9	+4	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋撫で。 内面 口縁部～体部上半横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内外面口縁部～胴部下位の一部に煤付着。
15 坏	口(13.4)	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部被熱剝離。	
16 坏	口 12.0 高 7.2	+10	①G型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で。	外面全面に煤付着。 内面体部被熱剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
17 坏	口 15.0 高 7.7	+ 3	①I型②酸化③明赤褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上位磨き状の篋撫で、下位～底部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体～底部篋撫で後放射状篋磨き。	外面口縁～体部上位に煤付着。内面体～底部被熱剝離。
18 坏	口(10.1) 高 7.1	+ 6	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後磨き状の篋撫で。内面 口辺部横撫で、体部上位篋撫で、体部下位～底部篋撫で後篋磨き。	外面体部～底部は僅かに被熱風化。
19 坏	口 8.7 高 7.8	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。 内面 口辺部～底部篋削り。体部下半は被熱風化。	外面体部一部に煤付着。
20 甕	口 13.0	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。	内外面の胴部下半は被熱剝離。
21 甕	口(15.8)	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で後篋撫で状の篋削り、胴部撫で。 内面 口辺部横撫で、頸部横撫で後磨き状の篋撫で。	内面胴部篋削り。
22 甕	口 13.3 高 17.1	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部刷毛目。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で。	外面胴部下位は一部被熱剝離。
23 甕	口(13.8)	+ 12	①J型②酸化③橙色④口縁部～頸部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。 内面 口辺部横撫で。	
24 壺	口(20.0)	+ 6	①G型②酸化③橙色④口辺部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、一部に煤状炭化物付着。 内面 被熱により剝離。	
25 甕	口(16.4) 底 5.2	床面直上	①C型②酸化③淡黄色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部下半～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部撫で・被熱風化。	外面口縁～胴部煤付着。器高26.2。
26 甕	口(24.0)	+ 6	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で後篋磨き。 内面 口辺部横撫で、胴部横撫で。	
27 甕	底 7.0	床面直上	①A型②酸化③橙色④胴部～底部ほぼ完存	外面 胴部撫で、底部篋削り。 内面 胴部～底部篋撫で。	
28 甕	底 6.0	床面直上	①C型②酸化③鈍い褐色④胴部上位～底部ほぼ完存	内外面 被熱により剝離している。	
29 甕	底 (7.0)	床面直上	①C型②酸化③鈍い赤褐色④底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部下位被熱剝離、底部篋削り。 内面 胴部下位～底部撫で後篋削り。	内面一部に被熱による剝離。
30 甕	口(19.8)	+ 6	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部被熱風化・荒れ。 内面 口辺部横撫で、胴部横撫で後篋削り。	内面口辺部は被熱による風化。
31 坏	口(13.0)	+ 3	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横撫で。 内面 口辺部横撫で、体部放射状篋磨き。	
32 坏	口(13.5)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部篋撫で後篋磨き。	内面体部一部に被熱による剝離。
33 坏	口(13.0)	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部丁寧な篋撫で。	内外面の一部に被熱剝離。
34 坏	口 14.0 高 5.5	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部下位～底部被熱剝離。
35 坏	口(17.0)	床面直上	①C型②酸化③浅黄橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部丁寧な篋撫で。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
36 杯	口(16.0)	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部下位～底部篋削り・篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後篋磨き。	内面体部の一部に被熱剝離。
37 杯	口(13.7) 高(3.8)	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後篋磨き状の篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部放射状篋磨き・被熱剝離。	外面の一部に煤付着。
38 杯	口(15.0)	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部下位指撫で。 内面 口縁部横撫で、体部横篋撫で。	外面体部の一部被熱風化。
39 杯	口(14.0) 高 7.2	床面直上	①C型②酸化③赤色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で後一部篋削り。	内面一部に煤付着。 外面一部被熱剝離。
40 杯	口(13.0) 高 6.2	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部下位被熱剝離。
41 杯	口(16.0)	+ 3	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部被熱による風化。 内面 口辺部横撫で、体部横撫で後放射状篋磨き。	
42 杯	口(15.0) 高(10.0)	埋没土中	①B型②酸化③浅黄橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	外面一部煤付着。 内面体部被熱剝離。
43 甕		床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④頸部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 頸部横撫で、胴～底部篋削り後磨き状の篋撫で。 内面 胴部～底部横篋撫で。	
44 甕	底(2.6)	埋没土中	①A型②酸化③浅黄橙色④底部ほぼ完存	外面 胴部～底部篋削り。胴部一部に煤付着。 内面 胴部～底部篋撫で。	内外面の一部に被熱による剝離。
45 甕	底(7.2)	埋没土中	①C型②酸化③浅黄橙色④底部ほぼ完存	外面 胴部篋削り、底部撫で。 内面 被熱による剝離。	
46 甕	口(20.0) 底(10.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部縦篋磨き。	内外面の全面にかなりの被熱剝離。

2区3号住居出土遺物(第55図、P L 22-3)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 杯	口(13.0) 高 7.4	竈底面 埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	外面やや風化。
2 杯	口(13.4) 高 5.4	埋没土中	①A型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
3 壺	口(7.8)	埋没土中 駆進土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～頸部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で。	
4 甕	口(12.5)	竈埋土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部斜位篋削り。	内外面は僅かに被熱による風化。
5 甕	底 6.6	竈底面	①B型②酸化③橙色④底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部～底部篋削り。 内面 胴部～底部篋削り。	
6 甕	口(13.3)	竈埋土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋撫で。胴部の一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面やや被熱による風化。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
7壺	口(23.0)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～頸部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部～頸部横撫で。 内面 口辺部横撫で。	
8甌	口(18.0)	竈埋土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部撫で後縦篋磨き。	

## 2区4号住居出土遺物(第55・56図、P L 22-3)

## 土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1坏	口(10.0)	埋没土中	①石英細砂を少量含む②還元③鈍い赤褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{4}$	ロクロ整形。外面底部回転篋削り調整。	須恵器。断面は赤褐色(Hue10R4/3)。
2坏	口(12.8)	+9	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部篋撫で後篋削り。 内面 口縁部横撫で、体部篋削り後磨き状の横篋撫で。	内外面の一部に煤付着。
3坏	口 13.8 高 4.7	+3	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口縁部～底部篋削り。 内面 口縁部～底部篋削り。一部に煤付着。	外面やや被熱風化。
4鉢	口 14.4 底 6.6	+7	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。一部煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部下位～底部横篋撫で。	内外面やや被熱風化。
5坏	口(16.6) 高(6.0)	埋没土中 233埋土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
6高坏		埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④坏底部 $\frac{1}{4}$	外面 坏体部横撫で後縦篋磨き、坏底部撫で。 内面 坏底部放射状篋磨き。	内面やや被熱風化。
7甌	口 14.2 高 9.0 底孔1.6	+55	①F型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴～底部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部撫で。被熱による剥離。	底孔は焼成後穿孔で、小型甕の二次的利用か。
8小型甕	口 10.7 底 5.1	床面直上	①C型②酸化③鈍い黄褐色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴～底部横篋撫で・被熱剥離。	内外面胴部一部に煤付着。器高10.4。
9甕	口(15.6)	埋没土中 233埋土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～頸部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部～頸部横撫で。 内面 口辺部横撫で。	
10甕	口(17.0) 底 5.8 高 29.0	+7 竈埋土中	①A型②酸化③鈍い黄褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。 胴部の一部に煤付着。	内外面胴下半やや被熱剥離。
11小型粗製土器	口 3.8 底 4.9	床面直上	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部～胴部指押さえ、底部撫で。 内面 口辺部～底部指撫で。	器高は5.8。
12小型粗製土器	口 6.0 底 6.0	埋没土中	①A型②酸化③橙色④完形	外面 胴部～底部指撫で。 内面 口辺部～底部指撫で。	内外面の一部に煤付着。器高は5.0。
13鉢	口 20.1 底 6.0	貯蔵穴内	①C型②酸化③灰褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り・一部煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で後篋磨き。	内外面胴部一部被熱剥離。器高14.6。
14甌	口 24.0 底 8.5	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で、底部篋削り。	内外面胴下半被熱剥離。器高29.0。

遺物観察表編

2区5号住居出土遺物(第58・59図、P L 23-2)

土器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 9.3 底 3.4	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ 完形	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後篋撫で、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内外面やや被熱剝離。平底。器高5.5。
2 坏	口 10.2 高 5.8	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部ㄥ	外面 口辺部横撫で、体部篋撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋磨き。	
3 坏	口(11.5) 底 4.1	埋没土中	①H型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～底部ㄥ	外面 口辺部横撫で、体部篋撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱剝離。	平底。器高は5.9。
4 鉢	口 11.3 底 5.4	+6	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部ㄥ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り・やや風化。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内面体部一部被熱剝離。器高6.8。
5 坏	口 14.0 高 4.9	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部ㄥ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内面体部かなりの煤 付着。
6 坏	口(15.0) 高 5.3	竈埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部ㄥ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	外面僅かに煤付着。
7 坏	口(14.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～体部下位ㄥ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で後放射状篋磨き。	内面の一部被熱剝 離。
8 坏	口(14.7) 高 8.4	床面直上	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部ㄥ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り・被熱風化。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後放射状篋磨き。	内面体部の一部被熱 剝離。
9 坏	口(16.0)	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～体 部中位ㄥ	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部篋磨き。	外面体部僅かに煤付 着。
10 高坏		+6	①C型②酸化③橙色④坏底部～脚 部下位ほぼ完存	外面 坏底部～脚部篋磨き。 内面 坏底部篋磨き、脚部上位絞り痕、裾部横撫で。	
11 甕	口(16.0)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～胴部下位ㄥ	外面 口辺部横撫で、胴部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部篋削り後一部篋撫で。	
12 甕	口 14.0 高 16.3	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部ㄥ	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で・一部被熱剝離。	外面口縁～胴部上位 かなりの煤付着。
13 甕	口(18.0)	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～頸 部ㄥ	外面 口辺部～頸部横撫で・一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。	内面口辺部僅かに煤 付着・被熱剝離。
14 甕	口(20.0)	埋没土中 2区6号土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～頸 部ㄥ	外面 口辺部～頸部横撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	
15 甕	口 18.4	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部上位ㄥ	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目。 内面 口辺部横撫で、胴部篋削り・一部被熱剝離。	外面口辺部一部に被 熱剝離。
16 甕	口(19.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴 部下位ㄥ	外面 口辺部～頸部横撫で後磨き状の篋撫で、胴部篋削 り後磨き状の篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部被熱による剝離。	
17 甕	底 5.7	埋没土中	①F型②酸化③明赤褐色④頸部 ～底部ほぼ完存	外面 胴部篋撫で後篋削り・煤付着、底部篋削り。 内面 胴部上半・底部篋撫で、胴部下半篋削り。	内外面僅かに被熱に よる風化。
18 壺	口(9.3)	埋没土中	①H型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～胴部上位ㄥ	外面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部摩滅。 内面 口縁部横撫で後縦篋磨き、胴部摩滅。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
19 甕	口(14.8)	埋没土中	①C型②酸化③暗赤褐色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部篋磨き。 内面 口辺部横篋磨き、頸部横撫で、胴部篋撫で。	
20 壺	口(17.6)	甕埋土中 埋没土中	①F型②酸化③橙色④口縁部～頸部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部～頸部横撫で、口縁部の一部煤付着。 内面 口辺部横撫で。	内面口辺部僅かに被熱風化。
21 壺	口(15.8)	埋没土中	①C型②酸化③浅黄橙色④口縁部～頸部 $\frac{1}{4}$	外面 口縁部～頸部横撫で後頸部縦篋磨き。 内面 口辺部横撫で後縦篋磨き。	外面口縁部一部に煤付着。
22 壺	口(23.0)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口辺部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で。 内面 口縁部横撫で、口辺部被熱剝離。	外面口辺部一部に被熱剝離。
23 甕	口(22.4)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、胴部撫で。	外面胴部やや被熱風化。
24 甕	口(21.4)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部篋削り後篋磨き。 内面 口辺部横撫で、胴部被熱剝離。	

## 2区6号住居出土遺物(第62図、P L 25-2)

## 土器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文様と成・整形技法の特徴	備考
1 蓋	口(11.0)	埋没土中	①緻密で僅かに夾雑物を含む②還元③灰褐色口縁部～体部上位破片	ロクロ整形。	須恵器。

## 石器

(単位:cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
2	薦編み石	①11.9 ②4.6 ③5.5 ④484.3	埋没土中	粗粒安山岩	いずれも棒状の河床礫を素材とし、器面に手ずれ状の摩耗痕が認められる。4は先端に敲打痕をもち、5は先端から右側縁部にかけて被熱による剝離が認められる。
3	薦編み石	①11.6 ②4.6 ③5.6 ④470.0	埋没土中	石英閃緑岩	
4	薦編み石	①11.7 ②4.5 ③5.2 ④536.5	埋没土中	粗粒安山岩	
5	薦編み石	②5.4 ③6.3 ④(646.3)	埋没土中	粗粒安山岩	
6	薦編み石	①14.0 ②3.5 ③7.1 ④550.4	埋没土中	文象斑岩	
7	薦編み石	①14.8 ②5.0 ③7.8 ④622.3	埋没土中	溶結凝灰岩	

## 2区7号住居出土遺物(第62図、P L 25-2)

## 土器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 13.1 高 4.3	埋没土中	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体～底部篋削り・やや被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱剝離。	内面一部に煤付着。
2 坏	口 12.5 高 3.8	埋没土中	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	内外面僅かに風化による荒れ。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
3 坏	口 12.5 高 4.4	埋没土中	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面僅かに風化による荒れ。
4 坏	口(13.0) 高 3.5	+52	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り・やや被熱風化。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱剝離。	外面全面と内面口縁部に煤付着。
5 坏	口 13.0 高 4.2	埋没土中	①C型②酸化③浅黄色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内面体部～底部一部に被熱剝離。
6 坏	口(13.6) 高 4.6	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剝離。	外面底部一部に被熱剝離。
7 坏	口 17.0 高 5.1	埋没土中	①石英礫・粗砂を多量に含む②還元③灰色④ほぼ完形	ロクロ整形。外面底部左回転篋削り調整。内面底部不定方向篋撫で調整。	須恵器。
8 坏	口 11.8 高 5.3	+7	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で・一部煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	内面体部～底部一部に被熱剝離。
9 坏	口 12.0 高 4.0	+10	①C型②酸化③鈍い褐色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による風化。	
10 甕	口 15.4 底 5.8	+6	①H型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴～底部横篋撫で・被熱風化。	外面胴部下半被熱剝離。器高は18.0。
11 甕	底 8.5	+5	①F型②酸化③鈍い橙色④胴部中位～底部ほぼ完存	外面 胴部～底部縦篋削り。 内面 胴部横篋撫で、底部横篋削り。	内外面僅かに被熱風化。
12 甕		埋没土中	①石英礫・粗砂を少量含む②還元③褐色④胴部破片	外面 縦位平行叩目後横撫で。 内面 青海斑状叩目。	須恵器。

石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
13	薦編み石	①15.4 ②4.1 ③5.7 ④641.8	埋没土中	石英閃緑岩	13・14ともに棒状の河床礫を素材とし、器面に手ずれ状の摩耗痕が認められる。
14	薦編み石	①17.0 ②2.8 ③8.3 ④763.2	埋没土中	粗粒安山岩	

2区8号住居出土遺物(第65～67図、P L 28)

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(13.0) 高 5.0	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で・やや被熱剝離。	外面体部一部に被熱による剝離。
2 坏	口(12.7) 高 5.7	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱剝離。	
3 坏	口 12.7 高 5.3	+9 甕埋土中	①E型②酸化③褐色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱剝離。	外面口縁部～底部僅かに煤付着。
4 坏	口 13.1 高 (4.9)	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で・一部被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、体部放射状篋磨き。	内面底部は被熱剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
5 坏	口(14.0) 高(5.0)	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部一部に被熱剝離と煤付着。
6 坏	口(13.0) 高 5.4	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内面体部一部に被熱剝離と煤付着。
7 坏	口(14.3) 高 5.2	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱剝離。	外面体部僅かに被熱剝離。
8 坏	口 11.2 高 6.8	+5	①C型②酸化③明赤褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面かなりの被熱剝離。
9 坏	口 12.6 高 8.4	+4	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上位被熱剝離、下位篋削り。 内面 口辺部～底部篋撫で後放射状篋磨き。	内外面若干の被熱剝離。
10 坏	口 13.4 高 5.6	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で・一部被熱剝離。	内外面僅かに煤付着。
11 坏	底 3.0	埋没土中	①C型②酸化③赤褐色④体部上位～底部ほぼ完存	外面 体部篋削り・一部被熱剝離、底部撫で。 内面 体部～底部被熱剝離。	平底。外面体部に煤付着。
12 坏	口 16.2 高 7.0	埋没土中	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で・一部煤付着、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内面底部一部に被熱剝離。
13 小型甕	口(14.7)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部放射状篋磨き・被熱剝離。	外面体部僅かに煤付着・被熱風化。
14 高坏	口(17.0)	+12	①C型②酸化③橙色④坏部完存	外面 口縁部～坏体部下位横撫で、底部篋削り。 内面 口縁部～坏体部下位横撫で・煤付着、底部撫で。	外面口縁部一部に被熱剝離。
15 高坏	口(11.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④坏部完存	外面 口縁部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部横撫で、体部～底部篋撫で。	
16 高坏		埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④脚部 $\frac{1}{2}$	外面 脚部上位・裾部篋磨き、脚部下位篋撫で。 内面 脚部上～中位横篋削り、裾部横撫で。	内面裾部僅かに被熱剝離。
17 高坏		埋没土中	①C型②酸化③橙色④裾部 $\frac{1}{2}$	外面 裾部横撫で。 内面 裾部横撫で。	
18 小型粗製土器	底(5.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④胴部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部～底部撫で後篋削り。 内面 胴部～底部篋削り。	手捏ね。
19 小型粗製土器	口 4.4 底 3.2	埋没土中	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口縁部～底部指撫で。 内面 口縁部～底部指撫で。	手捏ね。 器高は3.1。
20 罎	口(9.0)	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～頸部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で・若干の被熱剝離。	外面僅かに被熱剝離・煤付着。
21 甕	口 11.6 底 5.8 高 12.0	+13	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦篋撫で、中位横篋撫で、下位篋削り、底部撫で。僅かに被熱風化・煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面全面に若干の煤付着、胴部下半に若干の被熱剝離。
22 甕	口 9.8 底 6.2 高 12.4	+5	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半篋撫で、下半～底部篋削り。胴部下半の一部に被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部刷毛目状の篋撫で。	内面全面に僅かな被熱剝離。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
23 甕	口 12.9 底 5.8 高 13.1	+32	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部～底部縦篋削り。全面に煤付着、かなりの被熱剝離。 内面 口縁部横撫で、口辺部～底部篋撫で。	内面胴部かなりの被熱剝離、胴部下位僅かに煤付着。
24 甕	底 4.2	埋没土中	①C型②酸化③鈍い赤褐色④胴部～底部ほぼ完存	外面 胴部～底部篋削り。 内面 胴部～底部篋削り。	内外面僅かに被熱剝離。
25 甕	口(18.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部上位½	外面 口辺部横撫で、胴部被熱風化と僅かな剝離。 内面 口辺部横撫で、胴部被熱風化と僅かな剝離。	内外面口辺部僅かに煤付着。
26 甕	口 20.4	+42 貯蔵穴内	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦・斜位刷毛目。 内面 口辺部横撫で、胴部上位横刷毛目、中位篋撫で。	外面胴部一部被熱剝離。
27 甕	口 18.4 底 7.0	+5	①F型②酸化③鈍い黄橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内外面は被熱風化。器高は29.7。
28 甕	口 16.0 底 5.3 高 23.3	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り。胴部上半僅かに被熱剝離、下半かなりの被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、胴部被熱剝離・上位煤付着。	外面口辺部・胴部中に煤付着。
29 甕	口 15.2	+32	①F型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部上位½	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目。 内面 口辺部横撫で、胴部被熱による剝離。	外面被熱による風化。
30 甕	口(20.0)	+5 竈埋土中	①E型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部被熱による剝離。	外面胴部上位僅かに被熱剝離。
31 甕	底(12.0)	+32	①C型②酸化③鈍い黄橙色④胴部中位～底部½	外面 胴部篋撫で。 内面 胴部篋撫で、底部指撫で。	

2区10号住居出土遺物（第67～69図、P L 28）

土 器

（単位：cm）

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 13.5 底 4.2	床面直上	①G型②酸化③橙色④口縁部～底部½	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で・被熱剝離。	内面体部一部煤付着。平底。器高5.6。
2 坏	口 13.0 高 5.0	+3 竈埋土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部½	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で・被熱風化。	外面全面・内面口辺部に煤付着。
3 坏	口(12.6) 高 5.5	+20 竈埋土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部½	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で・若干の煤付着。	外面全面に煤付着、胴部被熱風化。
4 坏	口 12.8 高 5.7	+7	①G型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内面僅かに被熱風化。
5 坏	口 11.6 高 5.5	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	内外面全面にかなりの煤付着。
6 坏	口 11.7 高 6.4	+10	①E型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り・一部煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剝離。	内面口辺部若干の煤付着。
7 坏	口 10.8 高 7.4	+3 竈内	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋撫で。	外面煤付着、僅かに被熱風化。
8 坏	口 9.8 高 5.6	+32 竈内	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋磨き。	外面口辺部一部に煤付着。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
9 坏	口 12.0 高 4.6	+32 甕内	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	内外面僅かに煤附着。
10 坏	口 12.3 高 5.6	+11	①C型②酸化③浅黄橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後放射状篋磨き。	
11 坏	口 10.4 高 6.2	+4	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半篋削り後篋撫で、下半～底部篋削り。内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	内外面口辺部僅かに煤附着。
12 坏	口 12.0 高 5.4	+3	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で後放射状篋磨き。	
13 坏	口 12.6 高 7.1	床面直上	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後放射状篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で後放射状篋磨き。	
14 坏		埋没土中	①A型②酸化③橙色④体部～底部ほぼ完存	外面 体部～底部篋削り。 内面 体部～底部篋撫で。	内外面体部煤附着。
15 坏	口 13.0 高 5.1	+27 甕内	①C型②酸化③浅黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	全体的に粗雑な成形。
16 高坏		埋没土中	①C型②酸化③橙色④脚部 $\frac{1}{2}$	外面 脚部縦篋磨き。 内面 脚部上位紋り痕、下位横篋撫で。	
17 高坏	脚径(10.0)	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④裾部 $\frac{1}{2}$	内外面 裾部横撫で。	外面かなりの被熱風化。
18 甕	底 5.7	+10	①G型②酸化③鈍い橙色④底部完存	外面 胴部～底部篋削り。周縁部を敲打により整形。 内面 撫で。	破片の二次的な再利用か。
19 甕	口 9.7 底 5.6 高 10.5	+7	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部下半～底部篋削り後篋撫で。胴部かなりの被熱風化、下半僅かに煤附着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面胴部上半に煤附着。
20 甕	口 13.6 底 6.3	+12	①A型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。	内外面口縁～胴部煤附着。器高16.8。
21 甕	口(14.5) 底 7.0 高 14.3	+27 甕埋土中	①C型②酸化③淡赤橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半篋撫で、下半～底部篋削り。全面に煤附着、若干の被熱風化。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面若干の煤附着、胴部下位若干の被熱剝離。
22 甕	底 (9.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部篋削り後一部磨き状の篋撫で、底部篋削り。 内面 胴部～底部被熱剝離。	
23 鉢	口 14.2 底 5.8	+20	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部縦篋削り。 内面 口縁部～底部横篋撫で。	外面体部一部に煤附着。器高6.8。
24 甕	口 17.8 底 6.6	+10 甕内	①F型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で・僅かに被熱風化。	外面被熱による荒れ。器高31.0。
25 甕	口 18.0	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部刷毛目状の篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部被熱剝離。	外面僅かに被熱風化。
26 甕	口(21.8)	埋没土中	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で・一部煤附着、胴部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で・僅かに煤附着、胴部被熱剝離。	外面僅かに被熱剝離。
27 甕	口(19.0)	埋没土中	①H型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部かなりの被熱剝離。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
28 甗	口 25.0 底 9.0 高 32.5	+23	①L型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半篔蕀で、胴部下半篔蕀削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横撫で、底部横篔蕀削り。	外面僅かに被熱風化。
29 甗	底 6.0	床面直上 2区埋土中	①B型②酸化③橙色④胴部下半～底部ほぼ完存	外面 胴部縦篔蕀削り、下位横撫で。 内面 胴部～底部篔蕀削り。	底孔は径2.4。

2区11号住居出土遺物（第71図、P L 28）

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏		埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④体部上位～底部ほぼ完存	外面 体部篔蕀磨き、底部篔蕀削り。 内面 体部～底部横撫で。	外面かなりの煤付着。
2 坏	口(12.4) 高 5.1	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部撫で、底部篔蕀削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篔蕀磨き。	
3 坏	口 6.5 高 (6.2)	甗内	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔蕀削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部放射状篔蕀磨き。	内外面僅かに被熱風化。
4 坏	口(12.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篔蕀削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篔蕀磨き。	
5 坏	口 12.7 高 5.5	埋没土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔蕀削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で後放射状篔蕀磨き。	内外面若干の被熱風化・煤付着。
6 坏	口 14.0 高 6.0	甗埋土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔蕀削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面若干の煤付着。
7 坏	口 13.0 高 9.3	甗内	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔蕀削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で。	内外面若干の被熱風化。
8 甗	口 14.1 底 3.6 高 15.6	甗内	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篔蕀削り・胴部下半若干の被熱剝離、口縁部～胴部上位僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篔蕀削り・被熱剝離。	内面胴部上半若干の煤付着。
9 甗	口 14.0	甗埋土中	①L型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部篔蕀削り。 内面 口辺部横撫で、胴部撫で・若干の被熱風化。	外面若干の被熱風化・煤付着。
10 甗	口 15.0	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篔蕀撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部指撫で。	外面若干の煤付着。

2区12号住居出土遺物（第73・75～77図、P L 30—5・31）

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(11.4) 高 (5.6)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔蕀削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面一部に煤付着。
2 坏	口 12.4 高 5.3	埋没土中	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で・一部煤付着、体部～底部篔蕀削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篔蕀磨き。	内面口縁部・底部僅かに煤付着。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
3 坏	口(12.1) 高 5.8	埋没土中 掘埋土中	①C型②酸化③明褐色④口縁部 ～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で・一部被熱剝離。体～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、口縁部～底部放射状篋磨き。	内面被熱による荒れ。
4 坏	口 12.9 高 8.3	+18	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	内面若干の被熱剝離。
5 坏	口(15.0) 高 5.8	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部磨き状の篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部かなりの被熱剝離。	外面口辺部被熱による荒れ。
6 坏	口 16.5 高 7.1	埋没土中	①C型②酸化③鈍い赤褐色④口縁 部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体～底部篋撫で後放射状篋磨き。	内面体部一部に被熱剝離。
7 坏	口(16.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上半篋撫で、下半篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部横篋撫で・下位被熱剝離。	外面口辺部僅かに煤付着。
8 坏	口(11.9) 高 8.7	+3	①C型②酸化③明褐色④口縁部 ～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～体部中位篋撫で、下位～底部篋削り後篋 撫で。内面 口縁部～底部篋撫で。	口唇部に刻み目が存在。
9 鉢	口 10.3 底 7.0	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部被熱による若干の荒れ。 内面 口辺部横撫で、体部～底部丁寧な横篋撫で。	器高は7.8。
10 壺	口(10.4)	+4	①G型②酸化③橙色④口縁部～胴 部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部中位横篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	
11 壺	口 7.9 高 14.9	埋没土中	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上位磨き状の篋撫で、胴部下 位～底部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で。	外面口縁部～胴部中 位一部に煤付着。
12 壺	口 9.3 高 18.7	+4	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部下半篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部若干の被熱風化・荒れ。	外面底部篋撫で、胴 部一部被熱剝離。
13 甕	口 (7.6)	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部被熱による荒れ。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内面胴部一部に被熱 による剝離。
14 高坏	口(21.3)	+4	①C型②酸化③明赤褐色④坏部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～体部横撫で後縦篋磨き、底部篋撫で。 内面 口縁部横撫で、体部～底部放射状篋磨き。	外面僅かに煤付着。
15 高坏	口(12.0)	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④坏部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部横撫で、体部篋削り、底部縦篋磨き。 内面 口縁部横撫で、体部～底部篋撫で。	
16 高坏		+9	①C型②酸化③橙色④脚部 $\frac{1}{2}$	外面 脚部縦篋磨き・一部に煤付着。 内面 脚部上位篋撫で、裾部横撫で。	内面若干の煤付着。
17 円形土版	径 3.4 厚 0.9	埋没土中	①C型②酸化③鈍い赤褐色④ $\frac{1}{2}$	土器片を再利用して周縁部を研磨。	
18 甕	口(18.0)	埋没土中	①緻密で石英細砂を少量含む②還元③灰白色④口縁部破片	ロクロ整形。口唇部と内面に自然釉が付着。	須恵器。
19 高坏	口 16.6 底 10.2 高 12.2	床面直上 2区15・27 住埋土中	①石英細砂を多量に含む②還元③ 褐色④ほぼ完形	ロクロ整形。外面体部下半回転篋削り調整。体部上位に 櫛描き波状文を施し、同位に把手を付す。体部外面と脚 部内面に自然釉が付着。	須恵器。
20 甕	口(11.2) 底 5.6 高 11.9	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴～底部篋削り・一部煤付着、胴 部下半僅かに被熱風化。 内面 口辺部横撫で、胴～底部篋撫で。	内面胴部被熱風化、 胴部下位に煤付着。
21 甕	口 12.6 底 4.0	+19	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で。	器高は11.6。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
22 甕	口(8.7)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部上半 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横撫で。僅かに煤付着。	外面若干の被熱風化、僅かに煤付着。
23 甕	口(13.6)	+3 2区埋土中	①F型②酸化③浅黄色④口縁部～胴部下半 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部篋削り・一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部横撫で。	内外面僅かに被熱風化。
24 甕	口15.0 底7.0	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部刷毛目状の篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部刷毛目状の篋撫で。	内外面胴部下半僅かに被熱剝離。
25 鉢	口(25.5)	床面直上 2区埋土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部横撫で、胴部縦篋撫で。 内面 口縁部指押さえ、口辺部～胴部横撫で。	
26 甕	口16.8 底7.0 高30.0	床面直上	①E型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内外面被熱風化、一部被熱剝離。
27 甕	口(14.6)	+19	①C型②酸化③浅黄橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部被熱による剝離。	
28 甕	口21.6	+19	①C型②酸化③赤色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面僅かに煤付着。
29 甕	口15.6	+5	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位刷毛目後篋削り、胴部中位刷毛目。 内面 口辺部横撫で、胴部上位横刷毛目、中位篋撫で。	外面胴部一部に煤付着。
30 甕	口17.4	床面直上	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部下半ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で・僅かに被熱剝離。	外面胴部僅かに被熱剝離・煤付着。
31 甕	口15.4 底6.0 高25.0	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り。全面に若干。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で・僅かに被熱剝離、口縁部～胴部上位一部に煤付着。	外面僅かに煤付着。底部中央は上げ底状を呈する。
32 甕	口16.2 底6.9 高25.8	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で・一部に煤付着、胴部刷毛目状の篋撫で・かなりの被熱風化、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部刷毛目状の横篋撫で。	内面胴部下半僅かに被熱剝離。
33 甕	底6.0	竈埋土中 埋没土中	①D型②酸化③鈍い赤褐色④頸部～胴部中位 $\frac{1}{2}$ 、底部完存	外面 口辺部横撫で・一部煤付着、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部上位篋撫で・中位篋削り。	内面胴部中位一部に煤付着。
34 甕	口(14.6)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部丁寧な撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で・かなりの被熱剝離。	外面全面に煤付着。
35 甕	口(23.0)	+19	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部縦篋撫で後縦篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部縦篋撫で後横篋削り。	
36 甕	口24.5 底9.5	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目。 内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目、底部横篋削り。	内外面かなりの煤付着。器高29.7。
37 甕	口(26.0)	床面直上 2区埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部刷毛目状の篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。	外面僅かに被熱風化。
38 甕	口(26.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	
39 甕	口24.0 底9.0	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦刷毛目状の篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目状の篋撫で。	内面かなりの煤付着。器高28.0。

## 石 器

(単位: cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
40	薦編み石	①15.2 ②4.0 ③6.0 ④689.4	+22	粗粒安山岩	棒状の河床礫を素材とし、器面に手ずれ状の摩耗痕が存在する。
41	台石	①23.0 ②5.4 ③19.1 ④4,002	+24	石英閃緑岩	板状の河床礫を素材とするが、顕著な使用痕は認められない。

## 2区13号住居出土遺物(第82・83図、P L 33-3)

## 土 器

(単位: cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 坏	口 12.3 高 5.4	床面直上	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で・被熱剝離。	外面かなりの煤付着。
2 坏	口(13.0) 高 5.8	竈埋土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。一部煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内面若干の煤付着・被熱風化。
3 坏	口 16.5 高 6.3	竈内 埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で後篋磨き、体部～底部篋削り後篋磨き。 内面 口縁部～底部放射状篋磨き。	内外面僅かに煤付着。
4 坏	口(13.2) 高 5.3	埋没土中	①C型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篋磨き。	
5 壺	口 9.4 高 15.7	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴～底部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部被熱による剝離。	内面かなりの被熱剝離。
6 高坏		埋没土中	①C型②酸化③鈍い褐色④脚部迄	外面 脚部横撫で後縦篋撫で。 内面 脚部撫で。	内外面かなりの煤付着。
7 羽口		+4	①C型②酸化③黄灰色④端部破片	外面 被熱による熔融。 内面 被熱による剝離・風化。	
8 甕	口 14.7 底 6.2	+3	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	外面口辺部一部煤付着。器高13.5。
9 甕	口 13.1 底 5.0	床面直上	①C型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、胴部被熱による風化・荒れ。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部被熱風化・荒れ。	器高は13.5。
10 甕	口 14.2 底 6.0	+4	①C型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部刷毛目状の篋撫で後篋削り、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、刷毛目状の篋撫で。	器高は14.5。
11 甕	底 7.7	埋没土中	①C型②酸化③橙色④胴部下位～底部迄	外面 胴部篋削り、底部撫で。 内面 被熱による剝離。	
12 甕	口 15.7 底 5.0	竈内 埋没土中	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目・被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で・被熱剝離。	内外面口縁～胴部煤付着。器高19.4。
13 甕	口(15.2) 底 5.6	竈内	①F型②酸化③鈍い褐色④口縁部～底部迄	外面 口辺部～頸部横撫で、胴～底部縦・斜位篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴～底部横・斜位篋撫で。	内外面被熱風化・荒れ。器高31.5。
14 甕	口(16.1)	+4	①H型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・斜位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で・僅かに被熱剝離。	外面口辺部僅かに煤付着。
15 甕	口 24.7 底 9.4	床面直上	①C型②酸化③鈍い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦刷毛目後一部撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目後縦篋削り。	内面僅かに煤付着。器高は29.2。
16 甕	口 16.5 底 9.5	+9	①F型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～底部迄	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り後一部篋撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面胴下位僅かに煤付着。器高30.0。

遺物観察表編

2区14号住居出土遺物（第79図、P L 34-4）

土 器

（単位：cm）

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(18.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後篋磨き。	外面全面にかなりの煤付着。
2 高坏		埋没土中	①C型②酸化③鈍い赤褐色④脚部 $\frac{1}{2}$	外面 脚部縦篋磨き。 内面 脚部横篋削り、裾部横撫で。	
3 高坏		埋没土中	①C型②酸化③橙色④坏底部 $\frac{1}{2}$	外面 坏体部横撫で後篋磨き、坏底部篋削り後篋磨き。 内面 坏底部篋磨き。	外面僅かに煤付着。
4 甕	口 20.0	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で・被熱剝離。	外面胴部下半一部に煤付着。

石 器

（単位：cm・g）

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
5	砥石	①17.0 ②4.8 ③6.4 ④869.4	埋没土中	砂岩	棒状の河床礫を素材とし、表裏・両側面に研ぎ面をもつ。
6	薦編み石	①17.0 ②3.5 ③6.2 ④606.3	埋没土中	粗粒安山岩	6・7ともに棒状の河床礫を素材とし、器面に手ずれ状の摩耗痕が存在する。
7	薦編み石	①18.2 ②4.2 ③7.2 ④955.4	埋没土中	溶結凝灰岩	
8	砥石	①20.9 ②7.5 ③15.4 ④1,919	埋没土中	粗粒安山岩	偏平な河床礫を素材とし、表裏面に研ぎ面・敲打痕をもつ。条痕状の使用痕が認められる。左右側縁部を欠損する。

2区15号住居出土遺物（第85・86・88～92図、P L 35・36・125）

土 器

（単位：cm）

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(13.6)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後一部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	
2 坏	口 13.1 高 (5.8)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	外面体部若干の被熱風化・荒れ。
3 坏	口 11.2 高 6.6	床面直上	①A型②酸化③明赤褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部横撫で、体部被熱剝離・煤付着。	外面体部上半被熱風化・荒れ。
4 坏	口 12.5 高 6.8	竈内	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部かなりの被熱剝離。	外面体部・内面口辺部煤付着。
5 坏	口 12.0 高 6.1	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剝離。	
6 坏	口(12.1) 高 5.9	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	
7 坏	口 12.0	埋没土中	①D型②酸化③橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。内面 口辺部横撫で、体部撫で後篋磨き。	
8 坏	口(12.7) 高 4.7	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	外面体部上半一部に煤付着。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
9 坏	口(12.8)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部篋撫で・僅かに被熱剝離。	外面一部に煤付着。
10 坏	口 13.1 高 7.2	+22	①E型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後一部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体～底部横撫で後放射状篋磨き。	
11 坏	口 14.8 高 4.8	+13	①E型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で。	内面体部かなりの被熱剝離。
12 坏	口(14.8) 底 6.2	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り・被熱風化。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱剝離。	内面僅かに煤付着。器高(5.6)。
13 坏	口 14.0	埋没土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	
14 坏	口 14.1	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口縁部横撫で、体部放射状篋磨き。	内面体部僅かに被熱剝離。
15 坏	口(12.0) 高 5.4	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口縁部横撫で、体部～底部横篋撫で。	
16 坏	口(13.6)	竈内	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部かなりの被熱風化。 内面 口縁部横撫で、体部～底部横篋撫で。	外面僅かに煤付着。
17 坏	口(13.0) 高 6.6	+7	①E型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	外面かなりの被熱風化・荒れ。
18 鉢	口 13.9 底 6.0	+19	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	外面口辺部一部に煤付着。器高6.9。
19 坏		埋没土中	①E型②酸化③鈍い橙色④体部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 体部～底部篋削り。 内面 体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内外面体部僅かに煤付着。
20 坏		埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④体部～底部ほぼ完存	外面 体部～底部篋削り。 内面 体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
21 坏	底(4.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④体部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 体部～底部篋磨き。 内面 体部～底部篋磨き。	
22 鉢	口(11.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部指撫で。 内面 口辺部横撫で、体部丁寧な撫で。	
23 鉢	口 9.8 底 5.8	床面直上	①A型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	器高は7.4。
24 高坏	底(12.9)	埋没土中 2区15号埋没土中	①C型②酸化③明褐色④坏底部～脚部ほぼ完存	外面 坏底部～脚部中位篋磨き、裾部横撫で後篋磨き。 内面 脚部絞り痕、裾部横撫で。	
25 高坏		埋没土中	①C型②酸化③灰褐色④坏体部中位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 坏体部篋撫で。 内面 坏体部～底部篋撫で。	内外面かなりの被熱風化・剝離。
26 鉢	口(14.0)	+6	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、体部撫で。 内面 体部撫で後放射状篋磨き。	外面僅かに被熱剝離。
27 坏	底 4.0	埋没土中	①C型②酸化③橙色④体部～底部ほぼ完存	外面 体部～底部篋削り。 内面 体部～底部篋撫で。	平底。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
28 台付甕	底 10.2	埋没土中 返り埋土中	①C型②酸化③鈍い褐色④脚台部 ほぼ完存	<b>外面</b> 脚台部縦撫で、裾部無調整。甕底部との接合部に 篋状工具による接合痕が残る。 <b>内面</b> 脚部上半篋削り、下半篋撫で、裾部横篋撫で。	外面脚部上半被熱に よる僅かな風化・荒 れ。
29 蓋	天井 (6.4)	埋没土中	①白色礫・細砂を中量含む②還元 ③灰色④体部下位～底部破片	ロクロ整形。外面天井部右回転篋削り調整。	須恵器。
30 蓋	口(16.0)	埋没土中 返り埋土中	①緻密で白色粗砂を少量含む②還元 ③灰白色④口縁～体部上位破片	ロクロ整形。	須恵器。
31 甕	口 4.7 高 10.4	床面直上	①E型②酸化③橙色④完形	<b>外面</b> 口辺部～頸部横撫で、底部篋削り。被熱剝離。 <b>内面</b> 口辺部横撫で・一部煤付着、胴部～底部篋撫で。	内面胴部下位～底部 被熱風化・荒れ。
32 壺	口 9.6	埋没土中	①C型②酸化③鈍い褐色④口縁部 ～体部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部～頸部横撫で、胴部横撫で。 <b>内面</b> 口辺～頸部横撫で・一部煤付着、胴部横篋撫で。	内面僅かに被熱風 化・荒れ。
33 壺	口(10.5)	床面直上	①E型②酸化③橙色④口縁部～胴 部中位 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部上位篋磨き、中位 撫で。 <b>内面</b> 口辺部横撫で後篋磨き、胴部篋撫で。	
34 甕	口(16.0) 底(8.6) 高(36.0)	+ 6	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部～頸部横撫で、胴部上半刷毛目、中位篋削 り、下位篋削り後篋撫で。 <b>内面</b> 口辺部～頸部横撫で、 胴部上半横篋削り、下半～底部篋撫で。	内外面僅かに被熱に よる風化・荒れ。
35 甕	口 12.0 底 7.0	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完 形	<b>外面</b> 口辺部横撫で、胴部被熱剝離。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部上半撫で、下半被熱剝離。	器高は15.5。
36 甕	口(12.8) 底(5.5) 高(13.0)	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部撫で。 <b>内面</b> 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋撫で。口縁部 ～胴部中位一部に煤付着。	外面胴部上半一部に 煤付着・僅かに被熱 剝離。
37 甕	口(12.0)	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～胴 部上半 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部横撫で、胴部上半被熱風化・剝離。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部上半横篋撫で。	外面口縁部～胴部上 半僅かに煤付着。
38 甕	口(11.7)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴 部中位 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後撫で。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部横刷毛目。	外面胴部僅かに被熱 による剝離。
39 甕	口(12.8)	埋没土中	①B型②酸化③鈍い赤褐色④口縁 部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部～頸部横撫で、胴部撫で。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部横篋削り・僅かに被熱風化。	外面一部に煤付着。
40 甕	口(12.6)	床面直上	①A型②酸化③鈍い赤褐色④口縁 部～胴部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口縁部横撫で、口辺部～胴部被熱剝離。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部上位縦指撫で後篋削り。	内面中位篋撫で・か なりの被熱剝離。
41 甕	口 12.1	+ 9	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部中位ほぼ完存	<b>外面</b> 口辺部横撫で、胴部上位縦篋撫で。 <b>内面</b> 口辺部～頸部横撫で、胴部上位撫で後篋削り。	内外面胴部下半は被 熱剝離。
42 甕	口 13.6	+13	①B型②酸化③鈍い赤褐色④口縁 部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部横撫で、胴部上位縦篋撫で。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	外面胴部中位僅かに 被熱剝離。
43 甕	口(14.2)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～頸部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。 <b>内面</b> 口辺部～頸部横撫で。	外面口辺部一部に煤 付着。
44 甕	口(16.0)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴 部上位 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部横撫で、胴部縦篋撫で。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	外面被熱による風 化・荒れ。
45 甕	口(16.4)	埋没土中	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部上位 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
46 甕	口(13.7)	埋没土中	①C型②酸化③浅黄橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、頸部刷毛目状の篋撫で、胴部横篋削り。内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	
47 甕	口 12.6 底 6.5 高 20.0	+3	①A型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で、底部撫で。内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	外面口縁部～胴部上半煤付着。
48 甕	底 6.3	+23	①C型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部篋撫で。内面 胴部～底部篋撫で。	
49 甕	底 6.7	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部下位篋撫で、底部篋削り。内面 胴部～底部篋撫で。	
50 甕	底 6.5	埋没土中	①F型②酸化③橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部下位篋削り。内面 胴部～底部篋撫で。	
51 甕	底 7.3	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④底部ほぼ完存	外面 胴部下位篋撫で、底部篋削り。内面 胴部～底部篋撫で。	内面僅かに被熱剝離。
52 甕	口 14.4	+4	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位横・縦篋撫で。内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目。	内面僅かに被熱剝離。
53 甕	口(14.8) 底(2.8) 高 26.5	埋没土中	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半縦刷毛目、下半刷毛目後斜位篋削り。内面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半篋撫で、下半篋削り。	
54 甕	口(17.0)	+5	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺～頸部横撫で、胴部篋削り、上位被熱風化。内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内面胴部僅かに被熱剝離・煤付着。
55 甕	口 17.0 底 5.6 高 24.8	床面直上	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内外面被熱による風化・荒れ。
56 甕	口 14.5	+15	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋撫で。内面 口辺部横撫で、胴部撫で。	
57 甕	口 15.0 底 7.2 高 30.1	+4 竈埋土中	①D型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上位縦篋撫で、中位横篋削り、下位被熱風化により摩滅。内面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半横篋撫で。	内面胴部下半は被熱風化による摩滅。
58 甕	口(19.0)	+4	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	
59 甕	口 18.1	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部撫で。内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	
60 甕	口 18.0	+5	①F型②酸化③灰褐色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で・一部煤付着、胴部上位篋削り、中～下位篋削り後篋撫で。内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内面胴部上半僅かに被熱風化・荒れ。
61 甕	口 17.6 底 7.1 高 28.2	+13	①B型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半篋削り後篋撫で、胴部～底部篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部上半篋撫で下半～底部篋削り。胴部一部に煤付着。	内外面僅かに被熱風化・剝離。
62 甕	口 17.0 底 6.2 高 29.1	+3	①A型②酸化③黒褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半横・縦篋撫で、下半篋削り後篋撫で。内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
63 甕	口 20.0	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面一部に煤付着。
64 甕	口 15.4	埋没土中	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋削り後篋撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で・一部煤付着。	外面僅かに被熱による剝離。
65 甕	口(16.2)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、口辺部～胴部上位縦刷毛目、中位篋撫で。内面 口辺部横撫で、胴部上位撫で、中位横刷毛目・横篋撫で。	
66 甕	口(15.9)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。	
67 甕	口(14.7)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上位縦篋撫で・被熱風化による摩滅。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で・僅かに煤付着。	内面胴部中位被熱による風化・荒れ。
68 台付甕	口 17.2 高 36.6 脚底6.9 脚高12.8	+ 3	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位・下半～脚台部縦篋撫で、胴部中位篋撫で後刷毛目。甕底部と接合する脚台上端に篋状工具による刻み目が存在。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部・脚台部篋撫で。	内外面胴部下半は被熱による剝離。
69 甕	口 24.0	+ 9	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位刷毛目状の篋撫で、中位篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	
70 甕	口(24.3)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で・一部に煤付着、胴部篋撫で。 内面 口辺部横撫で・僅かに被熱風化、胴部横篋撫で。	内面口縁部～胴部一部に煤付着。
71 甕	口(28.4)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	
72 甕	口 26.5 底 8.8 高 26.7	+ 6	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦刷毛目、下半縦篋撫で、把手指押さえ・篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で、底部横篋削り。	
73 甕		埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④把手の片方	外面 撫で・指押さえ。	
74 甕	底 (8.0)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部撫で後篋削り。 内面 胴部縦篋磨き。	内面胴部僅かに被熱剝離。
75 甕		埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④底部破片	底面から約8mm上方に外面からの片面穿孔の径6mmの孔が存在する。孔は焼成前での穿孔である。	
76 甕	底 (3.8)	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部下位撫で。 内面 胴部刷毛目状の篋撫で。	

石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
77	紡錘車	①・③3.8 ②1.8 ④42.2	埋没土中	滑石	77・78ともに全面が研磨により整形され、中央部には直径7mmの孔が上面から下面へと片面穿孔されている。
78	紡錘車	①・③4.6 ②1.3 ④33.3	+10	滑石	

## 2区16号住居出土遺物(第94・95図、P L 37-2・38-1)

## 土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 13.4 高 5.8	+13 竈埋土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部被熱による剥離。	外面一部に煤付着。
2 坏	口 12.9 底 4.1	埋没土中	①E型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剥離。	外面一部に煤付着。 平底。器高6.0。
3 坏	口 12.1 高 6.5	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面一部に煤付着・被熱剥離。
4 坏	口(12.2)	床面直上 竈埋土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部上位篋削り、下位被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、体部被熱剥離。	内外面一部に煤付着。
5 坏	口(13.0) 高(5.3)	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部～体部横撫で。	内外面一部に被熱剥離・煤付着。
6 坏	口 13.7 高(6.1)	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部～体部上半横撫で、下半被熱剥離。	内外面一部に煤付着。
7 坏	口(14.0) 高 5.5	埋没土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面僅かに被熱風化・剥離。
8 坏	口 13.0 底 6.7	+12	①A型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内外面僅かに被熱剥離。器高6.8。
9 坏	口 12.7 高 6.9	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内外面一部に煤付着・被熱剥離。
10 坏	口 13.0 底 6.2	床面直上	①C型②酸化③鈍い褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後篋撫で、底部撫で。 内面 口辺部～底部横篋撫で。	器高は6.6。
11 小型甕	口(11.3) 高 8.5	竈埋土中 埋没土中	①A型②酸化③淡赤橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部～底部被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部被熱剥離。	内外面煤付着。
12 甕	口(9.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面一部に煤付着。
13 甕	口(12.7)	+3	①D型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、胴部被熱剥離。	
14 甕	口 10.0 底 4.6 高 11.3	+4	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で後篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部撫で。	内外面胴部下半被熱による剥離、一部に煤付着。
15 甕	底 7.1	埋没土中	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部縦・斜位篋撫で。 内面 胴部～底部篋撫で。	内外面僅かに被熱風化。
16 甕	底 5.0	竈埋土中	①A型②酸化③橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部縦篋撫で、底部篋削り。 内面 胴部～底部被熱剥離。	
17 甕	底 8.6	埋没土中	①A型②酸化③橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部縦篋削り、底部篋削り。 内面 胴部～底部篋撫で。	
18 甕	口(21.0)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
19 甕	口 13.4 底 5.6 高 13.4	竈内	①A型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・斜位篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内外面僅かに被熱風化、一部に煤付着。
20 甕	口 13.4	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部刷毛目状の横篋撫で。	
21 甕	口(15.8)	+ 3	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部刷毛目状の横篋撫で。	内外面かなりの被熱風化。
22 壺	口 (8.7) 高(12.5)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～胴部上半被熱剝離、下半篋削り。 内面 口縁部～底部被熱剝離。	
23 壺	口 14.0	+ 3	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面口辺部一部に煤付着。
24 甕	口 13.0	埋没土中	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で後縦篋磨き、頸部篋撫で、胴部上位縦篋削り。 内面 口辺部横撫で後横篋磨き、胴部横篋撫で。	内面口縁部一部に煤付着。
25 瓶	口 16.5 底 8.0 高 17.3	床面直上	①A型②酸化③鈍い黄橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦・横篋削り、底部横篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。	
26 瓶	口 16.4 底 3.0 高 14.4	竈内	①A型②酸化③浅黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半刷毛目状の縦篋撫で、胴部下半～底部篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部刷毛目状の横篋撫で、底部篋削り。	内外面一部に煤付着。
27 瓶	口 21.3 底 3.3 高 13.9	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦篋削り後縦篋磨き、胴部下半縦篋削り、底部横篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部刷毛目状の横篋撫で、底部横篋削り。	内面胴部僅かに被熱剝離・風化。
28 瓶	口 26.2 底 7.8 高 25.5	貯蔵穴内	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部刷毛目状の縦篋撫で。内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で後一部篋削り・僅かに被熱剝離、底部横篋削り。	内外面一部に煤付着。
29 瓶	口 27.1 底 10.6 高 32.7	+55	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦刷毛目後磨き状の縦篋撫で。底部の7mm上方に外面片面穿孔の径6mm孔が一对存在。内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目後縦篋磨き。	外面口辺部一部に煤付着。内面全面に煤付着。

2区18号住居出土遺物 (第97～99図、P L 38—2・39)

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 14.4 高 5.6	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で後横篋磨き、体部横篋磨き、底部篋削り。内面 口縁部～底部横撫で後放射状篋磨き。	
2 坏	口 14.4 高 5.8	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	
3 坏	口 14.9 高 6.6	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半刷毛目後篋撫で、下半篋削り後一部篋撫で。かなりの被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面一部に煤付着。
4 坏	口 12.4 高 5.1	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内面かなりの被熱剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
5 高坏		埋没土中	①C型②酸化③鈍い赤褐色④脚部 ㄨ	外面 脚部篋撫で後篋磨き、X字状の焼成前の刻書。裾部横撫で。 内面 脚部上位絞り痕・僅かに煤付着、裾部横撫で。	外面脚部上位一部に煤付着。
7 埴	口 9.5 高 10.0	床面直上	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部上半縦刷毛目、下半～底部篋削り。内面 口辺部横撫で、頸～底部刷毛目。	
8 埴	口 8.3 底 2.8 高 8.4	貯蔵穴内	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半篋撫で後一部篋削り、下半～底部篋撫で後篋削り。僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面僅かに煤付着・被熱剝離。 平底。
9 甕	口 14.8	貯蔵穴内	①A型②酸化③灰褐色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。僅かに被熱剝離。	外面かなりの被熱剝離。
10 甕	口 14.0 底 5.6 高 15.0	床面直上	①A型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半刷毛目、下半篋削り後篋撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横刷毛目、胴部～底部被熱剝離。	外面口縁部～胴部中位煤付着。
11 甕		床面直上	①C型②酸化③赤褐色④頸部～胴部中位ㄨ	外面 頸部横撫で、胴部上半斜・縦位刷毛目。 内面 胴部横刷毛目・下半被熱剝離。	
12 甕	口 16.3 底 8.1 高 39.5	床面直上	①F型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部刷毛目後一部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部被熱剝離。	外面胴部～底部かなりの被熱剝離。
13 甕	口 16.9 底 6.4 高 21.0	床面直上	①B型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半縦・斜位篋撫で、かなりの煤付着、下半縦篋削り、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面かなりの被熱剝離。
14 甕	口 15.6 底 7.0 高 25.5	床面直上	①D型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位縦刷毛目、中位～下位篋撫で、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部被熱剝離。	外面口縁部～胴部中位かなりの被熱剝離・煤付着。
15 甕	口 14.5 底 6.0 高 28.0	床面直上	①C型②酸化③浅黄橙色④ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半縦刷毛目後篋撫で、下半縦刷毛目後横篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横刷毛目後一部篋削り。	

## 石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
16	薦編み石	①14.2 ②5.4 ③5.7 ④727.6	床面直上	粗粒安山岩	棒状の河床礫を素材とし、器面に手ずれ状の摩耗痕が存在する。

## 2区20号住居出土遺物 (第101図、P L 43・125)

## 土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 12.7 底 4.7	床面直上	①H型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部無調整、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	器高は7.2。
2 坏	口 12.3 高 7.1	柱穴内 2区30位埋土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
3 坏	口 14.2 高 5.2	+12	①E型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
4 高坏	口(19.4)	H57グリッド	①C型②酸化③明赤褐色④坏部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁～体部横撫で後放射状篋磨き、底部篋磨き。 内面 口縁部～体部横撫で後放射状篋磨き。	内外面僅かに煤付着。
5 高坏		炉内	①C型②酸化③浅黄橙色④脚部中位ほぼ完存	外面 脚部縦篋撫で。 内面 坏底部篋磨き、脚部横篋削り。	
6 高坏	口 23.8 脚径11.0 高 15.5	床面直上	①C型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部縦篋削り、底部横篋削り、脚部縦篋磨き、裾部横撫で。内面 口縁～体部横撫で、底部撫で後放射状篋磨き。脚部横篋削り、裾部横撫で。	
7 甕	口 9.0 高 11.8	+12	①A型②酸化③鈍い褐色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で。	内面胴部中位一部に被熱剝離。
8 甕	口 (8.4)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横撫で。	
9 甕	口 14.5 底 6.8 高 22.0	炉内	①H型②酸化③鈍い黄橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り後縦・縦篋撫で、底部撫で。口縁部～胴部中位煤付着。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内外面胴部中位～底部かなりの被熱剝離。
10 甕	底 9.6	埋没土中	①A型②酸化③鈍い褐色④底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部下位～底部篋削り。 内面 底部被熱剝離。	
11 甕	口 17.3 底 6.8 高 34.1	+3	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋削り後撫で。一部に煤状炭化物付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で。	内外面僅かに被熱風化。
12 甕	口 23.1 底 9.0 高 28.3	床面直上	①A型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部刷毛目状の横篋撫で後縦篋磨き、底部横篋削り。	外面胴部僅かに被熱風化。

石器

(単位：cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
13	磨石製製品	①2.7 ②0.5 ③1.9 ④5.3	埋没土中	滑石	半円形を呈し、全面が研磨により整形。表面から裏面への片面穿孔。

2区21号住居出土遺物 (第103・105・106図、P L 43・44)

土器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 13.2 高 5.1	+3	①A型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	外面体部一部・内面体部被熱剝離。
2 坏	口 13.1 高 5.0	+7	①E型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半篋削り後篋撫で、底部篋削り。内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	
3 坏	口 13.0 高 5.9	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体～底部篋撫で後放射状篋磨き。	内外面僅かに煤付着。
4 坏	口 15.2 高 5.5	+10	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口縁部～体部上位横撫で、下位～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体～底部篋撫で後放射状篋磨き。	外面煤付着・内面僅かに被熱剝離。
5 坏	口 11.0 底 3.0	床面直上	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上半篋撫で、下半篋削り。 内面 口辺部横撫で、体～底部篋撫で後放射状篋磨き。	平底。器高は6.8。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
6 坏	口 11.6 高 6.5	+ 4	①A型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部被熱風化・荒れ。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部横撫で。	内外面口縁部～体部かなりの煤付着。
7 坏	口 12.4 高 6.1	床面直上	①E型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部磨き状の筥撫で。 内面 口辺部横撫で、体～底部撫で後放射状筥磨き。	内外面僅かに煤付着。
8 坏	口 13.4 高 5.8	床面直上	①B型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上半筥撫で、下半～底部筥削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で。	内外面僅かに煤付着。
9 坏	口 11.9 高 7.0	埋没土中	①E型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部刷毛目後磨き状の筥撫で。 内面 口辺部横撫で、体～底部撫で後放射状筥磨き。	内面体部～底部一部に煤付着。
10 坏	口 10.4 高 6.5	床面直上	①E型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横撫削り・被熱風化。 内面 口縁部横撫で、体～底部横撫で後放射状筥磨き。	内外面口縁～体部上半煤付着。
11 坏	口(12.0) 高 8.0	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部筥削り。 内面 口縁～底部撫で後放射状筥磨き・一部被熱風化。	外面かなりの被熱風化・剝離。
12 坏	口 13.5 高 6.8	床面直上	①A型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部筥削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で。	外面僅かに煤付着。
13 坏	口 12.0	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横撫削り後筥磨き。 内面 口辺部横撫で、体部筥撫で後放射状筥磨き。	内外面僅かに煤付着。
14 坏	口 11.3 高(8.3)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部筥削り。口縁部～胴部かなりの被熱剝離・煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部横撫で後放射状筥磨き。	内面胴部下位僅かに被熱剝離。
15 坏	口 11.0 底 5.2	床面直上	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部筥撫で、底部筥削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で。	粗雑な成形。器高は7.2。
16 坏	口(7.8)	埋没土中	①C型②酸化③灰褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部筥削り。 内面 口辺部横撫で、体部横撫で後放射状筥磨き。	
17 坏	口 8.8 底 4.7	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部筥削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で。	内面僅かに煤付着。器高は6.4。
18 支脚	底 8.4 高 8.7	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 脚体部指撫で、裾部横撫で。 内面 脚体部縦撫で・僅かに煤付着、裾部横撫で。	外面僅かに被熱風化。
19 鉢	口 18.3 底 5.9	竈内	①A型②酸化③鈍い褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～体部粗い刷毛目、底部撫で。 内面 口縁部～底部横撫で。	内外面かなりの被熱風化。器高6.2。
20 甗	口 13.0 底 4.5 高 14.3	+ 3	①E型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半筥撫で、下半筥削り。 内面 口辺部横撫で、胴部上半横撫撫で、下半横撫撫で後細い縦筥撫で。僅かに煤付着。	外面口縁～胴部上半一部に煤付着、下半被熱風化。
21 甗	口(14.5)	床面直上	①B型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・斜位筥削り。 内面 口辺部横撫で、胴部斜位筥削り。	内外面僅かに煤付着・被熱風化。
22 甗	口 14.0	竈埋土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部筥削り後磨き状の筥撫で・かなりの被熱風化・剝離。内面 口辺部横撫で、胴部上半横撫撫で、下半斜位筥削り。	内面胴部下位僅かに被熱風化・剝離。
23 甗	底 6.3	埋没土中	①B型②酸化③明赤褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部～底部筥削り。 内面 胴部～底部筥削り。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
24 甕	口 15.6	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦篔撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔撫で。	外面口縁部～胴部上位僅かに煤付着。
25 甕	口 16.5	床面直上	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位½	外面 口辺部横撫で、頸部横篔撫で、胴部上半縦篔撫で、下半縦篔撫で後横・斜位篔削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半横篔撫で。	内面胴部下半被熱による剝離。
26 甕	口 16.5 底 6.0 高 26.5	床面直上	①A型②酸化③浅黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部中位篔磨き状の篔撫で、下位横篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部被熱剝離。	外面胴部かなりの被熱風化・荒れ。
27 甕	底 5.4	+ 6	①A型②酸化③褐色④胴部上位～底部ほぼ完形	外面 胴部上半斜位刷毛目後横・斜位篔削り後横篔撫で、下半横篔削り後篔撫で、底部篔削り。 内面 胴部上半横篔撫で。	内面胴部下半被熱による剝離。
28 甕	口(15.6)	床面直上	①E型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位½	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篔撫で後横篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔撫で後縦篔削り。口縁部～胴部かなりの煤付着、胴部中位僅かに被熱風化。	外面かなりの煤付着、僅かに被熱風化・荒れ。
29 甕	口 16.8 底 5.4 高 27.0	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半斜位刷毛目後横篔撫で、下半横・斜位篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部被熱剝離。	
30 甕	口 14.2 底 4.6 高 23.1	床面直上	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部¾	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半縦篔撫で、下半篔削り後磨き状の篔撫で、底部篔削り。内面 口辺部横撫で、胴部上半横篔撫で、下半縦篔撫で。	外面口縁部～底部かなりの煤付着、僅かに被熱剝離。
31 甕	口 17.3 底 4.0 高 30.2	床面直上	①A型②酸化③浅黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位縦篔撫で、中位横篔撫で、下位篔削り。口縁部～胴部中位煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篔撫で。	外面胴部下半被熱風化、内面一部に煤付着。
32 甕	底 5.4	埋没土中	①A型②酸化③鈍い褐色④底部¾	外面 胴部下位篔撫で、底部撫で。 内面 胴部下位～底部篔撫で。	
33 甕		床面直上	①C型②酸化③橙色④胴部破片	外面 胴部上半刷毛目状の篔撫で、下半篔削り、把手篔撫で。内面 胴部上半縦・横篔撫で、下半横篔撫で後一部篔磨き。	
34 甕	口 22.8 底 7.6 高 22.1	+ 6	①D型②酸化③浅黄橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篔削り後縦篔磨き。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦・斜位篔削り後縦篔磨き、底部横篔削り。胴部～底部かなりの煤付着。	外面口縁部～胴部中位煤付着。
35 甕	口 17.5 底 2.1	+ 3	①A型②酸化③鈍い黄橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部横・縦篔削り。 内面 口縁部～底部横・斜位篔削り後縦篔磨き。	器高は12.0。 底孔の内径は1.8。

2区22号住居出土遺物（第109～113図、P L 46-3・47）

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 11.6 高 5.3	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部¾	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口縁部体部上半横撫で、体部下半～底部撫で。	
2 坏	口 12.7 高 5.0	埋没土中	①C型②酸化③鈍い明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篔磨き。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
3 坏	口(11.5)	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上半篔篋で、下半篔篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部篔篋で後篔篋磨き。	
4 坏	口 11.1 高 4.7	貯蔵穴内	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篔篋で後放射状篔篋磨き。	
5 坏	口 11.6 高 5.8	貯蔵穴内	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔篋削り。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篔篋磨き。	内外面僅かに煤付着。
6 坏	口 12.1 高 5.5	+7	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 底部上半篔篋削り後篔篋で、下半～底部篔篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で。	外面口縁部横撫で。
7 坏	口 10.7 高 6.4	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横撫削り。 内面 体部～底部横撫削り後放射状篔篋磨き。	内面口辺部横撫で。
8 坏	口 10.1 高 6.5	埋没土中	①E型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で。	
9 坏	口(13.0)	貯蔵穴内	①E型②酸化③橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横撫削り。 内面 口辺部横撫で、体部横撫で後放射状篔篋磨き。	
10 坏	口(13.8)	床面直上	①E型②酸化③鈍い橙色④口縁部～体部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横撫で。 内面 口辺部横撫で、体部横撫で・一部に煤付着。	内外面僅かに被熱風化。
11 坏		埋没土中	①A型②酸化③橙色④体部下位～底部ほぼ完存	外面 体部～底部横撫削り。 内面 体部～底部篔篋で後篔篋磨き。	内外面僅かに煤付着。
12 坏		竈内	①A型②酸化③橙色④体部～底部ほぼ完存	外面 体部下位～底部篔篋削り。 内面 体部下位～底部篔篋で。	外面僅かに被熱剝離。
13 坏	口(14.0) 高 6.0	床面直上	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部横撫削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篔篋削り後放射状篔篋磨き。	
14 坏	口(13.7) 底 4.2 高 6.0	竈内 床面直上	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔篋削り。口縁部～体部かなりの被熱風化、僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で。	内面僅かに煤付着。平底。
15 坏	口 13.7 底 1.9	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔篋削り。 内面 口縁部～底部横撫で。	平底。器高は6.8。
16 坏	口 13.5 底 5.4 高 6.5	貯蔵穴内	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、体部～底部篔篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篔篋で後放射状篔篋磨き。	外面口辺部・内面全面に僅かに煤付着。
17 坏	口(13.4) 高 5.9	貯蔵穴内	①C型②酸化③赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で。	
18 鉢	口 13.6 底 5.8 高 5.2	貯蔵穴内	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部縦指撫で、底部篔篋で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で・かなりの被熱風化・煤付着。	外面体部かなりの被熱風化・煤付着。
19 坏	口(16.8) 高 6.2	+4	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で後縦篔篋磨き、体部～底部篔篋削り。 内面 口辺部横撫で後縦篔篋磨き、体部～底部放射状篔篋磨き。	外面僅かに煤付着・被熱風化。
20 坏	口(7.8) 底(4.4)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部無調整。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で。	内外面体部僅かに煤付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
21 坏	口(9.7) 底(7.8)	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上位指撫で。 内面 口辺部横撫で、体部寛撫で。	
22 鉢	口14.4 底5.3 高7.7	埋没土中	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部筥削り。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状筥磨き。かなりの被熱剝離。	外面一部に被熱剝離。
23 小型甕	口(12.2)	+6	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位筥削り後筥撫で、胴部中位筥削り。 内面 口辺部横撫で、胴部撫で後筥磨き。	内面僅かに煤付着。
24 小型甕	口(13.0)	竈内	①C型②酸化③赤色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部筥削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横筥撫で。	内面僅かに煤付着。
25 小型甕	口10.8 底4.7 高8.5	貯蔵穴内	①C型②酸化③鈍い赤褐色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部筥削り後一部筥磨き。口縁部～胴部一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部撫で後放射状筥磨き。	内面かなりの煤付着。
26 小型甕	口11.6 高10.0	+5	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半筥削り後筥撫で、下半～底部筥削り。多量の煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部筥撫で。	内面僅かに煤付着。
27 壺	口8.2	埋没土中 <small>2区2埋土中</small>	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で後縦筥磨き、胴部上半筥削り後横筥磨き、下半横筥削り。 内面 口辺部～頸部横撫で後縦筥磨き、胴部横筥撫で。	
28 壺	口8.7 高(13.6)	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で後縦筥磨き、胴部～底部横筥削り。内面 口辺部～頸部横撫で後縦筥磨き、胴部～底部筥撫で。	
29 高坏	口(12.8) 脚底9.2 高9.5	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～脚部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、坏体部縦筥削り、脚部縦筥磨き、裾部横撫で後縦筥磨き。内面 口辺部横撫で、坏体部～底部撫で後放射状筥磨き、脚部撫で、裾部横撫で。	
30 高坏	口(13.6)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～脚部上半 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部筥削り、脚部被熱風化。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横筥撫で。	内面体部～底部被熱による摩滅。
31 高坏	脚底(7.8)	埋没土中	①B型②酸化③鈍い橙色④脚部 $\frac{1}{2}$	外面 脚部縦筥削り・僅かに煤付着、裾部横撫で。 内面 坏底部放射状筥磨き、裾部筥撫で。	内面坏底部・裾部かなりの煤付着。
32 高坏	口15.6	床面直上 竈埋土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～脚部上位	外面 口縁部～坏体部横撫で、底部筥撫で。 内面 口縁部～底部横撫で。僅かに被熱風化。	外面僅かに煤付着。
33 高坏	口27.4	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	
34 高坏	口(18.9)	埋没土中	①C型②酸化③明褐色④坏部～脚部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、坏体部～脚部上位縦撫で。 内面 口辺部横撫で、坏体部～底部横筥撫で。	内外面僅かに煤付着。
35 甕	口10.2 高13.8	+6	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴～底部横・斜位筥削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横筥撫で。	内外面僅かに被熱剝離・煤付着。
36 甕	口(13.0) 高14.2	貯蔵穴内	①B型②酸化③赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部～底部横・縦筥削り。 内面 口辺部横撫で、胴～底部筥撫で・僅かに煤付着。	外面胴部下半僅かに煤付着・風化。
37 甕	口11.9	埋没土中	①B型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部斜位筥削り。 内面 口辺部横撫で、胴部上位横筥撫で、胴部中位～下位筥削り・一部に被熱剝離。	外面かなりの被熱剝離・風化。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
38 甕	口 19.4 底 7.5 高 17.0	貯蔵穴内	①A型②酸化③明黄橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦篋撫で、下半篋撫で後篋削り、底部無調整。口縁部～胴部中位煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で。	内外面底部僅かに被熱風化・剝離。
39 甕	底 5.4	埋没土中	①B型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部下位縦篋削り、底部篋削り。 内面 胴部下位～底部横篋撫で。	
40 甕	底 4.5	埋没土中	①C型②酸化③鈍い褐色④底部ほぼ完存	外面 底部撫で。 内面 底部篋撫で。	
41 甕	底 6.5	竈埋土中	①A型②酸化③橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部下位撫で、底部無調整。 内面 胴部下位～底部篋撫で。	外面胴部僅かに被熱風化・剝離。
42 甕	口(15.8)	竈埋土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面口辺部被熱による赤変。
43 甕	口(16.9)	竈埋土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部刷毛目状の横篋撫で。	
44 甕	口(19.0)	貯蔵穴内	①F型②酸化③橙色④口縁部～頸部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、頸部篋削り。 内面 口辺部横篋撫で。	外面かなりの煤付着。
45 甕	口 17.3 底 6.4 高 27.1	貯蔵穴内	①A型②酸化③浅黄橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位～中位縦篋削り後一部篋撫で・煤付着、下位斜位篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面胴部かなりの被熱剝離、胴部下位～底部煤付着。
46 甕	底 5.4	埋没土中	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部下位篋撫で後縦篋削り、底部篋削り。 内面 胴部下位～底部篋撫で。	内面胴部～底部かなりの被熱剝離。
47 壺?	底 (9.2)	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部下位篋削り後斜位篋磨き、底部篋削り。 内面 胴部下位～底部横刷毛目後篋磨き。	
48 甕	底 7.0	+6	①F型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部下位縦・斜位篋削り、底部撫で。 内面 胴部下位～底部横篋撫で。	
49 甕	口 15.8	床面直上	①B型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で後縦篋磨き、胴部篋撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面僅かに煤付着。
50 甕	口 20.5	+18	①B型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位横篋撫で、下位横篋削り。	内外面僅かに煤付着。
51 甕	口(20.5)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部被熱による剝離。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部被熱による剝離。	
52 甕		床面直上	①A型②酸化③赤褐色④胴部上位～下位ほぼ完存	外面 胴部縦・斜位篋撫で。 内面 胴部上半篋撫で、下半篋削り。	内外面かなりの被熱風化・剝離。
53 甕	底 8.9	床面直上	①A型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部下位縦・横篋削り、底部撫で。 内面 胴部下位～底部横篋削り・僅かに被熱剝離。	外面かなりの被熱による荒れ。
54 甕	口(21.5) 底 8.0 高(43.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$ ・下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、頸部縦刷毛目後縦篋削り、胴部上位縦篋削り、下位縦篋磨き、底部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位横篋撫で。	内面胴部下位～底部横刷毛目後横篋削り。
55 甕	口 18.2 底 8.6 高 19.4	埋没土中	①B型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部～底部縦・斜位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部縦・斜位篋削り、底部横篋削り。	外面胴部中位一部に煤付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
57		埋没土中	①石英礫を少量含む②還元③灰色④胴部破片	外面 平行叩目、一部に緑色の自然釉が付着。 内面 青海斑状当て目。	須恵器。2区8・12・15・21・46・47住、3墳埋土出土。
58	口 13.0 高 4.3	埋没土中	①緻密で石英礫を少量含む②還元③灰白色④口縁部～天井部迄	ロクロ整形。外面天井部左回転篋削り調整。	須恵器。
59		埋没土中	①石英礫・白色細砂を中量含む②還元③灰色④脚部破片	外面 4本1単位の櫛描き波状文を2段に施す。三角形の透かし孔が推定4カ所に存在。 内面 横篋撫で調整。	須恵器。

石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
56	滑石製模造品	①3.2 ②0.3 ③2.2 ④3.89	埋没土中	滑石	剣形模造品であり、各面ともに研磨によって整形されている。上端と中央部の2カ所に、片面からの径2mmの穿孔がなされている。右上側縁の一部を欠損する。
60	磨り石?	①13.4 ②3.0 ③12.4 ④955.9	埋没土中	粗粒安山岩	偏平・円形状の河床礫を素材とし、表裏に磨り面をもつ。

2区23号住居出土遺物(第115～118図、P L 49)

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1	口 12.0 高 5.4	床面直上	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体～底部篋削り・やや被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剥離。	内外面僅かに煤付着。
2	口(11.8)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部迄	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部横撫で。	外面僅かに煤付着。
3	口 13.0 高 6.8	竈内	①E型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で後放射状篋磨き。	
4	口 14.3	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部迄	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り・やや被熱風化。 内面 口辺部横撫で、体部横篋撫で・被熱剥離。	
5	口(12.8)	床面直上	①E型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～体部迄	外面 口縁部～体部上半横撫で、体部下半篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部横篋撫で・僅かに被熱風化。	外面僅かに被熱剥離、一部に煤付着。
6	口(13.3) 高 6.1	+7	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部上半篋撫で、下半篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部横撫で。	
7	口 14.0 高 5.3	+16	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剥離。	
8	口(14.6) 高 (7.0)	床面直上	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半篋削り。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篋磨き。	内外面僅かに被熱風化・煤付着。
9	口 14.5 高 7.2	床面直上	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	外面体部～底部僅かに煤付着。
10	口 14.2	竈内	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～体部ほぼ完存	外面 口唇部篋削り調整、口辺部横撫で。かなりの被熱剥離・煤付着。 内面 口縁部～体部被熱剥離。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
11 坏	底 5.0	床面直上	①B型②酸化③暗赤褐色④体部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削り。内面 口辺部横撫で、体部～底部放射状篋磨き。	内外面一部に被熱剝離・荒れ。
12 坏	口(10.5) 底(4.0)	床面直上	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部篋撫で。かなりの被熱剝離。内面 口縁部～底部篋削り後篋磨き。	内面僅かに被熱風化・荒れ。
13 鉢	口(12.8) 底 5.6	竈内	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部撫で、底部木葉痕。内面 口縁部～底部横撫で。	器高は5.7。
14 坏	口 12.6 底 6.6	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後撫で。内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	外面かなりの被熱風化・荒れ。
15 高坏	脚底 12.4	埋没土中	①C型②酸化③橙色④脚部ほぼ完存	外面 脚部～裾部横撫で後縦篋磨き。内面 脚部～裾部横撫で。	内面かなりの煤付着。
16 鉢	口 16.3 底 5.2 高 8.8	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。かなりの被熱剝離・荒れ。内面 口縁部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面一部に被熱剝離。
17 鉢	口 18.7 底 7.4 高 12.9	床面直上	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、胴部縦・斜位篋削り、底部篋削り。かなりの煤付着・被熱風化・荒れ。内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面かなりの被熱剝離、僅かに煤付着。
18 甕	口 20.5 底(7.5) 高 15.5	床面直上	①B型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、胴部横篋削り、底部篋削り。口縁部～胴部かなりの煤付着、胴部下半僅かに被熱風化。内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。	内面僅かに煤付着。
19 鉢	口 20.5 底 7.0 高 13.5	竈内	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦篋削り、底部篋削り。体部かなりの煤付着・被熱風化・剝離。内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で。	内面かなりの被熱風化・剝離。
20 甕	口 8.7 高 10.5	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋磨き。内面 口辺部横撫で、胴部被熱剝離。	外面僅かに煤付着・被熱剝離・風化。
21 甕	底 6.7	床面直上	①C型②酸化③橙色④底部破片	外面 胴部下位篋撫で、底部篋削り。内面 胴部下位～底部篋撫で。	内面僅かに煤付着。
22 甕	底 7.0	+7	①A型②酸化③灰褐色④底部ほぼ完存	外面 胴部下位篋撫で、底部篋削り。内面 胴部下位～底部篋撫で。	
23 甕	底(4.2)	床面直上	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部下位～底部ㄨ	外面 胴部下位篋撫で、底部撫で。内面 胴部下位～底部撫で。	内外面僅かに煤付着。
24 甕	底 3.1	床面直上	①C型②酸化③橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部下位～底部篋削り。内面 胴部下位～底部横篋撫で。	
25 甕	口(14.4)	埋没土中	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位ㄨ	外面 口辺部横撫で、胴部篋削り。内面 口辺部～頸部横撫で、胴部撫で後横篋削り。	内外面口辺部一部に煤付着。
26 甕	口(12.8)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位ㄨ	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位縦篋撫で、中位横篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部上位横篋撫で、中位篋削り。	内外面僅かに被熱風化。
27 甕	口 18.0	+18	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋撫で。内面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。	外面かなりの煤付着。
28 甕	口 18.0	+5	①B型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位ㄨ	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋削り後縦篋磨き。内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	外面僅かに煤付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
29 甕	口(14.0) 底 6.0 高(27.2)	床面直上	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、胴部上位篋撫で、中位篋削り、下位～底部篋撫で。全面に僅かな煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部上位横篋撫で。	外面胴部下半僅かに被熱剝離。内面被熱剝離。
30 甕	口 16.3 底 6.8 高 35.9	竈内	①A型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半篋削り後縦篋撫で、下半縦・斜位篋削り、底部篋削り。僅かに被熱風化。 内面 口辺部横篋削り、胴部～底部被熱剝離。	内外面胴部僅かに煤付着。
31 甕	口 13.5 底 5.2 高 21.8	竈内	①A型②酸化③浅黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半刷毛目、下半～底部篋削り・被熱風化・荒れ。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横刷毛目。	内面胴部～底部かなりの被熱剝離。
32 甕	口 16.0	床面直上	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位縦刷毛目、中位横篋撫で後横篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横刷毛目後横篋撫で。	外面僅かに煤付着。
33 甕	口 17.6	床面直上	①B型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で・一部磨き状の篋撫で。胴部かなりの被熱風化、僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内面かなりの被熱剝離。
34 甕	口 20.0 底 7.5 高 32.2	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位無調整、中位縦篋撫で、下位篋削り、底部摩耗。僅かに煤付着。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半横篋撫で。	内面胴部下半被熱剝離。外面僅かに被熱風化。
35 甕	口 16.7 底 2.3	+7	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、胴部～底部横・斜位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部撫で、底部横篋削り。	器高は10.0。
36 甕	口(16.0) 底 (5.6)	竈内	①B型②酸化③橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口縁部～底部篋削り。 内面 口縁部～底部篋削り。	器高は(10.0)。
37 甕	口 27.2 底 7.4 高 24.6	床面直上	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部斜位篋削り後斜位篋撫で。かなりの被熱風化・荒れ。 内面 口辺部横撫で、胴部縦篋撫で。	内面かなりの被熱剝離。
38 甕	口 26.3 底 8.5 高 23.0	床面直上	①C型②酸化③浅黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半斜位篋撫で、下半～底部横篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横・斜位篋撫で。	
39 甕		埋没土中	①C型②酸化③橙色④底部破片	外面 篋削り。 内面 撫で。	

2区24号住居出土遺物(第120・122～124図、P L 51)

土器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 15.6 高 5.0	+3	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部～底部撫で後放射状磨き。	外面僅かに煤付着。内面やや被熱剝離。
2 坏	口 14.3 高 6.0	+8	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	内面体部僅かに被熱剝離。
3 坏	口 12.7 底 3.8	+8	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後篋削り。平底。 内面 口辺部横撫で・一部煤付着。かなりの被熱風化。	外面体部僅かに被熱風化。器高5.4。
4 坏	口 12.5 高 6.0	竈内	①C型②酸化③浅黄色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部被熱風化・荒れ。 内面 口縁部～底部被熱風化・荒れ。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
5 坏	口 12.1 高 7.0	埋没土中	①A型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体～底部篋削り。やや平底気味。 内面 口縁部～底部撫で後放射状篋磨き。一部煤付着。	外面体部僅かに被熱剝離。
6 坏	口 13.8 底 3.8	+ 3	①A型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、体部下半削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部下半～底部被熱剝離。
7 坏	口(14.2) 底 4.9	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部撫で。 内面 口辺部横撫で後・体部～底部撫で後篋磨き。	内外面かなりの被熱風化。器高6.3。
8 坏	口 14.6 底 5.0 高 6.4	+ 3	①E型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後一部に篋撫で、底部無調整。 内面 口縁部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部かなりの被熱剝離。
9 坏	口(11.6) 高 (4.9)	埋没土中	①A型②酸化③赤褐色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面かなりの被熱剝離。
10 坏	口 15.2 底 5.0 高 6.2	竈内	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、体部下半横篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体～底部横撫で後放射状篋磨き。	内面僅かに被熱風化・荒れ。
11 坏	口(12.8) 高 (6.3)	埋没土中	①C型②酸化③赤褐色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部上半撫で、体部下半～底部篋削り。体部～底部僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面僅かに被熱剝離。
12 坏	口 13.4	埋没土中	①E型②酸化③鈍い橙色④口縁部～体部中位ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部横篋撫で。	
13 坏	口 11.9 底 6.0 高 7.8	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半撫で・かなりの被熱風化・荒れ、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部横篋撫で・僅かに被熱剝離。	外面かなりの煤付着。
14 坏	口 11.6 高 8.0	+ 5	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部被熱剝離、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体～底部横篋撫で後一部篋磨き。	内面体部～底部かなりの被熱風化。
15 高坏	口 17.9	竈内	①C型②酸化③橙色④坏部～脚部ㄨ	外面 口縁部～体部横撫で後縦篋磨き、底部縦篋撫で、脚部縦篋磨き。かなりの煤付着。 内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で、脚部上位絞り痕、下位横篋削り。	内面坏部かなりの煤付着。
16 高坏	口(18.2)	+ 6	①C型②酸化③明褐色④坏部～脚部上半ほぼ完存	外面 坏口縁部～体部横撫で後縦篋磨き、底部横篋磨き、脚部撫で。 内面 坏口縁部～底部横撫で後放射状篋磨き。	外面坏口縁部～底部かなりの煤付着。
17 高坏	口 17.9	+ 9	①A型②酸化③橙色④坏部完存	外面 坏口縁部～体部横撫で、底部摩耗。一部煤付着。 内面 坏口辺部横撫で、体部～底部摩耗。	内面かなりの煤付着。
18 高坏	脚底 (13.2)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④脚裾部ㄨ	外面 横撫で。 内面 裾部横撫で。	
19 壺		埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④頸部～胴部中位ㄨ	外面 胴部上位横篋削り、中位かなりの被熱剝離。 内面 胴部上位横撫で、中位被熱剝離。	
20 壺	口(17.4)	埋没土中	①B型②酸化③浅黄色④口辺部ㄨ	外面 口辺部横撫で。 内面 口辺部横撫で・被熱剝離。	外面僅かに被熱風化。
21 壺	口(14.8)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口辺部ㄨ	内外面 口辺部横撫で。	外面僅かに煤付着。
22 甕	口(17.2)	埋没土中	①A型②酸化③灰黄色④口縁部～頸部ㄨ	内外面 口辺部～頸部横撫で、僅かに被熱風化。	外面口辺部一部に煤付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
23 壺	口(10.5)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口辺部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部横撫で後横篋磨き、口辺部縦篋磨き。 内面 口縁部横撫で後横篋磨き。	
24 甕	口(7.8) 高(10.1)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	
25 甕	口 14.2 底 4.5 高(14.7)	+8	①A型②酸化③暗灰黄色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り後篋撫で、底部篋削り。胴部下半僅かに被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部撫で。	内面胴部中位～底部かなりの被熱剥離。
26 甕	口 12.7 底 5.0	+10	①A型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で後篋撫で、胴部篋撫で、底部篋削り。 内面 口縁部～底部篋撫で。	内面底部に粘着痕存在。器高12.6。
27 甕	底(8.4)	床面直上 竈埋土中	①A型②酸化③浅黄橙色④頸部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 頸部横撫で、胴部上位～中位篋撫で後篋磨き、胴部下位縦篋撫で。内面 胴部横篋撫で、底部横篋削り。胴部上半僅かに煤付着・被熱剥離。	
28 甕	口(19.0)	+7	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部縦刷毛目・僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目。	内面口縁～胴部かなりの煤付着。
29 甕	口(18.8)	+5	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で後横篋削り。	内外面口辺部一部に煤付着。
30 甕	口(10.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦・斜位篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横・斜位指撫で。	外面かなりの煤付着。
31 甕	口(19.0)	+6 竈埋土中	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、頸～胴部縦・斜位篋削り。口縁部～胴部僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋削り後縦・斜位篋磨き。	内面胴部僅かに煤付着。
32 甕	口 17.8	+23 竈埋土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部縦刷毛目。 内面 口辺部横撫で、胴部横・斜位刷毛目。	内面僅かに煤付着。
33 甕	口 19.6 底 7.2 高(29.1)	+11	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で後口縁部～胴部縦篋磨き、底部横篋削り。内面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部横篋撫で後縦篋磨き、底部横篋削り。	内面かなりの被熱剥離。
34 甕	口 15.7 底 6.6 高 27.4	床面直上	①A型②酸化③鈍い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半縦篋撫で、下半横・斜位篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	
35 甕	口(15.6)	埋没土中	①A型②酸化③浅黄橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部横篋削り後斜位篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で後篋磨き。	
36 甕	底 4.6	+3	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部篋削り・かなりの被熱風化、底部無調整。 内面 胴部～底部篋撫で。	外面胴部一部に煤付着。
37 甕	底 3.9	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部～底部篋削り。僅かに被熱風化。 内面 胴部～底部篋磨き。	内面僅かに煤付着。
38 甕	底 5.0	+3	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部篋削り・かなりの被熱風化、底部篋撫で。 内面 胴部～底部横篋撫で。	外面僅かに煤付着。
39 甕	底(6.6)	埋没土中	①B型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部篋削り後縦篋撫で、底部篋削り。 内面 被熱による剥離。	
40 甕	底(6.1)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部～底部篋削り。 内面 被熱による剥離。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
41 甕	底 (8.0)	埋没土中	①B型②酸化③浅黄橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{4}$	外面 胴部～底部篋削り。 内面 胴部～底部横篋撫で。	
42 坏	底 6.7	埋没土中	①C型②酸化③橙色④体部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 体部撫で、底部篋削り。 内面 体部～底部篋撫で。	
43 坏	口(11.8)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口縁部横撫で、体部篋削り。	
44 小型粗製土器	口 5.9 底 4.0	+7	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	内外面 指撫で調整。	手握ね。
45 甕	口 18.7 底 7.9 高 19.3	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口縁部～胴部上半斜位篋撫で、胴部下半～底部横篋削り。 内面 口縁～胴部上半横刷毛目、下半～底部横篋削り。	
46 甕	口 16.5 底 4.2 高 11.1	竈内	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り後縦篋磨き。 内面 口辺部横撫で後口縁部～胴部下位縦篋磨き、底部横篋削り。	内面僅かに煤付着。
47 甕	口(20.1)	床面直上 2区25号住居土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部横・斜位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部縦篋削り。	内外面僅かに煤付着。

## 石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
48	薦編み石	①16.2 ②4.1 ③7.1 ④774.6	床面直上	溶結凝灰岩	棒状の河床礫を素材とし、器面に手ずれ状の摩耗痕が存在する。

## 2区25号住居出土遺物 (第126図、P L 52 - 4)

## 土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 13.1 高 5.5	埋没土中	①G型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部～体部上位横撫で、下位～底部篋撫で。	
2 坏	口 13.2 高 5.0	+21	①G型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で・一部煤付着、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部放射状篋磨き。	外面僅かに摩耗。
3 坏	口(19.7)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	外面僅かに煤付着。
4 坏	口 10.8 底 5.7 高 6.1	床面直上	①A型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、体部下半篋撫で、底部摩耗。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面体部下位かなりの被熱剥離。平底。
5 坏	口 10.5 高 4.9	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上位無調整、下半～底部篋削り。 内面 口辺部無調整、体部～底部横篋撫で。	内外面全面に赤色塗彩を施す。
6 甕	底 4.8	埋没土中	①F型②酸化③橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部無調整、底部篋削り。 内面 胴部～底部横篋撫で。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
7 壺		床面直上 竪石埋土中	①E型②酸化③橙色④頸部～底部 ㄨ	外面 胴部上半斜位刷毛目・かなりの被熱風化、胴部下半～底部横篔削り後篔磨き。 内面 胴部～底部横刷毛目後胴部中位横篔撫で。	内面胴部上半煤付着・一部に被熱剝離。
8 甕	口 11.9	竈内	①C型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後縦篔削り。 口縁部～胴部中位煤付着、胴部下半かなりの被熱剝離。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部斜位篔撫で。	内面全面に煤付着。
9 甕	底 (5.4)	竈内	①A型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部ㄨ	外面 胴部～底部篔削り。 内面 胴部～底部丁寧な篔撫で。	
10 甕	底 7.0	竈内	①H型②酸化③鈍い赤褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部篔撫で、底部撫で。 内面 胴部～底部横篔撫で。	
11 甕	口 18.0 底 5.5 高 31.5	竈内	①A型②酸化③鈍い黄褐色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦・斜位篔削り、底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篔撫で。	外面胴部下半被熱風化・一部に被熱剝離。
12 甕	口(16.0)	床面直上	①C型②酸化③浅黄褐色④口縁部～胴部上位ㄨ	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横撫で後縦・斜位篔削り。	

2区27号住居出土遺物 (第128・129図、P L 55)

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(15.6)	竈埋土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部上半ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部篔削り。 内面 口縁部～体部上位横撫で。	
2 坏	口(14.5)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部横篔削り。 内面 口縁部～体部下位横撫で後放射状篔磨き。	
3 坏	口(12.0) 高 5.7	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、体部下半～底部篔撫で。	内面底部一部に煤付着。
4 坏	口(12.4)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位ㄨ	外面 口辺部横撫で後篔磨き、体部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部篔磨き。	
5 坏	口(16.4) 高 (6.0)	竈内	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口縁部横撫で、体～底部横撫で後放射状篔磨き。	内外面僅かに煤付着。
6 坏	口(14.4) 高 8.1	竈内	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で・僅かに煤付着、体～底部篔撫で後放射状篔磨き・かなりの被熱風化・荒れ。	外面僅かに煤付着。 体部下位かなりの被熱風化・荒れ。
7 坏	口(11.8)	竈内	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部横篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部横篔磨き。僅かに煤付着。	外面僅かに被熱風化・荒れ・煤付着。
8 坏		埋没土中	①I型②酸化③赤褐色④体部中位～底部ㄨ	外面 体部～底部篔削り。 内面 体部～底部横篔撫で。	
9 甕	口(11.8) 底 (4.0)	埋没土中	①C型②酸化③浅黄褐色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、胴部～底部被熱風化・荒れ。 内面 口辺部横撫で、胴部被熱風化、底部篔削り。	
10 小型甕	口(11.2) 高 9.8	床面直上	①C型②酸化③浅黄褐色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で・僅かに煤付着、胴部上半被熱剝離、胴部下半～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篔撫で。	内面僅かに被熱風化・剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
11 小型甕	口 9.9 底 4.2 高 9.4	床面直上	①C型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部篋削り後一部篋撫で、底部篋削り。全面かなりの被熱風化・煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋削り。	内面口辺部煤付着、胴部～底部かなりの被熱風化・荒れ。
12 鉢	口(16.4) 底(6.2)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	器高は9.9。
13 壺	口 8.1 底 4.0 高 13.2	床面直上	①A型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り、底部撫で。口縁部～胴部中位僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部かなりの被熱剥離。	外面僅かに被熱風化・荒れ。
14 甕	口 12.9 底 5.1 高 13.7	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で・煤付着、胴部被熱剥離、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で。	内面口辺部僅かに煤付着。
15 甕	口 12.0	竈内	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で・一部煤付着、胴部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。かなりの被熱風化。	外面かなりの被熱風化・荒れ。
16 甕	口(10.8) 底(5.4) 高 18.7	+6	①C型②酸化③灰黄褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋削り後斜位篋撫で、底部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴～底部横・斜位篋撫で。	外面口縁部～胴部中位僅かに煤付着、下位被熱剥離。
17 甕	口(13.0)	埋没土中	①D型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～頸部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、頸部横篋撫で。 内面 口辺部横撫で、頸部かなりの被熱剥離。	
18 甕	底 4.0	埋没土中	①A型②酸化③赤褐色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部下位横篋削り、底部無調整。 内面 胴部下位～底部篋削り。	
19 甕	底 6.2	埋没土中	①A型②酸化③鈍い褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部～底部篋撫で・かなりの被熱剥離。 内面 胴部～底部撫で・被熱剥離。	外面胴部一部に煤付着。
20 甕	口 14.1 底 4.5 高 26.9	+3	①A型②酸化③浅黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で・煤付着、胴部上～中位刷毛目状の縦篋撫で、下位縦篋削り、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部被熱剥離。	外面胴部かなりの被熱剥離。
21 甕	口 15.9 底 5.2 高 24.9	床面直上	①A型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で・かなりの煤付着、胴部上半刷毛目後縦篋撫で、下半横・縦篋削り、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、胴部上半刷毛目、下半被熱剥離。	外面胴部かなりの被熱剥離。
22 甕	口(16.7)	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で後縦篋撫で、胴部縦篋撫で。 内面 口縁部～胴部横篋撫で。口辺部僅かに煤付着。	外面僅かに煤付着。
23 甕	口 17.5 底 6.9 高 34.0	+3	①A型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で・一部に煤付着、胴部縦・斜位篋削り・かなりの被熱剥離、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面口辺部一部に煤付着、胴～底部かなりの被熱剥離。
24 甕	口 18.0	+5 竈埋土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面僅かに煤付着・被熱風化。
25 甕	口 14.7	床面直上 竈埋土中	①B型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目。 内面 口辺部横撫で、胴部上半横撫で、下半被熱剥離。	外面胴部下半かなりの被熱剥離。
26 円筒竜輪		埋没土中	①B型②酸化③橙色④破片	外面 縦刷毛目。透かし穴有り。 内面 摩滅。	
27 甕	口(16.9) 底 8.1 高(15.3)	+10	①C型②酸化③灰黄色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦指撫で、下半被熱剥離、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部縦篋削り、底部横篋削り。	

遺物観察表編

2区28号住居出土遺物（第131・132図、P L 54-2・55）

土 器

(単位：cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 高  环	口 14.0	埋没土中	①石英礫を少量含む②還元③灰白色④坏口縁部～底部迄	ロクロ整形。外面底部右回転篋削り調整。体部に12本単位の櫛描き波状文を施す。内面に自然釉が付着。	須恵器。
2 甗	口(12.0)	埋没土中	①石英細砂を中量含む②還元③灰色④口縁部破片	ロクロ整形。	須恵器。
3 樽形甗	口(9.4)	床面直上	①緻密で石英礫を少量含む②還元③灰色④口縁部～頸部迄	ロクロ整形。外面口縁部に7本単位の櫛描き波状文を施す。	須恵器。
4 环	口(12.2) 高(4.4)	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	
5 环		埋没土中	①A型②酸化③赤色④体部下半～底部ほぼ完存	外面 体部下半～底部篋削り。 内面 体部下半撫で、底部被熱による剥離。	
6 坏	口(13.6) 高(4.7)	床面直上	①C型②酸化③赤褐色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	内外面体部上半一部に煤付着。
7 坏	口 12.7 高 4.9 底 3.3	+ 7	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横篋磨き、体部～底部篋削り。口縁部～体部僅かに煤付着、体部上半僅かに被熱剥離。 内面 口辺部横撫で・体～底部篋撫で後放射状篋磨き。	内面口辺部一部に煤付着。 底部は平底。
8 坏	口(11.1) 底(5.1)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	底部は平底。 器高は4.7。
9 坏	口(10.0) 底(3.8)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で・体部～底部撫で後放射状篋磨き。	外面僅かに被熱による風化・荒れ。
10 坏	口 14.4 高 6.6	床面直上	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後横・斜位篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内外面僅かに煤付着。
11 坏	口 11.6 底 3.7 高 8.1	床面直上	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上半篋削り後横篋磨き、下半～底部被熱による風化・荒れ。 内面 口辺部横撫で、体～底部篋撫で後放射状篋磨き。	内面口縁部～体部上半僅かに煤付着、下半やや被熱剥離。
12 坏	口 7.4 底 5.5 高 7.2	甗内	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部横・斜位篋撫で、底部撫で。 口縁部～底部かなりの被熱風化・荒れ・煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内面かなりの被熱剥離・煤付着。
13 坏	口 17.8	埋没土中	①C型②酸化③赤色④口縁部～体部下位迄	外面 口辺部横篋磨き、体部篋削り後篋磨き。 内面 口縁部～体部横撫で後放射状篋磨き。	内面被熱による風化・荒れ。
14 鉢	口 19.3 底 6.0 高 10.0	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半縦篋撫で、下半～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で、底部篋削り。	内面胴部下半～底部被熱による剥離。
15 小型甗	口 17.0	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位迄	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・斜位篋撫で。 内面 口辺部横撫で・かなりの煤付着、胴部横篋撫で。	外面僅かに煤付着。
16 壺	口(18.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部上位迄	外面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部上位横篋磨き。 内面 口辺部横撫で後一部に篋磨き、頸部～胴部上位横篋削り後横篋磨き。	内面胴部僅かに煤付着。
17 甗	口(13.5)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～胴部上位迄	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、頸部横篋撫で、胴部横篋撫で後篋削り。口縁部～頸部僅かに煤付着。	外面口辺部僅かに煤付着。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
18 甕	口(11.7)	埋没土中 竈埋土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部上位斜位刷毛目。 内面 口辺部横撫で、胴部撫で。	内外面かなりの被熱 風化・荒れ。
19 甕		床面直上 竈埋土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④胴部 上位～中位	外面 胴部斜位篋削り。 内面 胴部横・斜位撫で。	風化・荒れ。
20 甕	口(14.5)	+3 竈埋土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～頸部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で。 内面 口辺部横撫で、頸部撫で。一部に煤付着。	外面僅かに煤付着。
21 甕	口(17.7)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部撫で後縦篋磨き。	内外面一部に煤付 着。
22 甕	口 13.0 底 7.3 高 18.8	+3 竈埋土中	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位縦篋削り、中～下 位横篋削り後下位一部に指撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴上半横篋撫で、下半被熱剝離。	外面僅かに煤付着、 胴部下半被熱により 僅かに風化。
23 甕	口 16.5	床面直上 竈埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴 部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦・斜位篋撫で。 内面 口辺～頸部横撫で・やや煤付着、胴部横篋撫で。	内面胴部中位かなりの 被熱剝離。
24 甕	口 18.8	+6	①C型②酸化③橙色④口辺部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部縦刷毛目。 内面 口辺部横撫で、胴部撫で。	内外面口辺部一部に 煤付着。
25 甕	口 16.0 底 7.6 高 26.4	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半篋撫で、下半縦・ 斜位篋削り・僅かに被熱風化。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面僅かに煤付着。 外面口縁部～胴部中 位僅かに煤付着。
26 小型粗 製土器	口 5.6 底 5.4	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ 完形	外面 口縁部～胴部下位指撫で、底部篋削り。 内面 口縁部～底部指撫で。	手捏ね。
27 甕	口(16.0)	埋没土中	①H型②酸化③橙色④口縁部～胴 部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部縦撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。僅かに煤付着。	内外面かなりの被熱 風化・荒れ。

## 2区29号住居出土遺物(第134図、P L 56-3)

## 土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(12.6) 高 3.0	+5	①G型②酸化③橙色④口縁部～底 部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部指押さえ、底部篋削り。 内面 口縁部～底部横撫で、底部に指押さえ痕。	内外面体部下半僅か に煤付着。
2 坏	口 12.4 高 (3.0)	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～体部下位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、体部無調整、底部篋削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で。	内外面僅かに煤付 着。
3 坏	口 11.8 高 3.7	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～底 部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削 り。内面 口縁部～底部被熱による風化・荒れ。	
4 坏	口(13.0) 高 (2.9)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～底 部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部無調整、底部篋削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	
5 坏	口(12.7) 高 2.5	埋没土中	①G型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部横撫で、体部無調整、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面僅かに煤付 着。
6 坏	口 12.4 高 3.2	埋没土中 2区29号住居	①G型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削 り。内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面口縁部～体部 一部に煤付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
7 甕	底 (5.0)	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部下位縦篔削り、底部篔削り。 内面 胴部下位～底部篔磨き。	
8 甕	口 27.6 底 6.8 高 27.3	床面直上 2区36住 埋土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ 完形	外面 口辺部横撫で、胴部横・斜位篔削り、底部無調整。 胴部中位僅かに煤附着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部縦篔削り。	内面胴部～底部僅かに被熱剥離。

2区30号住居出土遺物 (第135～143図、P L 58～61・125)

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 樽形甕	口(11.0) 高(17.0)	+24	①緻密で石英粗砂を中量含む②還元③灰色④口辺部・胴部破片	ロクロ整形。外面頸部横位2段・胴部縦位に7本単位の櫛描き波状文を施す。内面口縁～頸部に自然釉附着。断面は灰赤色 (Hue7.5R4/2)。	須恵器。2区3・24・51住埋土中出土。
2 坏	口(10.0) 高 5.3	+17	①緻密で石英細砂を中量含む②還元③灰色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	ロクロ整形。外面底部左回転篔削り調整。	須恵器。
3 蓋	口(12.6) 高 (4.4)	+24	①石英粗砂を中量含む②還元③灰色④口縁部～頂部 $\frac{1}{2}$	ロクロ整形。外面天井部篔削り調整。天井部全面に自然釉が附着。	須恵器。
4 蓋		埋没土中 2区24住埋土中	①石英粗砂を少量含む②還元③灰色④口辺部～天井部破片	ロクロ整形。外面天井部左回転篔削り調整。	須恵器。
5 蓋		埋没土中	①緻密で石英礫を少量含む②還元③灰色④体部～天井部破片	ロクロ整形。外面天井部回転篔削り調整。天井部に白斑が附着。	須恵器。
6 高坏	口(16.0)	埋没土中	①緻密で夾雑物少量含む②還元③灰色④口辺部破片	ロクロ整形。外面体部横篔削り調整。須恵器。	断面は鈍い赤褐色 (Hue5YR4/3)。
7 蓋	口(10.6)	埋没土中	①石英粗砂を少量含む②還元③褐色④口辺部破片	ロクロ整形。外面口辺部に白斑が附着。	須恵器。
8 坏	口 12.0 高 5.3	+46	①A型②酸化③鈍い黄橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で・体部～底部撫で後放射状篔磨き。	内外面僅かに煤附着。
9 坏	口 10.7 高 4.5	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部横撫で、体部～底部篔削り後磨き状の篔撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篔磨き。	内面僅かに煤附着。
10 坏	口 12.6 高 5.0	+27	①B型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剥離。	内面口辺部僅かに煤附着。
11 坏	口 13.0 高 4.7	+25	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篔撫で、底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篔撫で後放射状篔磨き。	
12 坏	口 12.5 高 5.3	+14	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り・被熱剥離。	外面体部下半～底部被熱風化・荒れ。
13 坏	口(10.0) 高 (5.5)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部無調整、底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篔撫で。	外面体部一部に煤附着。
14 坏	口 11.2 高 6.3	+29	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部横・斜位篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篔撫で後放射状篔磨き。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
15 坏	口(12.4)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	
16 坏	口(12.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横・斜位篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	
17 坏	口 11.7 高 6.2	+19	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削り。底部僅かに被熱による風化。 内面 口辺部横撫で、体～底部篋撫で後放射状篋磨き。	内面体部～底部僅かに被熱による剥離。
18 坏	口(12.3) 高 7.1	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	
19 坏	口 14.0 高 5.3	+28	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部放射状篋磨き。	内面体部～底部かなりの被熱剥離。
20 坏	口 13.6 高 4.9	+17	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面一部に煤付着。
21 坏	口 13.6 高 5.0	+14	①G型②酸化③明赤褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部無調整、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。	内面体部僅かに被熱剥離。
22 坏	口 14.0 高 4.8	埋没土中	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	
23 坏	口 14.9 底 3.0 高 5.8	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り、底部篋削り。体部下半僅かに被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内外面僅かに煤付着。 平底。
24 坏	口(16.2)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横・斜位篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	内外面一部に煤付着。
25 坏	口 12.6 高 7.4	+28	①B型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	外面体部下半～底部かなりの被熱風化・荒れ。
26 坏	口 12.2 高 7.3	+4	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体～底部被熱による風化・荒れ。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横・斜位撫で。	
27 坏	口(14.4)	+26	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り・かなりの被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	内外面僅かに煤付着。
28 坏	口 11.6 高 5.6	+27	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後一部撫で。 内面 口辺部横撫で、体～底部篋撫で後放射状篋磨き。	
29 坏	口(14.4) 底 5.4 高 5.1	+17	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横・斜位篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で後放射状篋磨き。	
30 坏	口 13.0 底 8.0 高 5.0	+15	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半指撫で、下半篋撫で、底部篋削り後撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	
31 坏	口 12.8 高 6.4	+16	①A型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面かなりの被熱剥離。
32 坏	口(14.9)	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半篋削り後磨き状の撫で。口縁部～体部上半僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部横篋撫で。	内面体部下位一部に被熱による剥離。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
33 坏	口(13.8)	+17	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横篔削り後篔による刻書。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篔磨き。	内面口辺部僅かに被熱風化・荒れ。
34 坏	口 13.1 高 7.0	+17	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り後一部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篔磨き。	外面僅かに被熱による風化・荒れ。
35 坏	口 11.9 高 5.4	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部撫で。 内面 口縁部横撫で、体～底部横撫で後放射状篔磨き。	
36 坏	口(14.5) 底 3.5 高 6.2	埋没土中	①E型②酸化③鈍い褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上半・底部無調整、体部下半篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部上半篔撫で、下半～底部篔削り。	内外面僅かに煤付着。
37 坏	口 14.4 底 3.6	+28	①G型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部横篔撫で、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篔撫で。	内外面口縁～体部僅かに煤付着。
38 坏	口(15.0)	+15	①A型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部かなりの被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後篔磨き。	内面かなりの被熱剝離。
39 坏	口 15.6	+24	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横篔削り・一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	内面口辺部一部に煤付着。
40 坏	口(16.6)	+29	①A型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部撫で。 内面 口縁部横撫で、体部かなりの被熱風化・荒れ。	外面体部一部に煤付着。
41 坏	口 14.9 底 4.2 高 6.7	埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半篔撫で、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篔撫で。	内面底部僅かに被熱による荒れ。
42 坏	口 14.4 底 4.0 高 7.5	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篔削り、底部無調整。体部上半かなりの被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	外面口縁部～体部下位僅かに煤付着。
43 小型甕	口 12.8	+28	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、胴部篔磨き・被熱剝離。	内面口縁部～胴部上位僅かに煤付着。
44 小型甕	口 12.6	+28	①C型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部縦・横撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横・斜位篔撫で。	
45 坏	口 11.9 底 4.5 高 8.6	+10	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部縦・横篔削り後篔撫で、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、体部横篔撫で、底部篔削り。	内外面体部下位～底部僅かに被熱による風化・荒れ。
46 坏	口 12.7	埋没土中	①B型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篔削り後一部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。体部下位被熱剝離。	外面一部に煤付着、僅かに被熱風化。
47 坏	口 11.0 底 5.9	+28	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り後篔撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篔撫で。	
48 坏	口 12.4 底 6.9 高 6.4	+17	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半篔削り・僅かに被熱による剝離、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篔撫で。	内面体部上半僅かに煤付着、下半被熱による剝離。
49 甕		+3	①緻密で夾雑物少量②還元③褐灰色④頸部～底部ほぼ完存	ロクロ整形か否か不明。外面体部横篔撫で後撫で、同中に沈線区画文と櫛描き波状文を施す。底部にZ字状の篔記号有り。内面体部横撫で調整。	須恵器。
50 壺	口 9.7	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～頸部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部縦篔磨き。 内面 口辺部横撫で後縦篔磨き。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
51 壺	口 8.1 底 5.2 高 15.5	+19	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部上半撫で後縦篋磨き、下半横篋削り、底部篋削り。僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で後横篋磨き、胴部～底部撫で。	内外面僅かに被熱剝離・荒れ。
52 甕	口 7.9 底 5.3 高 10.4	+16	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・斜位篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	外面胴部下位かなりの被熱風化・荒れ。
53 小型甕	口 9.4 高 7.9	埋没土中	①A型②酸化③赤色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横撫で。	内外面僅かに煤付着。
54 小型甕		埋没土中	①C型②酸化③黄灰色④頸部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 頸部～胴部横撫で。 内面 頸部横撫で、胴部指撫で。	
55 小型粗製土器	口 2.6 底 2.2	+17	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口縁部～胴部撫で、底部無調整。 内面 口縁部～底部指撫で。	器高は2.0。 手握ね。
56 小型粗製土器	口 (5.4) 底 5.0	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。	器高は3.6。 手握ね。
57 小型粗製土器	口 (7.6)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部指押さえ痕残存。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	手握ね。
58 高坏	脚底 (10.9)	+13	①C型②酸化③明赤褐色④脚部ほぼ完存	外面 脚部縦・斜位撫で、裾部横撫で。 内面 脚部撫で、裾部横撫で。	内外面僅かに煤付着。
59 壺	口 (12.2)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口辺部 $\frac{1}{2}$	内外面 口辺部横撫で。	内外面一部に煤付着。
60 鉢	口 (9.6)	+17	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～胴部横篋磨き。 内面 口縁部～胴部横篋撫で後縦篋磨き。	甕の可能性もある。
61 甕	口 14.4	+8	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り後一部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部縦篋削り。	内外面僅かに煤付着・被熱風化。
62 甕	口 (12.9)	+13	①A型②酸化③浅黄橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋削り・被熱剝離。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋削り。	内面かなりの被熱風化・荒れ。
63 甕	口 (11.8)	+41	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横撫で・被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	外面胴部中位僅かに煤付着。
64 甕	口 12.8 底 4.0 高 16.6	+28	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦刷毛目、下半被熱による風化・摩滅、底部無調整。内面 口辺部横撫で、胴部上半横篋撫で、下半～底部被熱風化・摩滅。	
65 甕	口 (11.9)	+19	①D型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部縦篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	
66 甕	口 12.4	+19	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、胴部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で後横篋削り。	内外面僅かに煤付着。
67 甕	口 11.6	+28	①C型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋削り後撫で。 内面 口辺部横撫で・僅かに煤付着、胴部上位横篋削り、中位横撫で。胴部僅かに被熱風化・剝離。	外面口縁部～胴部中位僅かに煤付着・被熱風化・剝離。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
68 甕	口 11.5	+15	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部横篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋削り・若干の被熱剝離。	内外面一部に煤付着。
69 甕	口 13.1 底 5.2 高 14.0	+16	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部中位縦刷毛目、下位篋削り、底部無調整。胴部下半かなりの被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内外面口辺部僅かに煤付着。内面胴部僅かに被熱剝離。
70 甕	口 13.6 底 6.3 高(14.5)	+28	①B型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半横篋撫で、下半～底部篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部上半横篋撫で、胴部下半～底部被熱剝離。	内外面口縁～頸部僅かに煤付着。
71 甕	口 15.8	+16	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位縦刷毛目、中位縦篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	外面僅かに煤付着。
72 甕	口 13.3	+19	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横刷毛目。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で・煤付着。	外面かなりの被熱風化・煤付着。
73 甕	口 15.2 底 7.0 高 18.9	+10	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上位縦刷毛目、下位～底部篋削り。胴部中位被熱による風化・摩滅。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面僅かに被熱による風化。
74 甕	口(13.7)	+16	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦・斜位刷毛目、胴部下半横・斜位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内面胴部僅かに煤付着、かなりの被熱風化・荒れ。
75 甕	口 14.0	+13	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で・一部煤付着、胴部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で・一部に煤付着。	内外面僅かに被熱風化・荒れ。
76 甕	口(12.0)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部刷毛目。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋削り。	
77 甕	口 14.8 底 4.7 高(20.3)	+25	①D型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上位縦刷毛目、中位斜位篋撫で、下位横・斜位篋削り、底部篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目後斜位篋削り、底部篋撫で。	
78 甕	口 14.5	+28	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上位斜位刷毛目、中～下位横・斜位篋削り後篋撫で。胴部下半僅かに被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、胴部上位～中位横篋撫で、下位斜位篋削り。	櫃として二次的に転用したものか。一部に煤付着、やや被熱風化・荒れ。
79 甕		床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④頸部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 頸部横撫で、胴部上位斜位刷毛目、中位縦篋撫で、下半篋削り。胴部僅かに煤付着。 内面 頸部横撫で、胴部上位横刷毛目、中位横篋撫で。	内面胴部一部煤付着、胴部上・下位かなりの被熱風化。
80 甕	口 16.1 底 6.9 高 28.9	+28	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位縦刷毛目、中位篋削り後横篋撫で、下位縦篋削り、底部篋削り。内面口辺部横撫で、胴部上半横篋削り、下半横刷毛目。	内外面僅かに被熱による風化・荒れ。
81 甕	底 6.6	+11	①E型②酸化③明赤褐色④胴部中位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部中位縦篋磨き、下位縦篋削り、底部篋削り。 内面 胴部～底部横篋撫で。	内面底部僅かに被熱風化・荒れ。
82 甕	口(16.9)	+17	①A型②酸化③鈍い褐色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部刷毛目状の縦篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。僅かに被熱風化。	外面口縁～胴部僅かに煤付着。
83 甕	口(16.0)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目。 内面 口辺部横撫で、胴部横・斜位刷毛目。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
84 甕	口 15.9 底 6.4 高 27.1	+25	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上位横刷毛目後横篋削り、下位縦篋削り。胴部中位被熱剝離、下半煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部上位横撫で。	内面胴部中位～底部被熱による剝離。
85 甕	底 6.6	+28	①A型②酸化③橙色④胴部中位～底部ほぼ完存	外面 胴部斜位篋削り、底部篋削り。 内面 胴部中位～下位横篋撫で、底部縦篋撫で。	内面かなりの被熱による剝離。
86 甕	底 6.0	+13	①A型②酸化③鈍い黄橙色④胴部上位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部斜位刷毛目後一部に斜位撫で。 内面 胴部～底部横・斜位篋撫で・かなりの被熱剝離。	内外面胴部上半僅かに煤付着。
87 甕	口 17.8	+28	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目後横篋削り後縦篋磨き。	欠損部を研磨して甕として二次的に転用か。
88 甕	口 16.9	+19	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後横撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目。	
89 甕	口(16.9)	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦刷毛目。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で・僅かに煤付着。	外面胴部下半僅かに被熱風化・摩滅。
90 甕	口 13.0	+29	①E型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り。胴部中位～下位僅かに被熱風化、下位僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部上半指撫で、下半篋削り。	内面胴部下半僅かに煤付着、かなりの被熱剝離・荒れ。
91 甕	口 9.0	+25	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部斜位刷毛目。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で後篋削り。	内外面かなりの煤付着。
92 甕	口(22.0)	+16	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で・一部煤付着。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部丁寧な撫で。	内面僅かに煤付着。
93 甕	底 6.0	+13	①D型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部篋削り後篋撫で、底部篋削り。 内面 胴部～底部篋撫で。	内面僅かに被熱による風化・荒れ。
94 甕	底 7.4	+13	①C型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部～底部篋削り。 内面 胴部～底部縦篋磨き。	
95 甕	底 6.9	+20	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部縦篋撫で、底部無調整。 内面 胴部～底部刷毛目状の篋撫で。	内面僅かに煤付着。
96 甕	底 7.0	+17	①A型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部縦篋削り、底部篋削り。 内面 胴部～底部篋撫で。	外面胴部かなりの被熱剝離。
97 甕	底 8.8	+10	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部中位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部縦刷毛目後下位横篋撫で、底部撫で。 内面 胴部～底部横刷毛目・かなりの被熱剝離。	外面僅かに被熱による風化・荒れ。
98 甕	口(20.4)	+29	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で後口縁部～胴部縦・斜位篋磨き。 内面 口辺部横撫で、胴部縦篋磨き。	内外面かなりの被熱剝離・荒れ。
99 甕	底 7.7	+17	①B型②酸化③鈍い橙色④頸部～底部ほぼ完存	外面 頸部横撫で、胴部～底部縦刷毛目後篋削り状の篋磨き。内面 頸部横撫で、胴部上位横刷毛目・中位～底部斜位篋削り後縦篋磨き。	内面胴部下半かなりの被熱による剝離。
100 甕	口(21.6) 底(4.0) 高(24.8)	+15	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位縦刷毛目、中位横・縦篋撫で、下位縦篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で後斜位篋削り。	内面口縁部～胴部中位一部に煤付着。
101 甕	口 23.0 底 8.2 高 23.0	+13	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦刷毛目、胴部下半～底部横・縦篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目、底部横篋削り。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
102 甌	口(24.2) 底(7.5)	+5	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部縦篋撫で、底部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横撫で後縦篋削り。	内面僅かに煤附着。 器高は16.0。
103 甌	口(18.2)	+15	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部縦・斜位篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横撫で・若干の被熱剝離。	外面僅かに煤附着、 胴部中位被熱風化。
104 甌	口 16.2 底 5.0 高 12.7	+17	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦篋撫で後下位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部上位～中位刷毛目状の横篋撫で、下位～底部横篋削り。	外面一部に煤附着。 内面かなりの煤附着。
105 甌	口 18.6 底 5.5 高 10.9	+6	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上位～中位篋削り後撫で、下位～底部篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で後胴部下半～底部篋削り。	外面僅かに被熱による風化・荒れ。底孔径2.4。
106 甌	口 14.8 底 7.6 高 14.9	+17	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半横・斜位篋削り、下半～底部斜位篋磨き。内面 口辺部横撫で、胴部縦・横篋削り後斜位篋磨き、底部横篋削り。	外面胴部僅かに被熱による風化・荒れ。
107 甌	口(13.8)	+15	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部縦・斜位篋削り、下半僅かに煤附着。内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。	内外面かなりの被熱風化・荒れ。
108 甌	口 17.8 底 7.3 高 22.9	+29	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部～底部縦篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目後縦篋磨き、底部横篋削り。	
109 甌	口(24.0)	埋没土中	①E型②酸化③褐色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後縦篋磨き。 内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目後縦篋磨き。	
110 甌	底 7.9	+17	①B型②酸化③鈍い橙色④胴部上位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部篋削り後一部篋磨き、底部篋削り。 内面 胴部斜位篋削り後縦篋磨き、底部横篋削り。	内面一部に煤附着。 底孔径は1.1～1.3。

石 器

(単位：cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
111	砥石	①(3.1) ②2.1 ③3.0 ④(15.3)	埋没土中	粗粒安山岩	欠損品。各面に研ぎ面をもち、表裏面には横方向の擦痕が存在。欠損後も使用している。
112	紡錘車	①・20.9 ③4.0 ④17.6	埋没土中	滑石	全面が研磨により整形され、上面から下面への直径5mmの穿孔有り。

2区32号住居出土遺物(第146・148・149図、P L 62-4・63)

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 13.2 高 5.6	+9	①A型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部横篋撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で後横篋磨き、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面口辺部一部に煤附着。
2 坏	口 14.1 高 6.4	床面直上	①G型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後横篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面僅かに煤附着、一部被熱剝離。
3 坏	口 12.8 高 5.3	+11	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で・僅かに煤附着、体～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剝離。	内面口辺部僅かに煤附着。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
4 坏	口(12.5) 高 5.5	+3	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剥離。	外面かなりの被熱剥離。
5 坏	口 13.5 高 5.2	+9	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後篋撫で、底部篋削り。 内面 口辺部～体部横撫で、底部篋撫で。	内外面口辺部僅かに煤付着。
6 坏	口 13.1 高 5.3	+3	①C型②酸化③鈍い黄橙色④完形	外面 口辺部横撫で・一部煤付着、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内面全面に煤付着。
7 坏	口 13.0 高 5.9	+3	①C型②酸化③鈍い黄橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	
8 坏	口 13.4 高 4.3	床面直上	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体～底部篋削り。僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内面体部一部に被熱による剥離。
9 坏	口 13.6 高 5.9	埋没土中	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剥離。	
10 坏	口 11.9 高 5.5	+26	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	
11 坏	口 13.7 高 6.7	+11	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	
12 坏	口 12.6 高 8.4	+14	①C型②酸化③鈍い黄橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体～底部篋削り後篋磨き状の横篋 撫で。内面 口辺部横撫で、体～底部放射状篋磨き。	
13 坏		+19	①A型②酸化③赤色④頸部～底部 ほぼ完存	外面 頸部横撫で、体部上半被熱風化・荒れ・僅かに煤 付着、底部篋削り。 内面 頸部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内面体部～底部かなり の被熱剥離。
14 器台	脚底 (8.3)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い赤褐色④脚部 下半迄	外面 脚部下位縦・斜位篋磨き、裾部横撫で。 内面 脚部下位～裾部横撫で。	
15 小型粗 製土器	底 4.0	埋没土中	①C型②酸化③浅黄橙色④胴部下 位～底部迄	外面 胴部下位撫で後篋削り、底部無調整。 内面 胴部～底部撫で。	
16 鉢	口 16.8 底 6.6 高 13.4	+11	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～底部迄	外面 口縁部横撫で、胴部縦刷毛目後篋撫で、底部篋削 り。かなりの被熱風化・荒れ。 内面 口縁部横撫で、胴部～底部横刷毛目後縦篋撫で。	内面胴部下半～底部 僅かに被熱剥離。
17 鉢	口 18.9 高 12.1	床面直上	①C型②酸化③鈍い黄橙色④口縁 部～底部迄	外面 口辺部横撫で、胴部上半斜位刷毛目、下半～底部 横篋削り。内面 口辺部横撫で、胴～底部横刷毛目。	外面僅かに被熱による 風化。
18 甕	口 16.5	+4	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁 部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦刷毛目、下半縦篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	甕として二次的に転 用したものか。
19 甕	口 16.7 底 8.2 高 25.4	+10	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部迄	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後下半篋磨き 状の篋撫で、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面胴部下位～底部 かなりの被熱剥離。
20 甕	口 15.4 底 7.7 高 28.9	+5	①A型②酸化③浅黄橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦刷毛目後下位横篋削り、底 部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横・斜位刷毛目。	内面胴部上半僅かに 被熱剥離。
21 甕	口 17.0 底 7.0 高 30.1	+11	①C型②酸化③浅黄橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋削り後縦篋撫で、 底部無調整。胴部かなりの被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部被熱による剥離。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
22 甕	口 17.0	+8	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部低位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、胴部縦刷毛目後下半横篋撫で。口縁部～胴部中位僅かに煤付着、下半僅かに被熱風化。 内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目・僅かに煤付着。	
23 甕	底 9.1	床面直上	①C型②酸化③鈍い黄橙色④胴部中位～底部ほぼ完存	外面 胴部中位斜位刷毛目後縦・横篋撫で、下位縦篋削り、底部篋削り。僅かに被熱による風化。 内面 胴部～底部横刷毛目・かなりの被熱剝離。	
24 甕	口 24.0 底 8.3 高 27.4	+8	①A型②酸化③浅黄色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦刷毛目後中位横篋削り・下位～底部横篋撫で。口縁部～胴部上位多量に煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部横・斜位刷毛目後中位縦篋磨き、底部横篋削り。胴部～底部かなりの被熱剝離。	外面胴部中位～底部僅かに煤付着。
25 甕	口 14.2 底 4.2 高 12.0	+14	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦篋磨き、底部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部撫で後縦篋磨き、底部篋撫で。	内面胴部低位～底部僅かに煤付着。

石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
26	薦編み石	①15.0 ②4.6 ③6.0 ④664.9	+14	頁岩	両者ともに棒状の河床礫を素材とする。26は表裏面に磨り面や擦痕と頂部に敲打痕をもつ。薦編み石を砥石に転用したものか。27は手ずれ状の摩耗面は認められない。
27	薦編み石	①16.5 ②4.0 ③6.1 ④690.2	床面直上	流紋岩	

2区33号住居出土遺物（第166図、P L 56-3）

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(12.1) 高 3.4	埋没土中	①C型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整・指押しえ痕、胴部下半～底部篋削り。 内面 口縁～体部上半横撫で、下半～底部指頭圧痕。	

2区34号住居出土遺物（第151・152図、P L 64-2）

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(11.4)	+6	①A型②酸化③橙色④口縁部～体部低位迄	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部横篋撫で。	内外面僅かに煤付着。
2 坏	口 12.1 高 5.8	+4	①B型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。	
3 坏	口(14.0) 高 (4.5)	+12	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後一部篋撫で。 内面 口縁部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面僅かに被熱による剝離。
4 坏	口(13.8)	+12	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部低位迄	外面 口辺部横撫で後縦篋磨き、体部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	内面体部かなりの被熱剝離。
5 坏	口 12.8 高 4.6	床面直上	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部刷毛目後篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内面体部～底部かなりの被熱剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
6 坏	口 13.3 高 5.6	竈埋土中 埋没土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部%	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内面体部～底部かなりの被熱剝離。
7 坏	口 14.2 高 6.2	貯蔵穴内 埋没土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～底部%	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り・被熱風化。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内面体部～底部かなりの被熱剝離。
8 坏	口 14.8 高 5.7	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部篋削り、底部撫で。	内面一部に煤付着。
9 坏	口 12.2 高 8.2	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半篋撫で、下半～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	
10 鉢	口(15.8)	竈埋土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位%	外面 口縁部横撫で、胴部撫で。 内面 口縁部横撫で、胴部横篋削り。	内面かなりの被熱剝離。
11 甕	口(13.8)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部中位%	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・斜位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。	
12 甕	底 5.9	床面直上 貯蔵穴内	①B型②酸化③明赤褐色④胴部上位～底部ほぼ完存	外面 胴部縦刷毛目後横・斜位篋削り、底部無調整。 内面 胴部～底部横刷毛目・かなりの被熱剝離。	
13 甕	口 17.8 底 6.4 高 28.0	床面直上 竈埋土中	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・縦刷毛目後横篋削り、底部無調整。胴部～底部かなりの被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横刷毛目。	内面僅かに被熱による剝離。
14 甕	口 20.8	埋没土中	①A型②酸化③浅黄色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦・斜位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で、下半被熱剝離。	外面胴部被熱による風化・荒れ。
15 甕	底 6.0	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④胴部下位～底部%	外面 胴部～底部篋削り。 内面 胴部～底部篋撫で。	外面僅かに被熱による風化・荒れ。
16 甕	口 17.4 底 6.0 高 20.0	床面直上 竈埋土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～底部%	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部斜位篋削り、底部無調整。胴部下半被熱による剝離。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内面胴部下半僅かに被熱剝離・煤付着。
17 甕	口 18.5 底 9.1 高 25.0	床面直上	①A型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半縦刷毛目、下半～底部横・斜位篋削り。胴部下半かなりの被熱風化。 内面 口辺部横撫で、胴部横・斜位篋撫で。	内面胴部かなりの被熱剝離。

## 2区35号住居出土遺物(第154～159・161図、P L 71～73)

## 土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 高坏	脚径 (9.8)	埋没土中 2区39埋土中	①緻密で夾雑物少量②還元③明褐色④脚部破片	ロクロ整形。断面は灰褐色 (Hue2.5YR5/2) を呈する。	須恵器。
2 坏	口(11.0) 底 4.9 高 5.9	埋没土中	①E型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上半篋撫で、下半篋削り、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、体～底部横撫で後放射状磨き。	内外面僅かに被熱風化。内面僅かに煤付着。
3 坏	口 11.5	+ 6	①B型②酸化③橙色④口縁部～体部下位%	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部横撫で後放射状磨き。	内面僅かに煤付着、一部に被熱剝離。
4 坏	口 12.2 高 5.5	+ 5	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部%	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体～底部僅かに被熱剝離。	外面口辺部一部に煤付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
5 坏	口 13.9 高 5.4	+6	①L型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横・斜位篔削り。 内面 口辺部横撫で、体～底部横撫で後放射状篔磨き。	内外面僅かに煤付着。
6 坏	口 14.0 高 6.3	床面直上 甕埋土中	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口縁部横撫で、体部～底部横撫で。	
7 坏	口 14.1 高 4.8	+4	①B型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で後横篔磨き、体部～底部篔削り後篔磨き。 内面 口辺部横撫で、体～底部横撫で後放射状篔磨き。	
8 坏	口(14.0) 高 3.2	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で後横篔磨き、体部～底部篔削り。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篔磨き。	内面体部～底部かなりの被熱剝離。
9 坏	口 13.7 高 3.8	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で後横篔磨き、体部～底部篔削り後篔磨き。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篔磨き。	
10 坏	口(14.9) 高 (4.6)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体～底部横撫で後放射状篔磨き。	内外面かなりの被熱風化・荒れ。
11 坏	口 14.1 高 4.4	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で後横篔磨き、体部～底部篔削り。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篔磨き。	
12 坏	口 13.4 高 4.5	床面直上	①A型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り後横篔磨き。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篔磨き。	
13 坏	口 13.3 高 4.5	床面直上	①A型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り後横篔磨き。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篔磨き。	内面僅かに煤付着。
14 坏	口 14.1	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り後横篔磨き。 内面 口縁部～体部横撫で後放射状篔磨き。	
15 坏	口(19.7)	床面直上 甕埋土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篔削り後横篔磨き。 内面 口縁部～体部横撫で後放射状篔磨き。	内外面僅かに被熱剝離。
16 坏	口 13.8 高 5.2	+12	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、体部～底部横篔磨き。 内面 口縁部横撫で、体部～底部放射状篔磨き。	
17 坏	口(16.0) 高 4.2	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～底部横篔磨き。僅かに煤付着。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篔磨き。一部煤付着。	内外面体部～底部僅かに被熱剝離。
18 坏	口 14.8 高 4.6	埋没土中	①B型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り後横篔磨き。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篔磨き。	内外面僅かに煤付着。
19 坏	口(15.3) 高 4.9	床面直上 甕埋土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～底部篔削り後横篔磨き。 内面 被熱による剝離。	外面口縁部～体部一部に煤付着。
20 坏	口 16.2 高 5.0	+25	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部横撫で、体部～底部篔削り後横篔磨き。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篔磨き。一部に煤付着、僅かに被熱剝離。	外面かなりの煤付着。
21 坏	口 16.6 高 5.1	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部横撫で、体部～底部篔削り後横篔磨き。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篔磨き。体部～底部かなりの被熱剝離。	内外面一部に煤付着。
22 坏	口(16.5)	埋没土中 甕埋土中	①C型②酸化③明赤褐色④坏部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部撫で。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篔磨き。	内外面僅かに煤付着・被熱風化。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
23 坏	口 12.9 底 3.5	+6	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部横篔削り、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剥離。	外面被熱風化。平底。 器高4.8。
24 坏	口 14.5 高 5.5	+16	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り後篔磨き。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	内外面かなりの煤付着。
25 坏	口(15.0)	埋没土中	①A型②酸化③赤褐色④口縁部 ～体部下位ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部篔削り後撫で。 内面 口辺部横撫で、体部篔撫で。	外面多量の煤付着。
26 坏	口(15.9)	+18	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～体部下位ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部篔削り後篔撫で。 内面 口辺部横撫で、体部被熱による剥離。	外面多量の煤付着。
27 坏	口 14.2 底 4.8	+6	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部横篔削り、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面僅かに煤付着、若干被熱風化。
28 小型甕	口(12.0) 底(2.0) 高 10.0	床面直上 貯蔵穴内	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、胴部横篔削り、底部無調整。口縁部～胴部上半僅かに煤付着、胴部僅かに被熱風化。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篔撫で。	内面口縁部～胴部上半かなりの煤付着。
29 小型甕	口(13.6) 底 7.0 高 9.2	床面直上	①D型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部ㄨ	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半・底部無調整、胴部下半縦撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横撫で。	
30 小型甕	口(13.0)	+17	①B型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部 ～胴部下位ㄨ	外面 口辺部横撫で、一部に煤付着、胴部横篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔撫で・やや被熱剥離。	外面胴部被熱による剥離。
31 坏	口 12.2 底 3.9 高 8.0	+30	①E型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部篔削り後横篔磨き、底部撫で。 口縁部～体部下位僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、体～底部篔削り後放射状篔磨き。	平底。
32 坏	口(11.3) 底 6.4	床面直上	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部 ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部～底部無調整。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篔撫で。	内外面被熱風化・荒れ。器高(6.1)。
33 坏	口(11.4) 底(3.0) 高 6.5	+23	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半横篔削り、底部篔削り。一部に煤付着、僅かに被熱風化。 内面 口辺部横撫で、体～底部篔撫で後放射状篔磨き。	内面かなりの被熱による剥離。小さな平底。
34 坏	口 12.0 高 8.1	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篔削り。被熱風化。 内面 口辺部横撫で、体～底部横撫で後放射状篔磨き。	内面口辺部一部に被熱風化。
35 坏	口 13.4 底 3.9 高 7.4	+4	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半横篔磨き、下半横篔削り、底部篔撫で。 内面 口辺部横撫で、体～底部篔撫で後放射状篔磨き。	内面かなりの被熱による剥離。 平底。
36 坏	口 12.1 底 2.8 高 7.6	+6	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部篔削り後篔磨き、底部撫で。 体部上半一部に煤付着、下半かなりの被熱風化・荒れ。 内面 口辺部横撫で、体～底部篔撫で後放射状篔磨き。	内面体部僅かに煤付着、かなりの被熱剥離。
37 鉢	口 10.7 底 5.7	貯蔵穴内	①C型②酸化③淡黄色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦撫で、底部篔削り。 内面 口縁部～底部篔撫で。	器高は6.4。
38 坏	口(19.4) 高 6.0	床面直上 電埋土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部 ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り後篔磨き。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篔磨き。	
39 坏	口(18.4) 高 6.3	床面直上	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り後篔磨き。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篔磨き。	内面口辺部僅かに煤付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
40 坏	口(19.6) 高(6.7)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋磨き。かなりの煤付着・被熱風化。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篋磨き。	内面一部に煤付着。
41 小型甕	口 13.9 底 3.1 高 12.8	埋没土中	①C型②酸化③褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後横篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部刷毛目状の横篋撫で。	
42 高坏	口 17.9	+19	①A型②酸化③橙色④坏部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上半縦撫で、下半横篋削り。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篋磨き。	
43 高坏	脚径 (10.7)	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④脚部ほぼ完存	外面 脚部縦篋磨き、裾部横撫で。下半若干の煤付着。 内面 脚部上半絞り痕、下半横篋撫で、裾部横撫で。	内面僅かに被熱による風化。
44 壺	口 9.0 高 15.6	+6	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部～底部篋削り後篋磨き。口縁部～胴部下位かなりの煤付着・被熱風化。 内面 口縁部横撫で、口辺部篋削り後縦篋磨き、胴部～底部篋撫で。	内面口辺部僅かに煤付着、胴部下半被熱剝離。
45 壺	口 8.8	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部横篋磨き。 内面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部指撫で。	
46 壺	口 9.8 高 15.7	+5	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部上半横篋磨き、下半～底部横篋削り後横篋磨き。 内面 口辺部縦篋磨き、胴部～底部篋撫で。	
47 壺	口 9.2 底 3.9 高 14.7	床面直上	①G型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半横篋撫で、下半横篋削り、底部撫で。口縁部～胴部中位僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部撫で。	内面僅かに煤付着。
48 壺	口(10.0)	+3	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部上半横篋磨き、下半横篋削り後横篋磨き。 内面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部横篋撫で。	外面一部に被熱による風化・荒れ。
49 壺		+17	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部中位～底部ほぼ完存	外面 胴部篋磨き状の篋撫で、底部篋削り。 内面 胴部～底部篋撫で。	外面胴部下位～底部被熱風化・荒れ。
50 甕	口 11.1 底 3.7 高 13.7	+4	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半無調整、下半横篋削り、底部撫で。口縁部～胴部下位煤付着・被熱風化。 内面 口辺部横撫で、胴～底部横篋撫で後斜位篋削り。	内面胴部中位～底部僅かに被熱剝離。
51 甕	口(12.0) 底(3.6) 高(12.7)	+5	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦刷毛目後横・斜位篋削り、下半篋削り後篋撫で・僅かに被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で。	内面口縁部～胴部上半僅かに煤付着、下半被熱風化。
52 甕	口 12.2 底 7.1 高 11.4	+5	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部篋削り、底部撫で。 内面 口縁部横撫で、口辺部～底部横・斜位篋削り・被熱によるかなりの剝離。	外面胴部僅かに煤付着・被熱風化。
53 甕	口 14.9 底 5.0 高 14.6	+11	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部上半縦・斜位刷毛目、下半横・斜位篋削り、底部無調整。僅かに被熱風化。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面口縁部～胴部上半僅かに煤付着、下半一部被熱剝離。
54 甕	口(15.8)	+10	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部縦・斜位篋撫で。僅かに煤付着、かなりの被熱風化・荒れ。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・斜位篋撫で。	内面口辺部一部に煤付着、胴部僅かに被熱剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
55 甕	口 15.2 底 5.4	+ 3	①A型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ 完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦・斜位刷毛目、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。口縁部～底 部僅かに煤付着、胴部下半～底部一部に被熱剥離。	外面かなりの煤付 着。
56 甕	口(21.3)	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部縦刷毛目後撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目・一部に煤付着。	外面かなりの煤付 着。
57 甕	口(17.7)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴 部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部縦篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋削り。	
58 甕	口 14.6	床面直上	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴 部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後横篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横刷毛目。口縁部～胴 部中位かなりの煤付着、胴部かなりの被熱剥離。	外面僅かに煤付着。
59 甕	口(15.8)	床面直上 貯蔵穴内	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部斜位篋撫で。 内面 口辺部横撫で、一部に煤付着、胴部横篋撫で。	外面僅かに煤付着。
60 甕	口(15.0)	+ 5	①E型②酸化③鈍い赤褐色④口縁 部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で後刷毛目状の篋撫で、胴部篋撫で後 篋削り。胴部下半一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で後横・斜位篋削り。	内面口辺部一部に煤 付着。
61 甕	口 16.2	+ 9 竈埋土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～胴 部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部斜位篋削り。一部に煤 付着、僅かに被熱による風化・荒れ。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	内面かなりの被熱に よる剥離。
62 甕	口(19.0) 底 7.0 高 25.4	床面直上	①A型②酸化③鈍い褐色④口縁部 ～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部横篋削り底部無調整。 内面 口辺部横撫で、胴部上半横篋撫で、下半～底部被 熱による剥離。	外面かなりの被熱に よる剥離。
63 甕	口 20.3 底 6.0 高 32.9	床面直上 貯蔵穴内	①E型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部横撫で、胴部縦・斜位刷毛目後上位篋削り、 中位篋磨き状の縦篋撫で、下位横篋削り後篋磨き状の縦 篋撫で、底部無調整。内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛 目後上位篋削り・下半～底部篋撫で。	外面僅かに煤付着。 内面口縁部～胴部上 半一部に煤付着、下 半若干被熱剥離。
64 甕	口 15.8 底 5.6 高 26.1	竈左袖材	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部斜位刷毛目後上半一部に篋磨 き状の篋撫で、下半篋削り、底部無調整。胴部下半僅か に煤付着・被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面胴部僅かに煤付 着、胴部下半僅かに 被熱剥離。
65 甕	口(16.2)	床面直上 竈埋土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～胴 部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部斜位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面胴部下半僅か に煤付着。
66 甕	底 5.8	+ 8	①A型②酸化③明赤褐色④胴部下 位～底部ほぼ完存	外面 胴部篋削り・僅かに煤付着、底部撫で。 内面 被熱による剥離。	
67 甕	底 5.9	+ 3	①A型②酸化③鈍い褐色④胴部下 位～底部ほぼ完存	外面 胴部篋撫で、底部無調整。 内面 胴部～底部横篋撫で。	
68 甕	底 6.2	床面直上	①C型②酸化③橙色④胴部下位 ～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部縦刷毛目後篋削り、底部撫で。 内面 胴部下位横刷毛目、底部篋磨き。	内面底部一部に煤付 着。
69 甕	口 27.0 底 7.8 高 30.5	床面直上	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後下半篋削り、 底部無調整。口縁部～胴部下位煤付着。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部撫で・僅かに被 熱剥離。胴部下位僅かに煤付着。	外面胴部下位僅かに 被熱風化。
70 甕	口 16.2 底 6.5 高 34.0	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部～底部縦・斜位刷毛目後篋削 り、底部無調整。かなりの煤付着、僅かに被熱風化。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部刷毛目状の横篋撫で。	内面僅かに煤付着、 胴部上位～底部かな りの被熱剥離。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
71 小型粗製土器	底 3.3	埋没土中	①C型②酸化③淡黄色④頸部～底部ほぼ完存	内外面 頸部～底部撫で。	手捏ね。
72 壺	口 15.3 底 7.0 高 24.0	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部上～中位横篋磨き、下位篋削り後横篋磨き、底部撫で。 内面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部～底部横刷毛目後胴部上半横篋撫で。	外面口縁部～胴部上半一部に被熱による風化・荒れ。
73 壺	口 18.0 底 9.3 高 38.3	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半斜位篋撫で、下半横篋削り、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部被熱による剥離。	外面胴部下半煤付着、僅かに被熱による剥離。
74 甕	底 5.4	+ 5	①A型②酸化③明赤褐色④胴部中位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部横篋削り後斜位篋磨き、底部篋磨き。 内面 胴部～底部横篋撫で。かなりの被熱風化・荒れ。	外面胴部中位一部に煤付着。
75 甕	底 6.8	床面直上	①B型②酸化③鈍い赤褐色④胴部中位～底部ほぼ完存	外面 胴部横篋削り後中位横篋磨き、底部篋削り。 内面 胴部～底部被熱による剥離。	外面一部に煤付着、僅かに被熱剥離。
76 甕	口(17.0) 底 6.3 高 11.4	+ 9	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～胴部中位斜位篋撫で、下位横篋削り。 内面 口縁部～底部横刷毛目後胴部下位～底部篋削り。胴部下位～底部かなりの被熱剥離。	外面僅かに被熱による風化・荒れ。底孔径は2.0。
77 甕	口 18.5 底 6.3 高 9.8	+ 5	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で・赤色塗彩、胴部縦刷毛目。底部撫で。内面 口辺部横撫で、胴部～底部横・斜位篋削り。口縁部～胴部上位赤色塗彩を施す。	赤色塗彩は外面の色調が濃い。底孔径は3.2。
78 甕	口(23.4) 底 9.0 高 24.6	床面直上 貯蔵穴内	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り後縦篋磨き。把手部篋削り後撫で。かなりの煤付着。 内面 口縁部横撫で・胴部～底部撫で後横・縦篋磨き。	内面胴下半～底部かなりの被熱剥離・僅かに煤付着。
79 支脚	径 5.2 高 10.4	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 上・下面指押さえ痕、体部縦撫で。	表面一部に煤付着、僅かに被熱風化。
80 支脚	上径6.6 下径7.8	床面直上 竈埋土中	①A型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 上・下面無調整、体部縦撫で。上面から下面方向への径1.1cmの穿孔有り。かなりの被熱風化。	外面一部に煤付着。器高は11.8。

2区36号住居出土遺物(第164図、P L 66-3)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(13.5)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	
2 坏	口 13.0 高 5.7	埋没土中	①C型②酸化③明褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体～底部篋削り・やや被熱風化。 内面 口縁部横撫で、体部～底部篋撫で。	内面口辺部被熱による風化・荒れ。
3 甕	口 11.5 底 4.7 高 11.9	竈内	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で・かなりの煤付着、胴部上～中位・底部無調整、胴部下位横篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面胴部下位～底部僅かに煤付着。
4 甕	口(14.0)	竈内	①E型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部縦篋削り。	内面胴部僅かに被熱風化・荒れ。
5 甕	底 7.0	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部被熱による風化・荒れ、底部篋削り。 内面 胴部～底部被熱による剥離。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
6 甕	底(8.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{4}$	外面 胴部刷毛目後撫で、底部篋削り。 内面 胴部～底部篋削り。	
7 高坏		埋没土中	①C型②酸化③橙色④脚部上～中位ほぼ完形	外面 脚部縦篋磨き。 内面 坏底部篋磨き、脚部横撫で。	
8 甕	口15.5 底(6.5) 高30.8	+8 2区36・30・ 49・51埋土	①E型②酸化③浅黄橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口縁部横撫で、口辺部～胴部縦刷毛目後縦篋撫で後胴部下半篋削り、底部無調整。内面 口辺部横撫で、胴部～底部横・斜位指撫で後下半縦・横篋撫で。	

## 石 器

(単位：cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
9	砥石	①(10.8) ②4.0 ③5.5 ④(452)	埋没土中	砥沢石	棒状の河床礫を素材とする。器面全面に研ぎ面をもち、両側縁に擦痕、頂部に敲打痕をもつ。下半部を欠損する。

## 2区37号住居出土遺物(第164・165図、P L 75)

## 土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 蓋	口(12.0)	竈埋土中	①緻密で夾雑物少量②還元③褐灰色④口辺部破片	ロクロ整形。口唇部と内面に白斑が付着。断面は灰赤色(Hue10R $\frac{1}{2}$ )を呈する。	須恵器。
2 坏	口11.7 高4.4	竈内	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部かなりの被熱剝離。	外面僅かに煤付着。
3 坏	口(12.1)	竈埋土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横篋磨き。 内面 口縁部～体部横撫で後放射状篋磨き。	
4 坏	口(15.8) 高6.1	+4	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で・僅かに煤付着、体～底部篋削り後篋磨き。内面 口縁部～底部横撫で後放射状篋磨き。	内面僅かに煤付着。
5 坏	口12.6 高5.4	+21	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内外面の全面に赤色塗彩を施す。
6 坏	口11.8 高(5.6)	竈埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部～底部被熱による剝離。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	内面体部下半～底部被熱風化・荒れ。
7 坏		埋没土中	①E型②酸化③鈍い橙色④体部中位～底部破片	外面 体部～底部篋削り後一部撫で。 内面 体部～底部撫で後放射状篋磨き。	外面僅かに煤付着。
8 坏	口10.4 高6.4	竈内	①E型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剝離。	内面体部～底部僅かに煤付着。
9 坏	口12.0 高6.7	+5	①A型②酸化③赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部刷毛目状の縦篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剝離。	外面体部～底部かなりの被熱剝離。
10 坏	口11.6 高6.7	+3	①C型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体～底部横撫で後放射状篋磨き。	
11 小型甕	口11.6 底4.0 高9.3	+42	①C型②酸化③赤橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋削り後口縁部～胴部中位縦篋磨き、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
12 坏	口 12.6 高 6.6	竈内	①A型②酸化③明赤褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内外面体部中位～底部やや被熱剥離。
13 坏	口 11.5 高 (7.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後体部下半～底部篋撫で。かなりの煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部～底部かなりの被熱剥離。	内面口辺部一部に煤付着。
14 坏	口 12.2 底 3.5 高 4.8	+49	①E型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上半横篋撫で、下半横篋削り、底部無調整。口辺部に赤色塗彩を施す。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	内面の全面に赤色塗彩を施す。
15 坏	口(16.6) 高 8.5	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。口縁部～体部中位一部に煤付着、体部～底部被熱風化・荒れ。 内面 口辺部横撫で、体部～底部放射状磨き。	内面かなりの被熱による剥離。
16 壺		埋没土中	①C型②酸化③鈍い赤褐色④頸部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 頸部横撫で、胴部上半縦篋磨き、下半横篋削り。 内面 胴部上半縦撫で、下半横篋削り。	内面胴部上半煤付着。
17 甕	口 13.3 底 5.2 高 17.5	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位縦刷毛目、中～下位横・斜位篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部上半篋撫で、下半被熱剥離。	外面口縁部～胴部中位煤付着、胴部下半やや被熱剥離。
18 甕	口 15.3 底 7.0 高(27.0)	竈埋土中 埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部刷毛目後下位篋削り、底部篋削り。胴部下半僅かに被熱による風化。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横刷毛目。	内面胴部下半～底部僅かに被熱剥離。
19 甕	口 14.7 底 8.1 高 28.5	竈内	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り後縦・横篋撫で、底部篋削り。胴部下半僅かに被熱風化。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内外面胴部下半僅かに煤付着。
20 甕	口 15.9 底 6.0 高 32.0	+4	①C型②酸化③鈍い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位縦篋撫で後胴部横篋削り、底部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で後篋削り。	外面口辺部一部に煤付着。
21 甕	口 22.4 底 7.4 高 25.2	2区33住埋土中	①C型②酸化③鈍い黄褐色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横・斜位篋削り後縦篋磨き。口縁部～胴部中位一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目後斜位篋撫で、底部横篋削り。口辺部僅かに煤付着。	内面胴部～底部かなりの被熱剥離。
22 甕	口 19.2 底 7.5 高 22.3	+6	①A型②酸化③浅黄色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部縦篋削り後胴部上半横篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で後一部斜位篋削り、底部横篋削り。	

2区38号住居出土遺物 (第169図、P L 68-2)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 12.0 高 5.2	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～体部上位横撫で・赤色塗彩、中位～底部横篋削り。内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。全面に赤色塗彩。	外面口辺部一部に煤付着。
2 坏	口 13.0 高 (5.4)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後体部上半横篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状磨き。	外面口辺部一部に煤付着。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
3 坏	口 12.1 底 4.0	床面直上	①B型②酸化③鈍い赤褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横刷毛目。 内面 口辺部横撫で・一部煤付着、体～底部横篔撫で。	平底。 器高は6.2。
4 坏	口 9.5 底 3.7	+10	①E型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部横篔削り、底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篔撫で。	内面体部僅かに煤付着。器高7.1。
5 小型甕	口 7.9 底 4.5 高 11.6	+8	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部篔削り後篔撫で、底部篔撫で。 全面に僅かに煤付着、胴～底部かなりの被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篔撫で。	内面僅かに被熱風化、胴部下位一部に煤付着。
6 小型甕	口 8.8 高 11.4	竈内	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位無調整、中位～底部篔削り。内面 口辺部横撫で、胴～底部横篔撫で。	内面胴部～底部タール状の煤付着。
7 甕	口(11.6)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位迄	外面 口辺部～頸部横撫で後縦篔撫で。僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、頸部縦指撫で。	外面かなりの被熱風化・荒れ。
8 壺	口 9.2	+6	①E型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部上位ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部撫で。全面に赤色塗彩。 内面 口辺部横撫で、頸部指撫で、胴部篔撫で。口辺部に赤色塗彩を施す。	内面胴部僅かに煤付着。
9 鉢	口 18.5 底 6.0 高 15.0	+6	①B型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篔撫で後半横篔削り・かなりの被熱剝離、底部篔削り。内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篔撫で・僅かに被熱風化・剝離。	外面口辺部～胴部上半僅かに煤付着。
10 甕	口 20.4 底 6.8 高 10.8	床面直上	①C型②酸化③鈍い黄橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦篔削り、底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篔削り。底部に15個の穿孔を有する。	外面胴部一部に煤付着。 底孔径は6mm前後。
11 甕	口 13.8 底 6.8 高 25.1	+6	①A型②酸化③浅黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位横刷毛目、中～下位縦刷毛目・被熱による風化・荒れ、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、胴～底部横篔撫でやや被熱剝離。	外面口縁部～胴部中位僅かに煤付着。
12 甕	口 17.0 底 6.7 高 26.9	床面直上	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部縦篔削り、底部篔削り。 かなりの被熱による風化・荒れ。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部被熱剝離。	

## 2区39号住居出土遺物(第171図、P L 73)

## 土 器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 13.7 高 4.4	+7	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口縁部～底部横篔磨き。 内面 口縁部～底部撫で後放射状篔磨き。	内外面口辺部一部に煤付着。
2 甕	口(13.4)	竈埋土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位迄	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部縦篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔撫で・かなりの煤付着。	外面胴部かなりの被熱風化・荒れ。
3 甕	口 16.8	+3	①A型②酸化③鈍い褐色④口縁部～胴部中位ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、頸～胴部篔撫で・一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔撫で。若干の被熱剝離。	外面かなりの被熱風化・荒れ。

遺物観察表編

2区40号住居出土遺物(第173図、P L76-4)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 甕	口 16.0 底 6.0 高 30.5	竈内	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半縦篋撫で、下半篋削り、底部無調整。口辺部・胴部中位煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部斜位篋削り。	内面口辺部一部に煤付着、胴部～底部若干の被熱剝離。
2 甕	口(19.0)	+5	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位迄	外面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。頸部若干の煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部横撫で。	内面多量の煤付着。
3 甕	口 12.4	床面直上	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横撫で・煤付着。	外面煤付着・被熱剝離。
4 鉢	口 11.7 底 4.5 高 10.2	竈埋土中	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で・かなりの被熱による剝離。	内外面口辺部僅かに煤付着。
5 罎	口 8.4 底 3.0 高 8.2	+5	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部迄	外面 口辺部横撫で、胴部上半・底部無調整、胴部下半篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部撫で。	内面胴部～底部かなりの被熱剝離。
6 坏	口 11.4 高 5.0	+7	①石英礫を中量含む②還元③暗青灰色④ほぼ完形	ロクロ整形。外面底部左回転篋削り調整。	須恵器。
7 壺		+6 竈埋土中	①C型②酸化③橙色④頸部～胴部下位ほぼ完存	外面 頸部横撫で、胴部横・縦篋撫で後横篋削り。 内面 胴部上半横篋撫で、下半斜位篋撫で。	

2区41号住居出土遺物(第175・176図、P L77-3)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 13.2 高 5.6	床面直上 竈埋土中	①E型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半横篋撫で、下半～底部横篋削り。内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面僅かに被熱風化・荒れ。
2 坏	口 13.1 高 3.1	埋没土中	①B型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部一部に煤付着。
3 坏	口(13.7)	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部上半迄	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	内外面僅かに被熱風化・荒れ。
4 坏	口 10.5	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～体部下位迄	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口縁～体部横篋撫で後口辺と体部一部横篋削り。	外面僅かに被熱による風化・荒れ。
5 小型甕	口(11.7) 高(9.0)	竈埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部迄	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部丁寧な横篋撫で。	内外面僅かに被熱風化・荒れ。
6 小型甕	口(11.7) 高(10.4)	貯蔵穴内 埋没土中	①C型②酸化③浅黄橙色④口縁部～底部迄	外面 口縁部横撫で、口辺部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で、底部篋削り。	外面煤付着、僅かに被熱風化・荒れ。
7 甕	口 13.0 底 3.2 高 11.1	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部篋削り、底部無調整。 内面 口辺部横撫で・僅かに被熱剝離、体部～底部篋撫で。	外面かなりの煤付着・被熱剝離。
8 甕	口(11.5)	竈埋土中	①C型②酸化③浅黄橙色④口縁部～胴部上位迄	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面口縁部～頸部一部に煤付着。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
9 甕	口 12.6 底 5.6 高 13.6	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部～底部被熱による剥離。 内面 口辺部横撫で、頸部横削り、胴部～底部丁寧な横撫で。	内面胴部下半かなりの被熱剥離。
10 甕	底 (5.6)	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部～底部篋削り。 内面 胴部～底部篋撫で。	内面底部煤付着。
11 甕	口 16.7 底 6.6 高 19.0	床面直上 竈埋土中 貯蔵穴内	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部刷毛目後下半横・斜位篋削り、底部篋削り。胴部上半僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横撫で。	外面胴部下半・内面胴部中位かなりの被熱剥離。
12 甕	底 6.2	埋没土中	①A型②酸化③橙色④底部 $\frac{1}{2}$	外面 底部撫で。 内面 底部丁寧な撫で。	
13 壺?	底 7.5	床面直上 <small>区38</small> 埋土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④胴部中位～底部ほぼ完存	外面 胴部中位縦篋磨き、下位篋削り、底部無調整。 内面 胴部～底部篋撫で後縦・斜位篋削り。	外面胴部中位煤付着、下位被熱風化。
14 壺		床面直上 貯蔵穴内	①C型②酸化③鈍い橙色④口辺部～胴部上位ほぼ完存	外面 口縁部横撫で、口辺部横削り後縦篋磨き、胴部篋磨き。内面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部横撫で後縦篋削り。	
15 甕	口 (20.0) 高 12.6	床面直上 <small>区38</small> 埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部横撫で後縦篋削り、胴部～底部被熱による風化・摩滅。 内面 口辺部横撫で、胴部横撫で、底部横篋削り。	外面口縁部～胴部中位僅かに煤付着。

## 石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
16	砥石	①31.3 ②10.7 ③17.5 ④5,800	埋没土中	粗粒安山岩	楕円形状の偏平な河床礫を素材とする。表面と両側縁部に研ぎ面をもつ。表裏面の中央部に集合敲打痕のくぼみ穴が存在する。
17	磨石	①12.9 ②4.0 ③11.2 ④933.8	竈埋土中	粗粒安山岩	円形状の偏平な河床礫を素材とする。表裏面に磨り面を、側縁部に敲打痕を有する。

## 2区42号住居出土遺物 (第178～180図、P L 78-3・79)

## 土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 蓋	口 (13.0) 高 4.3	埋没土中	①石英粗砂を中量含む②還元③灰色④口縁部～天井部 $\frac{1}{2}$	ロクロ整形。外面天井部左回転篋削り調整。口辺部と天井部に白斑が付着。	須恵器。
2 坏	底 5.4	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口辺部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後篋磨き、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部～底部僅かに被熱剥離。
3 坏	口 12.9 底 4.6 高 5.6	床面直上	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上半篋磨き、下半～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部～底部かなりの被熱剥離。平底。
4 坏	口 12.9 底 4.5 高 4.6	床面直上	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上半横撫で、下半～底部篋削り。かなりの煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部～底部僅かに被熱風化。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
5 坏	口 13.6 底 4.4 高 5.9	貯蔵穴内	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部縦篋磨き、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。 体部～底部かなりの被熱剥離。	
6 坏	口 14.9 底 4.2 高 6.0	貯蔵穴内	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部横篋磨き、底部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。 体部～底部一部に被熱剥離。	外面体部上半一部に煤付着。
7 坏	口(15.2)	竈埋土中 埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り後篋磨き状の篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	内外面僅かに風化。
8 坏	口 14.5 高 5.8	床面直上	①I型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上半横篋磨き、下半～底部篋削り後篋撫で。口縁部～体部少量の煤付着。 内面 口縁部～体部上半横撫で。	内面被熱による剥離。
9 坏	口 15.0 高 6.2	床面直上	①D型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後体部上半篋磨き状の篋撫で。口縁部～体部上半僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面少量の煤付着。
10 坏	口 14.0 高 6.0	+3	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後体部下半一部篋撫で。内面 口縁部～底部横撫で後放射状篋磨き。	
11 鉢	口 (8.4) 底 5.9	埋没土中	①C型②酸化③赤色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。	外面僅かに被熱による風化・荒れ。
12 坏	口(12.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～体部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部丁寧な横篋撫で。	外面口縁～体部上半僅かに被熱剥離。
13 坏	口 12.8 高 8.1	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体～底部篋削り。中量の煤付着。 内面 口辺部横撫で、体～底部横篋撫で。少量煤付着。	外面僅かに被熱による風化。
14 小型甕	口 12.0 底 5.0 高 8.7	床面直上	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋磨き状の篋撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	
15 小型甕	口 12.0 底 4.6 高 10.3	埋没土中	①C型②酸化③口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で後下位篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	
16 把手付 小型甕	口 8.2 底 6.0 高 9.4	竈内	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口縁部～胴部無調整、底部植物茎圧痕。口辺部に把手が付くが脱落している。 内面 口縁部～底部横篋撫で。僅かに煤付着。	外面僅かに被熱による風化。
17 甕	口 13.8 底 6.2 高 14.4	床面直上	①I型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋撫で、底部無調整。僅かに煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面僅かに被熱による風化・荒れ。
18 甕		竈埋土中	①A型②酸化③橙色④頸部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 頸部横撫で、胴部上半縦篋撫で、下半～底部篋削り。 内面 頸部～底部横刷毛目。	外面僅かに被熱による風化・荒れ。
19 甕	口 16.7 底 6.2 高 17.6	貯蔵穴内	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半横篋撫で、下半篋削り後篋磨き。全面に中量の煤付着、胴部下半被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部斜位篋磨き。	内面胴部～底部被熱による剥離。
20 甕	底 5.0	+3	①A型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部斜位篋削り、底部無調整。 内面 胴部～底部篋撫で。	内外面被熱による風化・荒れ。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
21 甕	口 15.8	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部刷毛目状の横篋撫で・僅かに 被熱による剥離。	外面僅かに被熱風 化、中量の煤付着。
22 甕	口 17.0 底 6.0 高 30.5	貯蔵穴内	①B型②酸化③鈍い黄橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位縦刷毛目、中～下 位縦篋撫で後下位縦篋削り、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部上位横刷毛目。	内外面胴部下半かな りの被熱剥離。
23 甕	口 18.0 底 4.9 高 22.8	竈内	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位縦刷毛目、中位横 篋撫で、下位篋削り・若干の被熱剥離、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横刷毛目。	内面胴部下位僅かに 被熱風化・荒れ。
24 甕	口 12.7	竈埋土中 埋没土中	①C型②酸化③鈍い褐色④口縁部 ～胴部下位 $\frac{3}{4}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋撫で後下半横篋削 り。内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内面胴部かなりの被 熱剥離。
25 鉢	口(21.5) 底 6.2 高 11.3	貯蔵穴内 竈埋土中	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～底部 $\frac{3}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部上半斜位篋撫で。籠による型 造り土器で、胴部下半～底部に籠目圧痕が残る。 内面 口辺部横撫で、胴部上半横篋撫で。	内面胴部下半～底部 かなりの被熱風化・ 荒れ。
26 壺	口 20.7	竈埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴 部上位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で後横篋磨き、胴部横篋磨き。 内面 口辺部横撫で後横篋磨き、頸部～胴部横篋撫で。 胴部少量の煤付着・僅かに被熱剥離。	外面口縁部～頸部一 部に煤付着。
27 甕	口 9.8	+3 貯蔵穴内	①C型②酸化③浅黄橙色④口縁部 ～胴部下位 $\frac{3}{4}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後中位横篋削 り。内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	外面口辺部一部に煤 付着。
28 甕	口 19.5 底 6.0 高 11.3	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部無調整一部に篋磨き、底部無 調整。内面 口縁部～胴部上位上半篋撫で、下半横刷毛 目、底部横篋削り。	折り返し状の二重口 縁をもつ。 底孔径2.5。
29 甕	口 22.8 底 6.8 高 11.5	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、胴部横・縦篋撫で、底部撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部刷毛目状の横篋撫で、底部篋 削り。	外面胴部下半一部に 煤付着。

## 2区43号住居出土遺物(第183～186図、P L 80-4・81)

## 土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 高坏	口(14.8) 脚径9.6 高 10.5	床面直上 区埋没土中	①緻密で夾雑物少量②還元③灰色 ④坏口縁部～底部 $\frac{3}{4}$ 、脚部完存	ロクロ整形。外面底部左回転篋削り調整。坏部内面と脚 部外面に白斑が付着。脚部に径1.1cmの円孔が3個。断面 は赤褐色(Hue10R%)を呈する。	須恵器。
2 高坏	脚径 14.8	床面直上	①B型②酸化③橙色④脚裾部 $\frac{3}{4}$	外面 裾部横撫で。 内面 裾部横撫で。	
3 鉢	口 14.9 底 7.1	床面直上	①B型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部横撫で、体部縦刷毛目、底部篋削り。 内面 口縁部横撫で、体部～底部横刷毛目。	内外面一部に煤付 着。
4 小型甕	口 10.1 高 10.1	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部刷毛目後篋削り、底部 篋削り。 内面 口辺部～頸部刷毛目後横撫で、胴～底部指撫で。	
5 小型甕	口 12.2 底 5.0	+10	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～底部 $\frac{3}{4}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、頸部指押さえ、胴～底部篋撫で。	器高は8.5。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
6 小型甕	口 12.0 高 10.1	床面直上	①B型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、頸部指押さえ、胴部～底部横刷毛目後篋削り。内面 口辺部横撫で、頸部指押さえ、胴部～底部刷毛目後篋撫で。	
7 小型甕	底 (5.3)	埋没土中	①B型②酸化③鈍い褐色④頸部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 頸部～胴部上半横撫で、下半刷毛目・撫で、底部無調整。内面 胴部～底部横篋撫で。	
8 甕		埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④頸部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 頸部横撫で、胴部篋削り。内面 胴部斜位篋撫で。	胴部上位に径9mmの焼成前穿孔有り。
9 小型甕	口 11.3 底 3.0 高 10.9	床面直上	①C型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・斜位刷毛目後下半篋削り、底部無調整。内面 口辺部横撫で、胴部上半無調整、下半～底部撫で。	
10 壺	口 12.0 底 3.2 高 12.7	埋没土中	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で後口辺部縦篋磨き、胴部～底部篋撫で。内面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部～底部横篋撫で。	平底。
11 壺	口 12.7	埋没土中	①B型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部刷毛目後篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部上位指押さえ、中位刷毛目。	
12 壺	口 12.4 底 4.3 高 14.4	床面直上	①C型②酸化③淡黄色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で後口辺部横篋撫で、胴部上半横篋撫で、下半～底部篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部～底部丁寧な撫で。	内外面底部僅かに被熱剝離。
13 壺	口 13.2 高 15.7	+ 3	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋撫で。内面 口辺部横撫で、胴部上位指押さえ、胴部下位～底部刷毛目後胴部～底部篋撫で。	内外面僅かに被熱による風化・荒れ。
14 壺	口(14.5) 底 3.8 高 16.2	床面直上	①A型②酸化③鈍い褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で・一部に煤附着、頸部縦篋削り、胴部横・斜位篋削り、底部篋削り。僅かに被熱風化。内面 口縁部～底部横篋撫で。	内面胴部下半僅かに被熱による剝離。
15 甕	口 14.0 底 7.1 高 13.4	床面直上	①B型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部縦刷毛目後撫で、下位～底部篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部～底部横刷毛目。	外面胴部下半僅かに被熱による剝離。
16 甕	口 11.9 底 5.0 高 10.6	+ 3	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～胴部上位横撫で、中～下位横・斜位撫で、底部無調整。内面 口辺部横撫で、胴部～底部撫で。	
17 甕	口 11.4 底 6.0 高 13.9	床面直上	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後篋削り、底部篋削り。内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋撫で。内外面口辺部一部に煤附着、僅かに被熱風化。	
18 高坏	口 18.5 脚径 14.0 高 17.9	床面直上	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、脚部下位縦刷毛目後縦篋削り。内面 口縁部～底部篋磨き、脚部上半横撫で、裾部横刷毛目後横撫で。	脚部上端にほぞ。
19 高坏	口 18.5 脚径 14.8 高 16.0	床面直上	①B型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で後篋削り、脚部縦篋撫で、裾部横撫で後縦篋磨き。内面 口縁部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き、脚部絞り痕、裾部横撫で。	脚部上端にほぞ。
20 高坏	口 16.8	床面直上	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～脚部上位ほぼ完存	外面 口縁部～体部刷毛目状の縦篋撫で後横撫で、底部撫で後横篋削り、脚部縦篋磨き。内面 口縁部～底部刷毛目状の横篋撫で、脚部撫で。	内面僅かに被熱剝離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
21 高坏		埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④坏体部 ～脚部下位ほぼ完存	<b>外面</b> 坏体部～底部篋撫で、脚部縦篋磨き。 <b>内面</b> 坏体部～底部篋撫で後放射状篋磨き、脚部上半紋 り痕、下位撫で、裾部横撫で。	脚部上端にほぞ。
22 高坏	脚径 15.1	+4	①A型②酸化③鈍い橙色④脚部ほ ぼ完存	<b>外面</b> 脚部縦篋撫で、裾部横撫で。 <b>内面</b> 脚部上位紋り 痕、中位～裾部斜位篋撫で後裾部横撫で。	
23 高坏	口(22.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④坏部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部横撫で、体部～底部縦刷毛目後篋削り状の 縦篋撫で。 <b>内面</b> 口縁部～底部横刷毛目。	外面口辺部に靱圧痕 有り。
24 高坏	脚径 11.4	+4	①A型②酸化③鈍い橙色④坏底部 ～脚部ほぼ完存	<b>外面</b> 脚部縦篋削り後縦篋磨き、裾部横撫で。 <b>内面</b> 底部撫で、脚部上端紋り痕、上～下位横篋撫で。	
25 高坏	脚径 (14.0)	+3	①B型②酸化③明赤褐色④坏底部 ～脚部ほぼ完存	<b>外面</b> 底部篋削り、脚部縦篋撫で、裾部横撫で後縦篋磨 き。 <b>内面</b> 底部刷毛目状の横篋撫で後放射状篋磨き、脚 部紋り痕・指押さえ、裾部横撫で。	
26 高坏		埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④坏底部 ～脚部上半ほぼ完存	<b>外面</b> 脚部縦篋削り。 <b>内面</b> 底部篋撫で、脚部横撫で。	内面底部僅かに被熱 による剝離。
27 高坏	口(15.4)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④坏部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口縁部～体部横撫で、底部縦刷毛目後横撫で。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、体部～底部横刷毛目。	内面体部～底部かな りの被熱剝離。
28 高坏	口 15.0	床面直上	①C型②酸化③鈍い黄橙色④坏部 ～脚部中位ほぼ完存	<b>外面</b> 口辺部横撫で、体部縦撫で、底部横撫で、脚部縦 篋撫で。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	内面脚部紋り・輪積 み痕残る。
29 高坏	脚径 15.8	埋没土中	①C型②酸化③浅黄橙色④脚部下 半ほぼ完存	<b>外面</b> 脚部縦篋磨き、裾部横撫で。 <b>内面</b> 脚部横篋削り・篋撫で、裾部横撫で。	
30 高坏	口(16.0)	+3	①A型②酸化③橙色④坏部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口縁部～体部横撫で、底部撫で。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	
31 高坏	口 18.7	+3	①B型②酸化③鈍い赤褐色④坏部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部横撫で、体部～底部撫で。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
32 甕	口(13.9)	+6	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部中位 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋撫で。 <b>内面</b> 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	外面一部に煤付着。
33 甕	底 7.3	埋没土中	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部 中位～底部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 胴部縦刷毛目後縦篋削り、下端横篋削り、底部篋 削り。 <b>内面</b> 体部～底部刷毛目。	
34 甕	口 17.7 底 6.0 高(30.0)	+10	①A型②酸化③橙色④口縁部～底 部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 口辺部横撫で、胴部篋撫で後横・斜位篋削り、底 部篋削り。胴部中位僅かに煤付着。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。	内外面僅かに被熱風 化・荒れ。
35 甕	底 6.5	床面直上	①A型②酸化③浅黄橙色④頸部 ～底部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 胴部上位刷毛目、中～下位横・縦篋撫で、底部篋 削り。 <b>内面</b> 頸部横撫で、胴部上位指押さえ、中位～底 部篋撫で。	
36 甕	底 6.4	+7	①A型②酸化③鈍い橙色④底部破 片	<b>外面</b> 底部篋削り。 <b>内面</b> 底部篋撫で。	
37 甕	底 (6.6)	+6	①A型②酸化③浅黄橙色④胴部下 位～底部 $\frac{1}{2}$	<b>外面</b> 胴部縦篋削り、底部篋削り。 <b>内面</b> 胴部～底部撫で。底部僅かに被熱剝離。	外面僅かに被熱によ る風化・荒れ。
38 甕	口 17.3 底 7.0	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完 形	<b>外面</b> 口辺部～頸部横撫で、胴部斜位刷毛目、底部無調 整。 <b>内面</b> 口辺部横撫で、胴部～底部横刷毛目。	内外面僅かに被熱風 化・荒れ。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
39 甕	底 7.7	床面直上	①B型②酸化③鈍い橙色④胴部上位～底部ほぼ完存	外面 胴部縦刷毛目後一部横篔削り、底部篔削り。 内面 胴部～底部横刷毛目後篔削り。	内面僅かに被熱による風化・荒れ。
40 甕	底 7.2	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部½	外面 胴部縦刷毛目後横篔削り、底部篔削り。 内面 胴部～底部横刷毛目後横撫で。	
41 甕	底 (6.5)	床面直上	①B型②酸化③鈍い黄橙色④胴部上位～底部½	外面 胴部篔削り後篔撫で、底部篔削り。 内面 胴部～底部縦篔撫で。	外面一部に煤付着。
42 壺	口 23.2	床面直上	①L型②酸化③鈍い褐色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、胴部横篔削り。 内面 口辺部横撫で、頸部指押さえ、胴部横篔撫で。	
43 甕	口(17.0) 底 7.5 高 12.2	床面直上	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～底部¾	外面 口縁部～胴部指撫で、胴部下位一部刷毛目、底部無調整。口辺部に輪積み痕残る。 内面 口縁部～底部刷毛目。	内面口辺部かなりの被熱風化。

石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
44	薦編み石	①15.1 ②4.0 ③6.9 ④614.8	床面直上	溶結凝灰岩	44～47は棒状の河床礫を素材とし、器面には手ずれ状の摩耗痕が存在する。
45	薦編み石	①16.0 ②3.1 ③6.6 ④535.7	床面直上	粗粒安山岩	
46	薦編み石	①16.9 ②2.7 ③6.7 ④635.2	床面直上	変質安山岩	
47	薦編み石	①17.8 ②3.8 ③7.2 ④855.6	床面直上	灰色安山岩	

2区45号住居出土遺物(第188・189図、P L 82-2)

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 12.3 高 5.0	+3	①E型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で・一部被熱剝離、体～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篔磨き。	内面僅かに被熱による剝離。
2 坏	口 13.0 高 5.3	床面直上	①B型②酸化③赤色④口縁部～底部¾	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篔磨き。	内外面かなりの煤付着。
3 坏	口 13.6 高 6.1	貯蔵穴内	①E型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部かなりの被熱剝離。	
4 坏	口(12.5)	貯蔵穴内	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～体部下位½	外面 口辺部横撫で・一部煤付着、体部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篔磨き。	内面かなりの被熱による剝離。
5 坏	口(12.8) 高 5.7	竈埋土中	①C型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部¾	外面 口辺部横撫で、体部上半位無調整、下半横篔撫で、底部篔削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	
6 坏	口 12.1 高 6.5	床面直上	①E型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部¾	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。体部上半少量の煤付着、かなりの被熱による剝離。内面 口辺部横撫で・少量の煤付着、体部～底部被熱による剝離。	
7 坏	口 11.5 高 6.5	+11	①E型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部¾	外面 口辺部横撫で、体部撫で、底部篔削り。 内面 口辺部横撫で・被熱による風化、体部横篔撫で、底部篔削り。体部～底部少量の煤付着。	外面口縁部～体部下位被熱による風化・荒れ。丸底。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
8鉢	口(9.3) 底 5.7	貯蔵穴内埋没土中	①E型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部	外面 口辺部横撫で、体部篋撫で、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱剥離。	外面体部下位～底部僅かに被熱剥離。
9小型甕	底 5.3	床面直上	①C型②酸化③橙色④頸部～底部ほぼ完存	外面 頸部横撫で、胴部上半横篋撫で、下半横篋削り、底部篋削り。かなりの被熱による風化・荒れ。 内面 頸部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面胴部～底部一部に煤付着・被熱による剥離。
10高坏		+9	①E型②酸化③橙色④脚部上～下位ほぼ完存	外面 脚部上位横撫で、中位篋撫で、裾部横撫で。 内面 脚部上～中位横篋削り、下位撫で、裾部横撫で。全面に中量の煤付着、裾部かなりの被熱剥離。	外面中量の煤付着、かなりの被熱剥離。
11高坏	脚径(10.8)	竈埋土中	①C型②酸化③橙色④脚部中位～裾部ほぼ完存	外面 脚部中位縦篋撫で、裾部横撫で。 内面 脚部中位横篋削り、裾部横撫で。	外面僅かに被熱による風化。
12高坏	口 20.1	貯蔵穴内竈埋土中	①E型②酸化③橙色④坏部	外面 口縁部～体部横撫で、底部縦篋撫で。 内面 口縁部～体部横撫で、底部篋撫で。	内面僅かに被熱による剥離。
13甕	口(15.9)	床面直上竈・貯蔵穴内	①E型②酸化③褐色④口縁部～胴部上位	外面 口辺部横撫で、胴部縦篋撫で・一部被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、頸部指押さえ、胴部被熱剥離。	
14甕	口(16.4)	+31	①E型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で・若干の被熱剥離。	内外面少量の煤付着。
15甕	口 16.5	竈埋土中埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り。口縁部～胴部上位多量の煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部刷毛目状の横篋撫で。	内面胴部中位僅かに被熱による剥離。
16台付甕	脚径 11.3	+11	①E型②酸化③鈍い褐色④脚台部ほぼ完存	外面 脚台部上～中位被熱風化・荒れ、裾部横撫で。 内面 脚台部上～中位横篋削り、裾部横撫で。	内面裾部に輪積み痕残る。
17甕	口(9.5)	貯蔵穴内	①E型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。胴部中～下位かなりの被熱による剥離。	外面胴部少量の煤付着、僅かに被熱による剥離。
18甕	底 7.6	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部かなりの被熱による剥離、底部篋削り。 内面 胴部～底部被熱による剥離。	
19甕	口(13.8)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位	外面 口辺部横撫で後指押さえ、胴部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	外面僅かに被熱による風化。
20甕	底 5.7	床面直上竈埋土中	①E型②酸化③鈍い橙色④胴部中位～底部	外面 胴部篋撫で、底部僅かに被熱剥離・荒れ。 内面 胴部～底部僅かに被熱による剥離・荒れ。	
21甕	底(6.5)	床面直上竈・貯蔵穴内	①L型②酸化③明赤褐色④胴部上位～底部	外面 胴部篋撫で後下半横・斜位篋削り、底部無調整。 内面 胴部～底部横篋撫で。	内面胴部～底部かなりの被熱剥離。
22甕	底 7.2	+3	①E型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部撫で、底部無調整。 内面 胴部～底部篋撫で。	内外面僅かに被熱風化・荒れ。
23甕	口(16.0)	+11	①E型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部丁寧な横撫で。 内面 口辺部横撫で・少量の煤付着、胴部横篋撫で。	内面口縁部～胴部僅かに被熱風化。
24甕	口(17.8)	床面直上竈埋土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～頸部	外面 口辺部～頸部横撫で。 内面 口辺部横撫で、頸部横刷毛目。	内外面少量煤付着、僅かに被熱風化。
25甕	底 6.2	+11	①E型②酸化③鈍い橙色④底部ほぼ完存	外面 胴部篋撫で、底部撫で。 内面 底部被熱による風化・荒れ。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
26 甕	底 (7.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部破片	外面 胴部撫で、底部木葉痕。 内面 胴部～底部僅かに被熱による剥離。	
27 甕	口 17.8	床面直上 竈埋土中	①B型②酸化③浅黄橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦・横篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横撫で。	内外面胴部かなりの被熱剥離。
28 甕	底 6.0	床面直上 貯蔵穴内	①E型②酸化③鈍い橙色④胴部上位～底部ほぼ完存	外面 胴部横・縦篋撫で、底部無調整。胴部下半僅かに被熱による風化。 内面 胴部～底部横篋撫で。僅かに被熱剥離。	外面胴部上半少量の煤付着。
29 甕	口 24.2 底 8.3 高 25.3	床面直上 貯蔵穴内	①B型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部縦・横篋撫で。かなりの被熱剥離、口縁部～胴部上位一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で、底部篋削り。	内面かなりの被熱による剥離。

2区46号住居出土遺物 (第191図、P L 83-2・84・125)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(14.6)	埋没土中 2区47住埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{4}$	外面 口縁部～体部横撫で後横篋磨き。 内面 口縁部～体部横撫で後放射状篋磨き。	内外面多量の煤付着。
2 坏	口(12.0) 高(7.0)	貯蔵穴内	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部縦篋削り。	内面胴部かなりの被熱による剥離。
3 坏	口(15.2) 高 6.5	貯蔵穴内 2区47住埋土中	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部かなりの被熱による剥離。
4 坏	口(15.6)	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部中位 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部かなりの被熱による風化。 内面 口縁部～体部横篋撫で。	内面かなりの被熱による風化。
5 高坏	口 15.7 脚径 12.0 高 13.5	竈内	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口縁部～体部横撫で、底部～脚部上位篋撫で、中位無調整、裾部横撫で。内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で後放射状篋磨き、脚部横篋撫で、裾部横撫で。	
6 甕		床面直上 2区47住埋土中	①緻密で夾雑物少量②還元③褐灰色④頸部～底部 $\frac{1}{4}$	ロクロ整形。外面底部不定方向篋撫で調整。体部外面および頸部内面に自然釉・白斑が付着。	須恵器。
7 壺	口 8.7 高 13.1	+29	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋撫で。	
8 甕	口 13.0	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部縦篋撫で後横篋削り。口辺部～頸部少量の煤付着、胴部僅かに被熱風化。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	内面少量の煤付着。
9 甕	口 16.4	埋没土中 2区47住埋土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部縦篋撫で後横篋磨き。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で後縦・斜位篋磨き。頸部～胴部上位中量の煤付着。	外面口縁部～頸部中量の煤付着。
10 甕	口 14.6	埋没土中 2区47住埋土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・斜位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で、下半被熱風化。	外面被熱による風化・荒れ。
11 甕	口 15.1 底 5.7 高 24.6	+7 2区47住埋土中	①C型②酸化③鈍い黄褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦・横篋削り、底部篋削り。胴部中位～下位竈粘土材付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面僅かに被熱による剥離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
12 甕	口 15.8	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・斜位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	外面胴部かなりの被熱風化・荒れ。
13 坏		埋没土中	①A型②酸化③鈍い褐色④坏破片	坏の破片を二次的に利用したもの。下端および右断面に摩耗痕有り。	

## 石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
14	滑石製品	①・③4.7 ②0.7 ④23.6	埋没土中	滑石	円形状を呈し、全面研磨による整形。裏面→表面への径2mmの穿孔。

## 2区47号住居出土遺物(第193～195図、P L 84)

## 土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(11.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上半指押さえ、下半篋削り後撫で。内面 口縁部～体部上半横撫で、下半篋撫で後放射状篋磨き。	
2 坏	口 13.3 高 5.4	+4	①G型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上位無調整、中位～底部横篋削り後篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体～底部篋撫で後放射状篋磨き。	内外面口縁部～体部少量の煤付着・僅かに被熱風化。
3 坏	口(12.8) 高 5.2	埋没土中	①A型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で後篋削り。 内面 口辺部横撫で・少量の煤付着、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	外面中量の煤付着。
4 坏	口 12.0 高 5.4	床面直上	①F型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り・かなりの被熱風化・荒れ。内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内面かなりの被熱による風化・荒れ。
5 坏	口(12.1)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後篋撫で。体部上位風化による摩耗。内面 口辺部横撫で、体部放射状篋磨き。体部上半風化による摩耗。	内外面の全面に赤色塗彩を施す。
6 坏	口(14.0)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部かなりの被熱風化・荒れ。内面 口辺部横撫で、体部撫で。	
7 坏	口(15.0) 高 4.5	埋没土中	①G型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で後下半～底部篋削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	
8 坏	口(11.0)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面口縁部～体部一部に煤付着。
9 坏	口 13.5 高 5.7	+33	①B型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部指撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部かなりの被熱剝離。	外面口縁部～体部少量の煤付着。
10 坏	口 8.8	床面直上 汲み上げ土中	①C型②酸化③赤色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上半篋撫で、下半篋削り・かなりの被熱風化・荒れ。 内面 口辺部横撫で、体部篋撫で・僅かに被熱剝離。	外面口縁部～体部上半中量の煤付着。
11 小型甕	口(10.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で後一部縦篋磨き。	外面胴部下半一部に煤付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
12 坏	口 11.4 底 (4.6) 高 (6.6)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。少量の煤付着。	外面口縁部～体部かなりの被熱風化・荒れ。
13 坏	口(11.8) 高 (6.8)	床面直上	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横篋磨き、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で後放射状篋磨き。口縁部～体部かなりの被熱による剝離。	外面かなりの被熱による風化・荒れ。
14 坏	口(10.8)	埋没土中 $\frac{2}{3}$ 埋土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～体部上位横撫で、中～下位横篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部横篋撫で。	外面体部下半かなりの被熱剝離。
15 坏	口(19.0)	甕埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部被熱による風化・荒れ。 内面 口辺部横撫で、体部縦篋撫で。	
16 高坏		埋没土中	①A型②酸化③橙色④坏体部～底部破片	外面 体部縦篋撫で、底部横・縦篋削り。 内面 体部～底部撫で後放射状篋磨き。	坏底部にほぞ。
17 甕	口 11.8	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	外面かなりの被熱による風化・荒れ。
18 甕	底 4.8	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④胴部中位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部中位横篋撫で、下位横篋削り、底部篋削り。 内面 胴部～底部横篋撫で。	
19 甕	口 13.4 底 4.5 高 16.8	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で・中量の煤付着、胴部下半横篋撫で後上～下位縦刷毛目、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	外面胴部かなりの被熱風化、内面胴部中位一部煤付着。
20 甕	口 14.8 底 5.0 高 18.1	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後横・斜位篋削り、底部篋削り。内面 口辺部横刷毛目、胴部上半横篋撫で、下半～底部横・斜位篋削り。	外面僅かに被熱による風化・荒れ。
21 甕	口(16.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で。	外面口縁部～頸部一部に煤付着。
22 甕	底 (7.0)	甕埋土中	①C型②酸化③鈍い橙色④胴部上位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部上半斜位刷毛目・下半斜位篋削り後中位縦篋磨き、底部篋削り。胴部中位一部に被熱剝離。 内面 胴部～底部横・縦篋撫で。	内面胴部下位一部に被熱剝離。
23 甕	口 17.0 底 5.6 高 24.0	埋没土中 $\frac{2}{3}$ 埋土中	①E型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後下半横篋削り、底部篋削り。全面に中量の煤付着。内面 口辺部横撫で、胴部上半横刷毛目後中位～底部斜位篋削り。	内面頸部～胴部下位中量の煤付着、胴部下半被熱風化。
24 甕	口 14.4	床面直上	①A型②酸化③鈍い褐色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で後横篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で・僅かに被熱剝離。	外面口辺部・胴部中位僅かに煤付着。
25 甕	口 15.0	+ 5	①C型②酸化③鈍い褐色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦・横篋撫で後下半横篋削り。胴部中～下位僅かに被熱剝離。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・斜位篋撫で。	内面頸部～胴部かなりの被熱による剝離。
26 甕	底 5.6	埋没土中	①C型②酸化③黒褐色④底部ほぼ完存	外面 胴部下位篋削り、底部篋削り後撫で。 内面 底部篋撫で。	
27 甕	底 8.0	埋没土中	①A型②酸化③鈍い褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部下位篋削り、底部篋削り。 内面 胴部～底部横篋撫で。	内面かなりの被熱による剝離。
28 甕	底 (6.0)	床面直上	①A型②酸化③暗赤褐色④胴部下位～底部破片	外面 胴部篋撫で後篋削り、底部篋削り。 内面 胴部～底部刷毛目後撫で。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
29 甕	底 7.0	埋没土中	①F型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部縦篋削り、底部篋削り。 内面 胴部～底部篋撫で。	
30 甕	底 7.4	埋没土中	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部下位～底部ㄨ	外面 胴部縦・斜位篋撫で、底部被熱剝離。 内面 胴部～底部被熱による剝離。	
31 甕	口(15.3) 底 6.7 高 27.7	+ 8 甕埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦・斜位篋削り、底部篋削り。口辺部少量煤付着、胴部下半やや被熱風化。 内面 口辺部横撫で、胴部上半横篋撫で、下半～底部横・斜位篋削り。	内面胴部下半～底部僅かに被熱による剝離。
32 甕	底 (7.8)	埋没土中	①C型②酸化③浅黄橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部～底部横・斜位篋削り。 内面 胴部横撫で後縦篋磨き、底部横篋削り。	
33 甕	底 (7.6)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④胴部下位～底部ㄨ	外面 胴部～底部縦・横篋削り。 内面 胴部～底部篋削り後縦篋磨き。	外面胴部多量の煤付着。
34 甕	底(10.2)	+10	①C型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下位～底部ㄨ	外面 胴部～底部篋削り後斜位篋磨き。 内面 胴部～底部横篋削り後胴部縦・斜位篋磨き。	
35 甕	口(21.2)	+ 4	①G型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～胴部上位ㄨ	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部かなりの被熱剝離。 内面 口縁部～胴部横篋撫で。	外面口辺部一部に煤付着。
36 甕	口(18.8)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位ㄨ	外面 口辺部～頸部横撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り。	
37 甕	口 16.4	床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、胴部縦刷毛目後横・斜位篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部篋削り。	内外面胴部下半被熱による剝離。
38 甕	口 23.1 底 8.2 高 24.5	床面直上	①C型②酸化③鈍い黄橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位縦刷毛目・中位～底部横篋削り後横・縦篋磨き。内面 口辺部横撫で、胴部横刷毛目後縦篋磨き、底部横篋削り。	外面胴部～底部被熱による風化・荒れ。

## 2区48号住居出土遺物 (第196図、P L 91-2)

## 土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(13.7)	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部中位ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	内外面少量煤付着、僅かに被熱風化。
2 坏	口 13.2 高 6.1	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で後体部下半～底部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部下半～底部僅かに被熱剝離・風化。
3 坏	口(13.8) 高 (5.3)	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部ㄨ	外面 口縁部～体部上位横撫で、下位～底部横篋削り。 内面 口縁部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内外面中量の煤付着。
4 坏	口(16.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～体部下位ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部上半篋撫で後横篋磨き、下半篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	
5 高坏	口(17.0)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④坏部口縁部～体部ㄨ	外面 口縁部～体部横撫で後縦篋磨き。 内面 口縁部～体部横撫で後放射状篋磨き。	内外面僅かに被熱による剝離。
6 壺	口(11.0)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部中位ㄨ	外面 口辺部横撫で、頸部縦刷毛目、胴部横篋磨き。 内面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部横篋撫で。	内面胴部かなりの被熱風化・荒れ。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
7 甕	底 5.4	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部斜位篋削り、底部無調整。 内面 胴部～底部篋撫で。	内外面かなりの被熱風化・荒れ。

2区50号住居出土遺物(第198～201図、P L 85-4・86)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 12.0 高 5.6	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横刷毛目。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱による剥離。	外面全面に多量の煤付着。
2 坏	口(14.0) 高 5.5	埋没土中	①G型②酸化③鈍い褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上位無調整、中位～底部篋削り後篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
3 坏	口(13.6) 底 4.0 高 5.4	+7	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り後横篋磨き、底部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部～底部一部に被熱による剥離。
4 坏	口 12.4 高 5.5	床面直上	①A型②酸化③鈍い褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横篋撫で、底部篋削り。 内面 口縁部～底部横撫で後放射状篋磨き。	内面体部～底部かなりの被熱剥離。
5 坏	口 11.2 底 2.7 高 5.5	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り・かなりの被熱による風化・荒れ。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横撫で後放射状篋磨き。	内面体部～底部僅かに被熱剥離。
6 小型甕	口(10.4)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部被熱による剥離・中量の煤付着。内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	内面僅かに被熱による風化・荒れ。
7 小型甕	口 14.0 高(11.0)	床面直上	①C型②酸化③鈍い褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋削り後横篋撫で。胴部上半被熱による剥離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部縦・斜位篋磨き。	内面胴部～底部僅かに被熱剥離。
8 高坏	口 18.6	竈内	①C型②酸化③橙色④坏部～脚部中位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、体部篋撫で、底部篋削り、脚部縦篋撫で・僅かに被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で、脚部紋り痕。	内面坏部中量の煤付着。
9 高坏	口(16.7)	+8	①C型②酸化③明赤褐色④坏部ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後縦篋磨き。体部～底部かなりの被熱による剥離。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面底部一部に被熱による剥離。
10 壺	口 6.0	埋没土中	①G型②酸化③鈍い褐色④口縁部～頸部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で後縦篋磨き。 内面 口辺部横撫で後横・斜位篋磨き。	
11 甕	口(13.8)	竈内	①A型②酸化③鈍い褐色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。	
12 甕	口(14.0)	+12	①H型②酸化③鈍い黄褐色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部丁寧な撫で後横篋磨き。 内面 口辺部横撫で、胴部篋削り。	外面中量の煤付着。
13 甕	口 16.3	床面直上	①A型②酸化③鈍い褐色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部横篋撫で。	
14 甕	口 18.6 底 7.0 高(26.0)	埋没土中	①E型②酸化③鈍い褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部上位刷毛目後縦篋磨き、中～下位篋削り後縦篋磨き、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内外面胴部～底部かなりの被熱による剥離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
15 甕	口(17.0) 底(8.0) 高(30.0)	竈内 床面直上	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部ㄥ	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後下半篋撫で、底部無調整。胴部上半一部被熱剝離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	外面胴部上～中位少量煤付着、内面全面に被熱剝離。
16 甕	口(21.6) 底 7.8 高 22.2	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部～底部ㄥ	外面 口辺部横撫で後口縁部～底部縦篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横・縦篋削り後縦篋磨き、底部横篋削り。	外面口縁部～胴部下位中量の煤付着。
17 甕	底(8.0)	埋没土中	①B型②酸化③橙色④胴部中位～底部ㄥ	外面 胴部縦篋削り、底部横篋削り。 内面 胴部篋撫で後斜位篋削り、底部横篋削り。	
18 甕	底(8.0)	+10 竈埋土中	①E型②酸化③橙色④胴部下位～底部ㄥ	外面 胴部篋撫で、底部無調整。 内面 胴部～底部被熱による剝離。	外面胴部一部に煤付着。
19 壺	口 16.9	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で後頸部縦篋磨き、胴部篋削り後縦篋磨き。 内面 口辺～頸部横撫で、胴部篋撫で後上位縦指撫で。	内面胴部かなりの被熱による剝離。
20 壺	口(18.5)	床面直上 竈埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、頸部縦篋磨き、胴部篋磨き。 内面 口辺部横撫で、口辺部～胴部被熱による剝離。	
21 壺	口(24.0)	床面直上 貯蔵穴内	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部中位ㄥ	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り、僅かに被熱による剝離。内面 口辺部～頸部横撫で。	内面口縁部～胴部かなりの被熱剝離。

## 石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
22	砥石	①24.9 ②6.6 ③12.3 ④2,955	竈左袖材	砥沢石?	偏平な楕円形の河床礫を素材とする。表裏面と左側縁部に研ぎ面をもち、擦痕状の使用痕が認められる。

## 2区51号住居出土遺物(第203～206・208図、P L 88・89)

## 土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 甕		+7	①緻密で石英粗砂少量。②還元③褐灰色④口辺部破片・胴部～底部ほぼ完存	ロクロ整形。外面底部縦・斜位篋撫で調整、体部中位に沈線区画文施文後10本単位の櫛描き波状文を施す。外面体部上半に白斑が付着。	須恵器。
2 坏	口 10.8 高 4.8	+11	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部ㄥ	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口縁部～底部横撫で。	内外面全面に赤色塗彩を施す。
3 坏	口(11.4)	+19	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部下位ㄥ	外面 口辺部横撫で、体部上半篋磨き状の篋撫で、下半横篋削り。 内面 口縁部～体部上位横撫で、中～下位篋撫で。	
4 坏	口 13.1 高 6.0	+14	①A型②酸化③赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り後体部上位横篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部～底部かなりの被熱剝離・一部に煤付着。
5 坏	口 13.1 高 6.4	+20	①C型②酸化③赤色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で・かなりの被熱による剝離。	内面口縁部～体部上位一部に煤付着。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
6 坏	口 13.4 高 7.3	埋没土中	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り後体部上半横篋撫で。 内面 口縁部～体部中位横撫で、下位～底部篋撫で。	外面口縁部～体部下位多量の煤付着。
7 坏		埋没土中	①B型②酸化③鈍い橙色④体部下位～底部ほぼ完存	外面 体部～底部篋削り後篋撫で・僅かに被熱風化。 内面 体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面僅かに被熱による剥離。
8 坏	口 13.3 底 4.4 高 6.6	+3	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上半横篋磨き、下半～底部篋削り。 内面 口縁部～体部上位横撫で、中位～底部刷毛目。	外面口縁部～体部下位一部に煤付着。平底。
9 坏	口 14.3 高 6.7	+3	①E型②酸化③鈍い褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、底部篋削り後体部～底部篋磨き状の篋撫で。 内面 口縁部～体部上位横撫で、中位～底部横篋撫で。	
10 坏	口(13.0)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部篋撫で。	内外面かなりの被熱風化・煤付着。
11 坏	口 13.5 高 5.3	+7	①E型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口縁部～体部上位横撫で、中位～底部撫で後篋削り。かなりの被熱による剥離・荒れ。	外面体部～底部僅かに被熱による剥離・荒れ。
12 坏	口(16.3) 高 5.1	+24	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋磨き。体部の一部に籠目庄痕が残る。内面 口辺部横撫で、体部～底部放射状篋磨き後横篋磨き。	籠造り土器。
13 坏	口 13.6 高 5.9	+9	①D型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口縁部～体部上位横撫で。	内面体部中位～底部被熱剥離。
14 坏	口(14.0)	+7	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部中位 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部撫で。 内面 口辺部横撫で、体部横篋撫で。	外面かなりの被熱風化・荒れ。
15 坏		+19	①C型②酸化③鈍い赤褐色④体部下位～底部ほぼ完存	外面 体部～底部横篋削り。体部一部に煤付着。底部にX字状の篋書き。 内面 体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面僅かに煤付着。
16 小型甕	口 11.4 高 10.0	+9	①A型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部上半被熱剥離、下位～底部篋削り。口縁部～胴部下位中量の煤付着。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面胴部～底部僅かに被熱剥離・かなりの被熱風化。
17 小型甕	口(12.6) 底 3.7 高 9.3	+16	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋削り。かなりの被熱による剥離・荒れ。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面胴部下位～底部被熱による剥離。
18 甕	口 11.3 底 5.6 高 11.3	+15	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口縁部～胴部中位被熱による剥離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。胴部下位～底部かなりの被熱による剥離。	
19 甕	口(11.5)	+20	①C型②酸化③橙色④口縁部～頸部 $\frac{1}{4}$	内外面 口辺部～頸部横撫で。	
20 甕	口(15.6) 底 5.3 高(15.6)	+16	①E型②酸化③明赤褐色④口縁部～頸部破片・胴部～底部ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、胴部篋削り後縦篋撫で後一部篋磨き、底部撫で。胴部上半一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り後縦篋磨き。	外面胴部～底部かなりの被熱風化・荒れ。
21 甕	口 10.1 底 4.3 高 11.4	+15	①C型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部上位縦刷毛目後胴部横篋削り、底部無調整。胴部かなりの被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面胴部上位一部煤付着、下半～底部僅かに被熱剥離。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
22 甕	口 14.5	+5	①C型②酸化③淡赤橙色④口縁部 ～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篔削り。内面 口辺部～頸部横撫で・中量の煤付着、胴部横篔削り。	内外面胴部かなりの被熱剥離。
23 甕	底 5.2	埋没土中	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部 下位～底部ほぼ完存	外面 胴部縦篔撫で、底部篔削り。 内面 胴部～底部篔撫で。	
24 甕	底 5.0	+12	①C型②酸化③鈍い赤褐色④胴部 下位～底部ほぼ完存	外面 胴部篔撫で、底部撫で。 内面 胴部～底部横篔撫で。	外面胴部僅かに被熱による剥離。
25 甕	口 13.7 底 7.5 高 19.6	+3	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦篔撫で後下半縦篔削り、底部無調整。内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篔撫で後縦・斜位篔削り。	外面胴部上位一部に煤付着。
26 甕	口(15.4)	床面直上 2区30住埋土中	①C型②酸化③赤褐色④口縁部 ～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～頸部横撫で後縦篔削り、胴部横・斜位篔削り。内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篔撫で。	外面少量の煤付着。
27 甕	口 16.4 底 7.0 高 32.0	+11	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篔撫で後縦・斜位篔削り、底部篔削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篔撫で。	内面胴部中位～底部僅かに被熱による剥離。
28 甕	口 25.0 底 15.9 高 14.1	+3 2区30住埋土中	①E型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ 完形	外面 口辺部～頸部横撫で後頸部～底部縦篔磨き。口縁部～胴部下位一部に煤付着、下位～底部被熱剥離。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篔撫で後縦篔磨き。	内面胴部下位～底部被熱による剥離。
29 甕	口 15.5 底 4.8 高 21.5	+3	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後横・斜位篔削り、底部篔削り。胴部上～中位一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部縦篔撫で。	外面全面・内面胴部～底部かなりの被熱による剥離。
30 甕	口(15.6)	床面直上 貯蔵穴内	①E型②酸化③浅黄橙色④口縁部 ～胴部下位 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部上半粗い刷毛目状の篔撫で、下半横篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔撫で。	内面胴部下位僅かに被熱による剥離。
31 甕	底 6.0	床面直上 2区30住埋土中	①C型②酸化③橙色④胴部中位 ～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部篔撫で後横篔削り、底部無調整。 内面 胴部～底部被熱による剥離。	外面胴部下位～底部若干の被熱剥離。
32 甕	口 20.2	+11	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部上位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部撫で後横篔磨き。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔撫で。	外面中量の煤付着。
33 甕	口(18.5) 底 6.5 高 29.1	床面直上	①C型②酸化③褐色④口縁部 ～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、胴部縦篔撫で後横・縦篔削り、底部無調整。口縁部～胴部上位少量の煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篔撫で後上位横篔削り、下半～底部斜位篔削り。胴部上位一部に煤付着。	内外面胴部下半僅かに被熱による剥離・荒れ。
34 甕	底 5.7	+11	①B型②酸化③橙色④胴部中位 ～底部ほぼ完存	外面 胴部縦刷毛目後下位篔削り、底部無調整。 内面 胴部横刷毛目、底部篔撫で。	内面胴部中位かなりの被熱剥離。
35 甕	口 15.0	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部 ～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部斜位刷毛目後横・縦篔削り。胴部中～下位少量の煤付着。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篔撫で後縦篔削り。	内面胴部下位僅かに被熱風化・荒れ。
36 甕	口(15.0)	+9	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篔撫で後縦篔削り。胴部中～下位かなりの被熱による剥離。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔撫で・上半一部煤付着。	内面胴部下位僅かに被熱による剥離。
37 甕	底 5.4	+21 2区30住埋土中	①C型②酸化③橙色④胴部下位 ～底部 $\frac{1}{4}$	外面 胴部～底部被熱による剥離。 内面 胴部～底部撫で。	内面胴部～底部僅かに被熱剥離。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
38 甕	底 7.1	+15	①D型②酸化③橙色④胴部下位 ～底部ほぼ完存	外面 胴部縦刷毛目、底部篋削り。 内面 胴部～底部刷毛目。	内面胴部～底部一部 に被熱剝離。
39 甕	底 5.7	埋没土中	①C型②酸化③赤褐色④胴部下位 ～底部ㄨ	外面 胴部縦篋削り、底部篋削り。 内面 胴部～底部横・縦篋削り。	
40 甕	底 4.8	埋没土中	①A型②酸化③鈍い赤褐色④胴部 下位～底部ほぼ完存	外面 胴部横篋削り、底部篋削り。 内面 胴部～底部篋削り。	
41 甕	底 6.4	埋没土中	①C型②酸化③橙色④底部ほぼ完 存	外面 胴部～底部撫で。 内面 胴部～底部篋撫で。	外面胴部かなりの被 熱風化。
42 甕	底 6.6	埋没土中	①A型②酸化③黄褐色④胴部中位 ～底部ㄨ	外面 胴部～底部撫で。 内面 胴部～底部横篋撫で。	外面胴部かなりの被 熱風化・荒れ。
43 甕	口 16.3 底 7.4 高 30.0	+ 5 2区30住埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底 部ㄨ	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半横篋撫で、下半斜 位篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部縦・斜位篋削り。	外面胴部かなりの被 熱風化・荒れ。
44 壺?		床面直上	①C型②酸化③橙色④頸部～胴部 中位ほぼ完存	外面 頸部～胴部篋撫で後縦篋磨き。 内面 頸部縦篋磨き、胴部横刷毛目後上位横篋削り。 胴部中位僅かに被熱による風化。	外面胴部中位一部に 煤付着。
45 甕	口(21.8)	+ 5	①C型②酸化③鈍い褐色④口縁部 ～胴部中位ㄨ	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋磨き。 内面 口辺部横撫で後縦篋磨き、胴部上位横刷毛目、中 位横篋撫で。	外面口縁部～頸部僅 かに被熱による風 化・荒れ。
46 甕	底 8.7	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④胴部下 位～底部ほぼ完存	外面 胴部～底部篋削り後縦篋磨き。 内面 胴部～底部篋削り後縦篋磨き。	外面胴部下位僅かに 被熱風化・荒れ。
47 壺	口 8.0	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～頸 部ㄨ	内外面 口辺部～頸部横撫で後縦篋磨き。	
48 甕	口 15.1 底 7.0 高 17.8	+ 8 2区30住埋土中	①C型②酸化③鈍い黄褐色④口縁 部～底部ㄨ	外面 口縁部～胴部中位縦刷毛目後篋撫で、下位～底部 横篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴～底部斜位篋撫で後縦篋磨き。	
49 甕	口(15.6) 底(8.0)	+19 2区32住埋土中	①C型②酸化③鈍い黄褐色④口縁 部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、胴部～底部縦・斜位篋削り。 内面 口縁部～胴部縦篋削り、底部横篋削り。	内外面胴部僅かに被 熱剝離、荒れ。

2区52号住居出土遺物(第210・211図、P L 91-2)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 10.5 底 3.2 高 5.9	床面直上	①E型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ 完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削 り。 内面 口縁部横撫で、体～底部篋撫で後放射状篋磨き。	平底。
2 坏		床面直上	①E型②酸化③鈍い橙色④体部中 位～底部ほぼ完存	外面 体部～底部篋削り。 内面 体部～底部篋削り。	内外面被熱による風 化・荒れ。
3 坏	口 13.0 高 6.2	埋没土中	①C型②酸化③赤褐色④口縁部 ～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部横篋 削り。内面 口縁部横撫で。	内面口辺部～底部か なりの被熱剝離。
4 坏	口 13.4 高 5.3	貯藏穴内	①G型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
5 坏	口 12.3 高 6.2	+5	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篔削り。僅かに被熱風化。内面 口辺部横撫で、体部～底部篔撫で。	内面体部上半かなりの被熱剝離。
6 甕	底 5.6	埋没土中	①C型②酸化③橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部～底部篔削り。 内面 胴部～底部篔磨き。	
7 坏	口 12.0 底 4.0 高 7.8	+26	①C型②酸化③灰白色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。僅かに被熱による風化。平底を意識した整形を施す。 内面 口辺部横撫で、体部～底部放射状篔磨き。	内面口縁部～体部上半かなりの被熱剝離。
8 鉢	口(14.5) 底 5.5 高(7.0)	+5 甕埋土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部破片・体部下半～底部ほぼ完存	外面 口辺部横撫で、体部撫で、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、体部～底部刷毛目状の篔撫で。	外面体部中位～底部若干の被熱風化。
9 甕	底(7.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部～底部撫で。 内面 胴部～底部篔撫で。	外面胴部僅かに被熱による風化。
10 甕	底(8.0)	+23	①C型②酸化③黒褐色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部篔磨き状の篔撫で、底部篔削り。 内面 胴部～底部横篔撫で。	
11 甕	口 14.6 底 6.8 高 31.6	貯蔵穴内	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、胴部縦・横篔削り、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔撫で、下半～底部被熱による剝離。	外面胴部下半一部に被熱による剝離。
12 甕	口 16.8 底 6.6 高 29.2	貯蔵穴内	①H型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半縦篔削り、下半横篔削り、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔撫で。	内外面胴部下半～底部かなりの被熱による剝離。
13 甕	口 15.8 底 8.0 高 27.0	+3	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦刷毛目後下半篔削り、底部撫で。内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篔撫で後縦・斜位篔削り。胴部下半被熱による荒れ。	外面胴部上～下位かなりの被熱による剝離。
14 甕	口(18.0)	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔撫で。	
15 壺	口(15.0)	床面直上 2区30埋土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔撫で・若干の被熱剝離。	外面全面に少量の煤付着。
16 甕	口 19.0	床面直上	①緻密で夾雑物少量②還元③灰色④口縁部～胴部上位ほぼ完存	ロクロ整形が否か不明。内外面頸部横撫で、胴部横・縦篔撫で後撫で。外面頸部～胴部に白斑が付着。 2区10・22・29・30・32住埋土中出土破片と接合。	須恵器。断面は赤褐色(Hue10R $\frac{1}{2}$ )を呈する。

## 2区53号住居出土遺物(第214・215図、P L 92-4・93)

## 土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 12.4 底 4.5	+5	①E型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篔撫で後篔削り。	器高は6.2。
2 坏	口 13.7 底 3.7 高 6.6	+7 2区31埋土中	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体～底部横篔撫で後一部篔磨き。	
3 坏	口 12.8 高 7.2	床面直上 甕埋土中	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。一部煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篔撫で。	内外面かなりの被熱風化・荒れ。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
4 坏	底 (4.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④体部中位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 体部横篔蕪で、底部篔蕪削り。 内面 体部～底部横篔蕪で。	外面体部～底部僅かに被熱風化。
5 坏	底 (5.4)	埋没土中 2区2埋土中	①C型②酸化③鈍い橙色④体部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 体部横篔蕪削り後横篔蕪で、底部篔蕪削り。 内面 体部～底部篔蕪で。	
6 鉢	口(12.6) 底 6.4 高 7.3	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横篔蕪で、体部上半無調整、下半縦篔蕪で、底部無調整。 内面 口縁部～体部上位横篔蕪で、中位～底部篔蕪で。	
7 小型甕	口 14.8 高 9.4	+7 2区2埋土中	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横篔蕪で、胴部～底部篔蕪削り。 内面 口辺部横篔蕪で、胴部～底部横篔蕪で。	外面胴部～底部かなりの被熱荒れ。
8 小型甕	口 12.4 高 12.2	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横篔蕪で、胴部～底部篔蕪削り。 内面 口辺部横篔蕪で、胴部～底部横篔蕪で後胴部上位横篔蕪削り。	外面胴部～底部被熱による風化・荒れ。
9 壺	口 9.7 底 5.0 高 15.0	+10	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横篔蕪で、胴部～底部篔蕪削り後上位・下位～底部篔蕪磨き。胴部中位～底部被熱風化。 内面 口辺部～頸部横篔蕪で、胴部～底部横篔蕪で。	外面胴部上半一部煤付着。内面胴部上半若干被熱剝離。
10 甕	口 15.3	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部横篔蕪で、口辺部～胴部縦刷毛目後胴部下半縦篔蕪削り。口縁部～頸部一部煤付着。 内面 口辺部横篔蕪で、胴部篔蕪で後下半横・縦篔蕪削り。	外面胴部・内面胴下半一部に被熱による剝離。
11 甕	口 17.6	床面直上 甕埋土中	①G型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横篔蕪で、胴部縦刷毛目後下半横篔蕪で。内面 口辺部横篔蕪で、胴部丁寧な横篔蕪で。	内外面胴部下位僅かに被熱剝離。
12 甕	口 13.8 底 (6.3) 高 19.4	貯蔵穴内	①A型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横篔蕪で、胴部上位無調整、中位縦刷毛目後横篔蕪削り、下位縦篔蕪で、底部摩滅。 内面 口辺部～頸部横篔蕪で、胴部～底部横篔蕪で・僅かに被熱による剝離。	外面口辺部少量の煤付着、胴部下位僅かに被熱風化。
13 甕	口 17.4 底 7.0 高 26.9	甕内 床面直上	①E型②酸化③鈍い黄橙色④完形	外面 口辺部～頸部横篔蕪で、胴部縦篔蕪で後縦・斜位篔蕪削り、底部無調整。胴部中位少量の煤付着。 内面 口辺部横篔蕪で、頸部～底部横篔蕪で。	内外面かなりの被熱による剝離。
14 甕	口 17.8	床面直上 甕埋土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部横篔蕪で、胴部縦刷毛目後下半縦・斜位篔蕪削り。全面に少量の煤付着。 内面 口辺部横篔蕪で、胴部横篔蕪で後横・斜位篔蕪削り。	内外面胴部下半かなりの被熱による剝離。
15 甕	口 15.0 底 3.4 高 18.9	床面直上	①C型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横篔蕪で、頸部～胴部中位縦篔蕪で後中位横篔蕪削り、下半縦篔蕪で、底部無調整。内面 口辺部～頸部横篔蕪で・一部に煤付着、胴部～底部横篔蕪で。	内外面胴部下半かなりの被熱による剝離。
16 甕	口 15.6 底 6.0 高 20.2	甕内 埋没土中	①E型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横篔蕪で、頸部～胴部中位篔蕪で、下位縦篔蕪削り、底部無調整。胴部中位中量の煤付着。 内面 口辺部横篔蕪で、胴部横篔蕪で・一部に煤付着。胴部中位～底部被熱による剝離。	外面胴部下半かなりの被熱による剝離。
17 甕	口 16.4 底 6.6 高 20.2	床面直上	①C型②酸化③鈍い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横篔蕪で、胴部縦篔蕪で後下半縦・斜位篔蕪削り、底部無調整。 内面 口辺部横篔蕪で、胴部横篔蕪で後胴部～底部斜位篔蕪削り。胴部下位～底部被熱による剝離。	外面口縁部～胴部中位多量の煤付着。
18 甕	底 7.8	甕内	①E型②酸化③鈍い橙色④胴部中位～底部ほぼ完存	外面 胴部縦篔蕪で後下半横・縦篔蕪削り、底部篔蕪で。 内面 胴部～底部横篔蕪削り。	外面胴部下位～底部若干の被熱風化。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
19壺	口 15.2	床面直上 竈埋土中	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部斜位篋削り後篋磨き。 内面 口辺部横撫で、頸部指押さえ、胴部横篋撫で後中位横篋削り。胴部一部に被熱剝離。	外面胴部多量の煤付着。
20甕	口 16.6	床面直上 貯蔵穴内	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋磨き。 内面 口辺部～頸部横撫で後縦篋撫で、胴部横篋撫で後中位横・斜位篋削り。	

## 2区55号住居出土遺物（第216図、P L 91-2）

## 土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1坏	口 10.4 底 6.0	床面直上	①C型②酸化③鈍い黄色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部篋撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で。	器高は4.9。
2甕	口(13.0)	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～胴部中位迄	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位無調整、中位横篋削り。内面 口辺部横撫で、頸部横篋撫で、胴部横・縦篋撫で。	
3甕	底 (4.0)	+ 5	①C型②酸化③鈍い橙色④胴部中位～底部迄	外面 胴部横篋削り。 内面 胴部～底部横篋撫で。	外面胴部かなりの被熱剝離。

## 2区56号住居出土遺物（第217図、P L 94-3）

## 土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1高坏	口(14.0)	床面直上	①C型②酸化③鈍い黄橙色④坏口縁部～体部下位迄	外面 口縁部～体部下位横撫で。 内面 口辺部横撫で、体部篋撫で。	
2坏	口(11.0) 高 (6.5)	埋没土中	①E型②酸化③鈍い褐色④口縁部 ～底部迄	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削り。内面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。	内面体部～底部かなりの被熱風化。
3罎	口 10.8 底 4.0 高 9.5	+ 5	①A型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横刷毛目後篋削り、底部無調整。胴部僅かに被熱風化。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面胴部～底部僅かに被熱剝離。 平底。
4罎	口 8.7 高 8.9	+ 7	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半無調整、下半～底部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴～底部指押さえ・撫で。	
5壺	底 (5.0)	床面直上	①G型②酸化③明赤褐色④頸部 ～底部迄	外面 頸部横撫で後縄目状の圧痕、胴部上半篋撫で状の篋削り、下半横篋削り。 内面 頸部横撫で、胴部～底部篋削り。	外面胴部下半僅かに被熱風化・荒れ。
6壺	口 14.4 底 6.0 高 23.1	床面直上	①C型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部上位縦篋撫で、胴部縦刷毛目後中位～下位篋削り、底部篋削り。被熱風化。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横刷毛目・被熱風化。	外面全面・内面口辺部に赤色塗彩を施す。

遺物観察表編

石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
7	薦編み石	①15.6 ②4.8 ③8.0 ④632.6	埋没土中	粗粒安山岩	棒状の河床礫を素材とし、器面に手ずれ状の摩耗痕が存在する。

2区1号古墳出土遺物(第219図)

土 器

(単位：cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文 様 と 成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 甕		周堀埋没 土中	①C型②酸化③橙色④頸部～胴部 上位破片	外面 口辺部～頸部横撫で、頸部指押さえ、胴部縦篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部縦篋撫で。	

1区1号土壌出土遺物(第222図)

土 器

(単位：cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 坏	口(13.4)	埋没土中	①B型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～体部上位横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	
2 甕	口(16.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部 ～胴部上位破片	外面 口辺～頸部横撫で、口辺部一部～胴部縦篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	外面一部に煤付着。
3 甕	底(6.5)	埋没土中	①B型②酸化③橙色④胴部下位 ～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部横篋削り後縦篋撫で、底部撫で。 内面 胴部～底部篋削り後篋撫で。	

1区2号土壌出土遺物(第223図)

土 器

(単位：cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 甕	底 4.8	埋没土中	①A型②酸化③灰褐色④胴部下位 ～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部篋撫で、底部撫で。 内面 胴部～底部篋削り。	

1区3号土壌出土遺物(第223図、P L 97-5)

土 器

(単位：cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 坏	口 10.7 底 2.8	埋没土中	①A型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り後篋撫で、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	器高は7.4。 平底。
2 坏	口 13.8 高 6.2	埋没土中	①E型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部篋撫で。	内外面口辺部少量の煤付着。

## 2区17号土壌出土遺物(第223図)

土 器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 甕	底 6.0	埋没土中	①B型②酸化③明赤褐色④頸部～底部ㄨ	外面 頸部横撫で、胴部上位横篋撫で、下位横篋削り、底部篋削り。胴部中位～下位僅かに被熱風化・荒れ。 内面 頸部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面僅かに被熱による剥離。

## 2区20号土壌出土遺物(第223図、P L 97-5)

土 器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 14.2 高 5.0	埋没土中	①B型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後横篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
2 坏	口(14.4)	埋没土中	①B型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～体部下位ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	内面一部に煤付着。
3 坏	口(15.4) 高 4.7	埋没土中	①B型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で後横篋磨き、体部～底部篋削り後横・縦篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
4 坏	口(14.6) 高 4.7	埋没土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で後横篋磨き、体部～底部篋削り。 内面 口縁部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
5 坏	口(15.8) 高 4.4	埋没土中	①B型②酸化③橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で後横篋磨き、体部～底部撫で後篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
6 坏	口(17.6)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④口縁部～体部下位ㄨ	外面 口辺部横撫で後横篋磨き、体部～底部篋撫で後篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部篋撫で後放射状篋磨き。	
7 坏	口(11.7)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位ㄨ	外面 口辺部～頸部横撫で、体部横篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	外面口辺部一部に煤付着。
8 坏	口 12.8	埋没土中	①B型②酸化③鈍い橙色④口縁部～体部下位ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部撫で後篋磨き。 内面 口縁部～体部上位横撫で、体部中位～下位篋撫で後放射状篋磨き。	

## 2区21号土壌出土遺物(第223図、P L 97-5)

土 器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 14.9 高 5.8	埋没土中	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で後口縁部～底部横篋磨き。 内面 口縁部～体部上位横撫で、下位～底部撫で。	内外面僅かに煤付着・被熱風化。
2 坏	口 13.2 高 3.6	埋没土中	①B型②酸化③明赤褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内面被熱による風化・荒れ。
3 甕	底 7.4	埋没土中	①B型②酸化③鈍い赤褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部篋削り後一部篋撫で、底部篋削り。 内面 胴部～底部刷毛目。一部に煤付着。	外面胴部かなりの被熱による剥離。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
4 甕	底 8.6	埋没土中	①A型②酸化③鈍い黄橙色④底部ほぼ完存	外面 胴部横篔無で、底部篔無で。 内面 胴部～底部篔無で。	
5 甕	口 20.8 底 8.2 高 23.4	埋没土中	①E型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横無で、頸部～底部篔削り後篔磨き状の篔無で。全面若干の被熱風化、胴部下半少量の煤付着。 内面 口辺部横無で、胴部縦篔無で後半横篔無で、底部横篔削り。	内面胴部僅かに被熱による剝離。
6 甕	底 (9.0)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部横篔削り後横篔磨き、底部無で。 内面 胴部～底部刷毛目状の篔無で。	外面一部に煤付着。

2区1号溝出土遺物(第225図)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(13.0)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部下位ほぼ完存	外面 口辺部横無で、体部篔削り。 内面 口辺部横無で、体部丁寧な無で。	外面体部僅かに風化。
2 甕	底 6.0	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部篔無で、底部篔削り。 内面 胴部～底部篔無で。	

包含層の出土遺物(第226～231図、P L 98・99・100-2・125)

土器(弥生時代)

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	文様と成・整形技法の特徴	備考
1 壺	口(13.2)	表面採集	①K型②酸化③橙色④口辺部破片	口辺部と口唇部にL R L縄文を横位に施文する。口辺部～頸部は篔無で状の篔削り、内面は横篔無で。	折り返し状の二重口縁。原体撚り紐。
2 壺	口(14.0)	2区34位埋土中	①J型②酸化③橙色④口辺部 $\frac{1}{2}$	口唇部と口辺部にL R縄文を横位に施文する。内面口辺部は横無で。	
3 甕		2区34位埋土中	①K型②酸化③鈍い橙色④頸部～胴部破片	胴部は横・斜位刷毛目施文後、上半に沈線による入れコ文、下半に縦篔磨きを施す。内面は横位刷毛目後に横篔磨きを施す。	
4 甕	底(7.6)	2区34位埋土中	①J型②酸化③橙色④胴部下位～底部破片	外面 胴部縦篔削り、底部篔削り。 内面 胴部～底部被熱による風化・荒れ。	
5 甕	底(8.0)	2区34位埋土中	①J型②酸化③橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部縦篔削り、下位指押さえ、底部篔削り。 内面 胴部～底部篔無で。	
6 甕	底(7.0)	2区34位埋土中	①J型②酸化③浅黄橙色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部縦篔削り、底部篔削り。 内面 胴部～底部横篔削り。	
7 甕	底(5.0)	2区34位埋土中	①J型②酸化③浅黄橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部縦指無で、底部無調整。 内面 胴部～底部篔無で。	
8 甕	底(6.0)	表面採集	①J型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下位～底部破片	外面 胴部縦篔削り、底部篔削り。 内面 胴部～底部篔無で。	
9 甕	底(5.4)	2区38位埋土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部縦篔無で、底部篔削り。 内面 胴部～底部篔削り後篔磨き状の篔無で。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
10 甕	底(6.0)	表面採集	①J型②酸化③鈍い橙色④胴部下位～底部破片	外面 胴部縦撫で、底部無調整。 内面 胴部下位～底部風化・摩滅。	
11 甕	底(7.0)	2区30住埋土中	①J型②酸化③橙色④胴部下位～底部破片	内外面 胴部～底部風化・荒れ。	内面一部に煤付着。
12 甕	底(7.4)	表面採集	①J型②酸化③鈍い黄橙色④胴部下位～底部破片	外面 胴部縦篋削り、底部撫で。 内面 胴部～底部指撫で。	
13 甕	底(7.0)	2区30住埋土中	①J型②酸化③橙色④胴部下位～底部破片	外面 胴部縦篋削り、底部篋削り。 内面 胴部～底部横篋撫で。	
14 高坏		2区28住埋土中	①J型②酸化③赤色④脚部破片	外面 脚部縦篋磨き。 内面 脚部篋磨き。	内外面全面に赤色塗彩を施す。
15 甕	口(12.0)	2区51・52住埋土中	①G型②酸化③浅黄橙色④口縁部～胴部上位破片	頸部に4本単位の櫛I種の簾状文、胴部に入れコ文、口唇部に同工具の刺突文を施す。内外面口辺部横撫で。	折り返し状の二重口縁。
16 甕	口(10.0)	2区35・39住埋土中	①J型②酸化③浅黄橙色④口縁部～胴部上位破片	頸部に櫛I種の簾状文、胴部・口唇部にLR縄文を横位に施文する。内外面口辺部横撫で。	
17 甕		2区30住埋土中	①J型②酸化③鈍い橙色④口辺部破片	口唇部にLR縄文を横位に施文する。内外面口辺部横撫で・多量の煤付着。	
18 甕		2区30住埋土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色④口辺部破片	口唇部・口縁部にLR縄文を横位に施文する。内外面口辺部横撫で。	
19		2区23住埋土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色	口辺部にRL縄文を横位に施文する。	甕。④口辺部破片。
20 甕		表面採集	①K型②酸化③鈍い黄橙色④口辺部破片	口唇部にLR縄文を横位に施文する。	
21 甕		2区52住埋土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色④口辺部破片	口唇部にLR縄文を横位に施文する。内外面口辺部横撫で。	
22 甕		2区24住埋土中	①K型②酸化③橙色④口辺部破片	口縁部・頸部に3～4本単位の櫛I種による波状文と簾状文を施す。外面に少量の煤付着。	
23 甕	口(25.0)	2区30・35・39住埋土中	①J型②酸化③橙色④口縁部～胴部下位破片	口唇部・胴部にLRL縄文を横位に施文する。内外面口辺部横撫で、外面に中量の煤付着。	
24 甕		2区23住埋土中	①J型②酸化③橙色④口辺部破片	横位の刷毛目を施文後、口縁部・頸部に5本単位の櫛I種による波状文と簾状文を施す。	
25		2区37住埋土中	①J型②酸化③浅黄橙色	横位刷毛目を施文後、口縁部に櫛I種の波状文を施す。	甕。④口辺部破片
26 甕		2区28住埋土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④胴部上位破片	4本単位の櫛I種により頸部に簾状文、胴部に懸垂文を施す。頸部には円形貼付文を施し、同一工具による刺突文を加える。	
27 甕		2区44住埋土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色④胴部上位破片	横位の条痕文を施文後、4本単位の櫛I種による波状文を施す。	
28 甕		2区15住埋土中	①J型②酸化③橙色④頸部・胴部破片	4本単位の櫛I種による入れコ文を施し、交点に同一工具による刺突を加えた円形貼付文を施す。	
29 甕		2区14住埋土中	①J型②酸化③鈍い橙色④頸部破片	29・30は頸部に3本・4本単位の櫛I種による簾状文を施す。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
30		2区32住埋土中	①J型②酸化③橙色④頸部破片		器種は甕。
31 甕		2区24住埋土中	①K型②酸化③鈍い黄橙色④胴部上位破片	4本単位の櫛I種による簾状文と縦位の波状懸垂文を施す。	外面多量の煤付着。
32 甕		2区15住埋土中	①J型②酸化③橙色④頸部～胴部上位破片	3～4本単位の櫛I種により横・斜位の沈線文を施す。	
33		2区32住埋土中	①J型②酸化③鈍い橙色	33・34はそれぞれ4本・5本単位の櫛I種による波状文を多段に施す。	甕。④胴部破片。
34 甕		2区24・43住埋土中	①J型②酸化③オリーブ黒色④胴部破片		
35		2区14住埋土中	①J型②酸化③鈍い橙色	35・36は4本単位の櫛I種による羽状文を施す。35は内外面に、36は外面に各々中量の煤付着。	甕。④胴部破片。
36		2区43住埋土中	①K型②酸化③鈍い黄橙色		
37 甕		2区35住埋土中	①J型②酸化③鈍い橙色④頸部破片	頸部に5本以上の櫛I種による簾状文を、胴部にLRL縄文を横位に施文する。	撚り紐を原体とする。
38 壺		2区30・45住埋土中	①J型②酸化③浅黄橙色④頸部・胴部破片	R縄文を横位に施文後、頸部に4本単位の櫛I種による波状文と沈線文、胴部に縦位沈線文を施す。	
39 甕		2区45住埋土中	①K型②酸化③淡黄色④胴部破片	R L縄文を横位に施文後、縦位の沈線文を施す。胴部下 半は無文部。	
40		2区43住埋土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色	40・41は縦位の刷毛目後、頸部に横位の沈線文を施す。	壺。④頸部破片。
41		2区43住埋土中	①J型②酸化③明赤褐色		
42		2区1溝埋土中	①C型②酸化③鈍い橙色	5本単位の櫛I種による横位櫛描文を多段に施す。	壺。④頸部破片。
43 壺		2区28住埋土中	①J型②酸化③鈍い橙色④頸部破片	鋸歯状あるいは弧線区画文中に横位の沈線文を充填する。内面は被熱による風化・荒れ。	
44 台付甕		2区22住埋土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色④脚部破片	沈線文を縦位に施す。内外面の一部に煤付着。	
45		2区21住埋土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色	45～49は口唇部と口縁部に縄文を横位に施文する。4547・48はLRL、他はLR縄文であるが、前者は撚り紐を原体とする。49を除いて折り返し状の口縁部をもつ。内面は横撫で調整。45の外面はかなり風化している。	壺。④口辺部破片。
46		2区24住埋土中	①J型②酸化③明赤褐色		
47		2区10住埋土中	①C型②酸化③橙色④口辺部破片		
48		2区44住埋土中	①J型②酸化③橙色④口辺部破片		
49		2区14住埋土中	①C型②酸化③橙色④口辺部破片		
50		2区44住埋土中	①J型②酸化③橙色④胴部破片	R L縄文を横位に施文後、細沈線文を施す。	器種は壺。
51		2区43住埋土中	①J型②酸化③鈍い橙色	51～58は頸部に横位沈線文を施文し、その区画内に縄文を充填する。53～55・57・58はLRL、他はLR縄文を横位施文するが、前者は撚り紐を原体とする。52の縄文原体は不明で、沈線文は半截竹管状工具による平行沈線文である。53・55・56の内面は被熱による剥離が認められ、56の外面には僅かに煤状炭化物が付着している。	壺。④胴部破片。
52		2区51住埋土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色		
53		2区10住埋土中	①K型②酸化③鈍い橙色		
54		2区30住埋土中	①J型②酸化③明赤褐色		
55		2区35住埋土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色		

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
56		P-11グリッド	①J型②酸化③鈍い橙色		壺。④頸部破片。
57		2区28住埋土中	①K型②酸化③鈍い黄橙色		壺。④頸部破片。
58		2区28住埋土中	①J型②酸化③橙色④頸部破片		壺。
59 壺		2区24住埋土中	①F型②酸化③鈍い橙色④胴部破片	L R 縄文を横位に施文後、沈線文を鋸歯状に施しているが、縄文充填後に沈線文をなぞっている可能性あり。	
60		2区21住埋土中	①J型②酸化③橙色④胴部破片	60～62は胴部に弧状あるいは円状の文様が描かれるもので、60・61は沈線区画文内にL R 縄文が充填され、62は撚り紐を原体とするL R 縄文を横位に施文後、沈線文が施文される。	壺。
61		2区30住埋土中	①K型②酸化③鈍い黄橙色		壺。④胴部破片。
62 壺		2区24住埋土中	①I型②酸化③橙色④胴部破片		
63 壺		2区15住埋土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色④胴部破片	横・縦位の沈線区画文内に撚り紐を原体とするL R L 縄文が充填される。	
64		2区43住埋土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色	64～66は弧状の沈線区画文内に縄文が充填されるもので、64・66はL R、65はR L R 原体を使用する。65の沈線区画文内には赤色塗彩が施され、外面全体に煤状炭化物が多量に付着している。	壺。④胴部破片。
65		2区15住埋土中	①K型②酸化③鈍い黄橙色		壺。④胴部破片。
66		2区13住埋土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色		壺。④胴部破片。
67		2区1溝埋土中	①K型②酸化③鈍い橙色	沈線区画文内にL R 縄文を横位に充填する。	壺。④胴部破片。
68		2区22住埋土中	①J型②酸化③鈍い黄橙色	L 縄文を横・縦位に施文して綾杉状の構成をとる。	壺？。④胴部破片。
69 壺		2区45住埋土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④口辺部～頸部破片	頸部に櫛I種の波状文が施文される。内外面ともに風化により摩滅している。	
70		2区15・25住	①J型②酸化③橙色④胴部破片	70～76は縄文を間隔をおいて横位に帯状施文するもので、70・71・73・74はL R L、75はR L ともに撚り紐を原体とし、72はL R、76はR L 縄文を施文する。72は縄文施文部分に赤色塗彩が施されている。	壺。
71		表面採集	①J型②酸化③橙色④頸部破片		壺。
72		表面採集	①K型②酸化③鈍い橙色		壺。④頸部破片。
73		2区24住埋土中	①J型②酸化③橙色④胴部破片		壺。
74		2区44住埋土中	①J型②酸化③橙色④頸部破片		壺。
75		2区43住埋土中	①K型②酸化③明黄褐色		壺。④胴部破片。
76		2区30住埋土中	①C型②酸化③鈍い褐色		壺。④頸部破片。
77 壺		2区44住埋土中	①K型②酸化③橙色④胴部破片	撚り紐を原体とするL R 縄文を斜位に施文し、鋸歯状のモチーフを描く。	

土 器 (古墳時代)

(単位：cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
78 台付甕		2区37住埋土中	①C型②酸化③浅黄色④脚台部破片	外面 脚台部縦刷毛目。 内面 脚台部撫で。	
79 甕		2区30住埋土中	①A型②酸化③浅黄色④口辺部破片	外面 口辺部横撫で、頸部縦刷毛目。 内面 口辺部～頸部斜位刷毛目後横撫で。	

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
80 甕	底 (4.6)	2区24住埋土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④胴部 下位～底部破片	外面 胴部縦刷毛目、底部無で。 内面 胴部～底部刷毛目。	
81 甕		2区24住埋土中	①C型②酸化③浅黄橙色④胴部破 片	外面 胴部縦刷毛目。 内面 被熱による剥離。	
82 台付甕	口(13.0)	表面採集	①G型②酸化③浅黄橙色④口辺部 ㍻	外面 口辺部横撫で、頸部縦刷毛目。 内面 口辺部横撫で、頸部篋無で。	
83 台付甕	口(10.0)	2区24住埋土中	①C型②酸化③浅黄橙色④口縁部 ～胴部上位㍻	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部縦刷毛目。 内面 口辺部横撫で、頸部指頭圧痕、胴部横篋無で。	刷毛目は10～12本単 位。
84 台付甕	口(17.0)	2区30住埋土中	①C型②酸化③灰白色④口縁部 ～頸部破片	外面 口辺部横撫で、頸部縦刷毛目。 内面 口辺部横撫で。	
85 台付甕	口(18.0)	2区29・30住 埋土中	①G型②酸化③鈍い黄橙色④口縁 部～頸部㍻	外面 口辺部横撫で、頸部縦刷毛目。 内面 口辺部横撫で、頸部指押さえ。	
86 台付甕	口(18.0)	2区30住埋土中	①G型②酸化③橙色④口辺部破片	外面 口辺部横撫で、頸部縦刷毛目。 内面 口辺部横撫で。	
87 台付甕	口(18.0)	表面採集	①C型②酸化③橙色④口辺部破片	外面 口辺部横撫で、頸部縦刷毛目。 内面 口辺部横撫で、頸部指押さえ。	
88 甕	口(20.0)	表面採集	①C型②酸化③褐色④口辺部破 片	外面 口辺部横撫で、頸部縦刷毛目。 内面 口縁部横撫で、口辺部横刷毛目。	
89 坏	口 13.0	U-8グリッド	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部㍻	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部無で後放射状篋磨き。	
90 坏	口(13.5)	U-8グリッド	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～体部下位㍻	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り後横篋無で。 内面 口辺部横撫で、体部～底部無で後放射状篋磨き。	内面少量の煤付着。
91 坏	口 13.0 高 5.0	U-8グリッド	①C型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ 完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。口縁部～体 部中位少量の煤付着。 内面 口縁部～体部下位横撫で、底部無で。	内面体部中位～底部 少量の煤付着。
92 坏	口 13.5 高 5.4	U-8グリッド	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部㍻	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り後横篋磨き。 内面 口辺部横撫で、体部～底部無で後放射状篋磨き。	
93 甕	口 11.7 底 5.1 高 18.9	U-8グリッド	①C型②酸化③浅黄橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋削り後横篋無で、 底部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋無で。	内面胴部下少量の 煤付着、下位～底部 やや被熱風化。
94 甕	口 15.9 底 7.3 高 26.4	U-8グリッド	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り、底部無で。 胴部下半かなりの被熱剥離。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋無で。	
95 罎	口 7.9 底 5.0 高 7.4	表面採集	①C型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ 完形	外面 口辺部横撫で、頸部縦刷毛目、胴部～底部無で。 口縁部～頸部僅かに被熱剥離、胴部少量の煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横撫で。	内面口辺部一部に被 熱剥離。
96 罎	底 4.1	表面採集	①C型②酸化③褐色④口辺部 ～底部㍻	外面 口辺部～胴部上位横撫で、胴部中位篋無で、下位 横篋削り、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部刷毛目。	
97 甕	口(15.7)	U-8グ リッド	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～頸部破片	外面 口辺部～頸部横撫で。 内面 口辺部横撫で、頸部横篋削り。	内外面僅かに被熱に よる風化・荒れ。

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
98 坏	口(16.0)	表面採集	①C型②酸化③赤褐色④口縁部～体部下位軀	外面 口辺部横撫で、体部上半撫で、下半横篋削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半撫で。	
99 坏	口(14.0)	表面採集	①C型②酸化③赤色④口縁部～体部下位軀	外面 口辺部横撫で、体部横篋磨き後下半篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	内面体部被熱による剥離。
100 坏	口(14.0)	表面採集	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部上位軀	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	内外面かなりの風化による摩滅。
101 坏	口 6.0	表面採集	①C型②酸化③鈍い褐色④口縁部～体部下位軀	外面 口辺部横撫で、体部篋磨き状の篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で後放射状篋磨き。	内面口縁部～体部かなりの被熱剥離。
102 坏	口(11.7)	表面採集	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位軀	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り・一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、体部横撫で後放射状篋磨き。	
103 坏	口(12.0) 高 3.7	表面採集	①E型②酸化③鈍い褐色④口縁部～底部軀	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で。	外面かなりの被熱による風化・荒れ。
104 坏	口(11.8)	2区3位埋土中	①C型②酸化③鈍い褐色④口縁部～体部下位破片	外面 口辺部横撫で、体部撫で。僅かに被熱剥離。 内面 口縁部横撫で、口辺部～体部被熱による剥離。	
105 坏	口(12.6)	P-27リッド	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位破片	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後篋撫で。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	
106 坏	口(12.0)	表面採集	①C型②酸化③橙色④口縁部～体部下位破片	外面 口辺部横撫で、体部篋削り後篋磨き。 内面 口縁部横撫で、口辺～体部撫で後放射状篋磨き。	
107 坏	口(13.7)	表面採集	①C型②酸化③鈍い黄褐色④口縁部～体部下位軀	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り。 内面 口縁部横撫で、体部横篋撫で。	
108 甕	口(16.0)	Q-7リッド	①C型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位破片	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部撫で・一部に煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部かなりの被熱風化・荒れ。	
109 甕	口(14.2)	表面採集	①A型②酸化③鈍い黄褐色④口縁部～胴部中位軀	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦・斜位篋撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面かなりの風化。
110 甕	底 4.4	表面採集	①C型②酸化③鈍い褐色④胴部中位～底部ほぼ完存	外面 胴部篋削り後篋撫で、底部篋削り。 内面 胴部～底部横篋撫で。	外面胴部かなりの被熱風化・荒れ。
111 鉢	底(12.0)	表面採集	①粗砂を中量含む②還元③灰色④胴部下位～底部破片	外面 胴部横撫で、指頭圧痕、底部砂粒付着。 内面 胴部～底部摩擦により平滑。	播鉢の可能性あり。須恵器。
112 壺	口(22.9)	表面採集	①A型②酸化③橙色④口縁部～頸部破片	内外面 口辺部横撫で。	内面口辺部一部に被熱による剥離。
113 甕	口(23.6)	表面採集	①C型②酸化③鈍い褐色④口縁部～胴部上位破片	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。 内面 口辺部横撫で、胴部縦篋削り後一部篋撫で。	
114 円筒埴輪		2区3位埋土中	①B型②酸化③浅黄褐色④破片	外面 縦刷毛目。 内面 横刷毛目。	
115 蓋	口(12.0)	表面採集	①石英細砂を少量含む②還元③灰白色④口辺部破片	ロクロ整形。	須恵器。
116 甕		表面採集	①石英細砂を少量含む②還元③灰色④胴部破片	外面 平行叩目。 内面 青海斑状叩目。	須恵器。
117 甕		表面採集	①石英粗砂を少量含む②還元③灰色④胴部破片	外面 平行叩目。 内面 青海斑状叩目。	須恵器。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
118 長頸壺		表面採集	①細砂を中量含む②還元③灰白色④胴部上位～下位破片	ロクロ整形。外面胴部中位～下位回転横箆撫で調整、胴部上位櫛II種により斜位の押捺を施す。胴部上位に自然軸が付着。	須恵器。
119 鉢	底(12.8)	表面採集	①白色粗砂・スコリア礫を少量含む②還元③黄灰色④底部破片	ロクロ整形。外面胴部回転横箆撫で、底部回転糸切り。内面摩耗により全面が平滑となる。	擂鉢の可能性あり。須恵器。
120 甕		表面採集	①白色礫・粗砂を少量含む②還元③鈍い赤褐色④胴部破片	外面平行叩目。内面青海斑状叩目。断面は鈍い赤褐色(Hue2.5YR%)を呈する。	須恵器。

石器・石製品

(単位：cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
121	薦編み石	①14.7 ②4.0 ③6.2 ④699.8	表面採集	石英閃緑岩	121～123は棒状の河床礫を素材とし、器面に手ずれ状の摩耗痕が存在する。121は器面の一部に被熱による剝離が認められる。
122	薦編み石	①15.4 ②5.2 ③5.9 ④896.7	表面採集	石英閃緑岩	
123	薦編み石	①19.1 ②4.3 ③6.9 ④751.3	表面採集	ひん岩	
124	大型蛤刃石斧	①17.4 ②4.3 ③7.6 ④1,068.8	2区1住埋没土中	変ハンレイ岩	124～126は全面を研磨により整形している。頭部には研磨後の敲打痕と整形段階での敲打痕の両者が存在し、125は敲打により剝離している。刃部は使用による潰れが認められるが、124・125には小剝離痕が存在する。126の刃・頭部以外の体部表面は、荒れている。
125	大型蛤刃石斧	①18.4 ②4.9 ③8.4 ④1,184.2	2区2住+4	変ハンレイ岩	
126	大型蛤刃石斧	①12.3 ②3.5 ③4.7 ④500.5	2区12住床直	変ハンレイ岩	
127	滑石製模造品	①②0.5 ③2.3 ④(5.3)	表採	滑石	127・128ともに剣形の模造品で、研磨により整形する。128の側縁部は形割段階の剝離痕を残す。両者とも先端部を欠損し、127は裏面→表面、128は表面→裏面への直径2mmの穿孔が2カ所に存在。
128	滑石製模造品	①②0.4 ③2.1 ④(2.3)	表採	滑石	

土製品

(単位：cm・g)

番号	器種	①直径 ②厚さ ③重量 ④胎土 ⑤焼成	出土状態	整形・形状の特徴
129	球状土製品	①3.2 ②2.7 ③25.3 ④J型 ⑤酸化	2区27住埋没土中	球形を呈し、中央部に焼成前の直径5mmの孔をもつ。箆状工具による緯線を7条引いた後に、茎状の細管により刺突文を充填する。
130	紡錘車	①5.9 ②2.0 ③64.4 ④J型 ⑤酸化	1区3住埋没土中	130・131ともに表裏・側面に茎状の細管による刺突文を施す。130は表裏面が同心円状に3列、側面2列、131は表面1列、裏面2列、側面1列の刺突文。中央の孔は130が焼成前、131が焼成後の穿孔。
131	紡錘車	①(5.0) ②1.2 ③(15.2) ④J型 ⑤酸化	2区52住埋没土中	

3区1号住居出土遺物(第232図、P L 101-4)

土器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 環	口 13.0 底 8.1	+6	①スコリア粗砂を多量に含む②還元③灰白色④口縁部～底部%	右回転ロクロ整形。底部右回転箆切り。外面底部焼成後の箆状工具による×字状の刻書。	軟質の須恵器。
2 蓋	天井3.6	+15	①細砂を多量に含む②還元③灰白色④天井部～体部下位ほぼ完存	右回転ロクロ整形。天井部左回転糸切り離し後周縁部回転箆撫で調整。	軟質の須恵器。つまみ径3.2。

## 3区2号住居出土遺物(第233図、P L 104-2)

## 土器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 瓦	厚 2.1	+26	①白色粗砂を多量に含む。②還元 ③灰色④破片	表面 縦篋撫で後上端横篋削り。 裏面 L 組の叩目。側縁部篋撫で。	女瓦。 笠懸村鹿ノ川産か。

## 3区3号住居出土遺物(第234図、P L 105-5)

## 土器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(12.0)	竈埋土中	①G型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部指押さえ。 内面 口辺部横撫で、体部無で。	内外面少量の煤付着。
2 甕	底 5.8	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④胴部下 位～底部 $\frac{1}{2}$	外面 胴部指押さえ・篋削り、底部無調整。 内面 胴部～底部無で。	
3 蓋	天井6.4	+6	①白色粗砂を多量に含む②還元③ 灰色④天井部～体部下位ほぼ完存	回転ロクロ整形。外面上位回転横篋削り。内面天井部摩 耗により平滑。	硯として転用か。 つまみ径4.2。
4 台付長壺	底(12.8)	+12	①夾雑物を殆ど含まず緻密②還元 ③灰白色④胴部下位～底部 $\frac{1}{2}$	回転ロクロ整形。外面底部回転撫で調整、高台部剥落。	やや軟質の須恵器。

## 石器

(単位:cm・g)

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
5	薦編み石	①13.7 ②3.4 ③6.6 ④517.5	埋没土中	粗粒安山岩	5・6は棒状の河床礫を素材とし、器面に手ずれ状の摩耗痕が存在するが、5は表面と左側面に研ぎ面状の摩耗面が認められる。
6	薦編み石	①13.8 ②4.5 ③6.3 ④681.9	埋没土中	粗粒安山岩	

## 3区5号住居出土遺物(第236図、P L 104-2)

## 土器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 11.8 高 3.4	埋没土中	①G型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。底部一部に煤 付着。底部中央に「當」の墨書。 内面 口縁部～体部横撫で、底部指頭圧痕。	内面口辺部タール状 の炭化物付着。
2 坏	口(13.0) 底(9.5)	床面直上	①G型②酸化③鈍い赤褐色④口縁 部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部指頭圧痕、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	
3 坏	口(11.6)	竈埋土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～底 部 $\frac{1}{2}$	外面 口縁部～体部横撫で、底部篋削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部無で。	
4 坏	口(13.9) 高 4.7	竈埋土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部上位指押さえ、中位～底部篋 削り。内面 口縁部～体部横撫で、体部中位指押さえ、 底部無で。	内外面少量の煤付着。
5 坏	口(12.0)	埋没土中	①白色粗砂を多量に含む②還元③ 灰白色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	回転ロクロ整形。内外面口辺部横撫で。	やや軟質の須恵器。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
6 長頸壺	台底 13.0	+8	①粗砂を少量含む②還元③灰白色 ④胴部上位～高台部ほぼ完存	回転ロクロ整形。付け高台。底部回転撫で調整。外面胴部中に自然釉が付着。	須恵器。
7 甕	口(21.0)	+8	①粗砂を少量含む②還元③灰白色 ④口辺部破片	回転ロクロ整形。内外面かなりの風化。	やや軟質の須恵器。
8 甕	口(19.0)	竈埋土中 埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、胴部横篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔撫で。	内外面僅かに被熱による風化。
9 甕	口(18.0)	竈埋土中 埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篔削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篔撫で。	
10 甕	口 20.0	竈埋土中 埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篔削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篔撫で。	内外面僅かに被熱による風化。
11 甕	底 7.8	+4	①C型②酸化③鈍い赤褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部横・斜位篔削り、底部無調整。 内面 胴部～底部篔撫で・僅かに被熱剝離。	外面僅かに被熱による剝離。

5区1号住居出土遺物(第237図、P L 107-6)

土 器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 11.2 高 3.6	床面直上	①C型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篔削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	内外面僅かに風化。
2 坏	口 13.1 高 3.5	+22	①G型②酸化③鈍い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篔削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	外面かなりの被熱剝離。
3 坏	口(13.8) 高(2.6)	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篔削り。 内面 口辺部横撫で、底部篔による格子目状の刻書。	
4 坏	口(14.0) 高(3.0)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	
5 坏	口(14.7)	埋没土中	①G型②酸化③鈍い橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部篔削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半撫で。	
6 甕	口(25.0)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～頸部 $\frac{1}{2}$	内外面 口辺部～頸部横撫で。	
7 蓋	口 12.4 高 2.4	+26	①細砂をかなり多量に含む②還元 ③灰白色④完形	左回転ロクロ整形。外面天井部右回転篔削り調整。全体にかなりの風化。	須恵器。 つまみ部径4.1。
8 坏	口 10.8 底 8.0	+4	①細砂をかなり多量に含む②還元 ③灰褐色④完形	右回転ロクロ整形。底部右回転篔切り。外面体部下位右回転篔削り調整。内面巻き上げ痕残存。	須恵器。 器高は2.6。
9 高台付椀	底 7.0	埋没土中	①粗砂を少量含む②還元③灰白色 ④体部下位～底部ほぼ完存	回転ロクロ整形。底部回転糸きり。外面体部下位一部に煤付着。	やや軟質の須恵器。
10 甕		埋没土中	①石英礫・白色粗砂を多量に含む ②還元③灰褐色④胴部破片	内外面撫で。	

## 鉄 器

(単位:cm・g)

番号	器 種	①直径 ②高さ ③厚さ ④重量	出土状態	摘 要
11	椀状鋳滓	③2.5 ④38.2	埋没土中	底面付近の側面部破片で、下面に砂・礫が付着する。

## 5区2号住居出土遺物(第240・241図、P L109-3)

## 土 器

(単位:cm)

番 号	大 き さ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成 ・ 整 形 技 法 の 特 徴	備 考
1 坏	口 12.1 高 3.4	床面直上	①G型②酸化③灰褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上半指押さえ・無調整、下半～底部篋削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部篋撫で。	内外面全面にタール状の炭化物付着。
2 坏	口(12.0) 高 3.3	埋没土中	①G型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面僅かに風化。
3 坏	口 12.4 高 2.8	埋没土中	①G型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	
4 坏	口(13.0)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部上半指押さえ・無調整、下半～底部篋削り。底部に墨書有り。 内面 口縁部～体部撫で、体部下位指頭圧痕。	墨書の文字不明。
5 坏	口(11.9) 高(3.0)	埋没土中	①G型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	外面底部に墨書有るが文字不明。
6 坏	口 12.6 高 3.1	床面直上	①G型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半指押さえ・無調整、下半～底部篋削り。底部墨書後「木」字状の刻書。 内面 口縁部～底部撫で、底部指頭圧痕。	
7 坏	口(13.0)	床面直上	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	外面一部に煤付着。
8 坏	口(14.0) 高 3.1	埋没土中	①G型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部無調整、底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部指頭圧痕。	外面底部「+」字状の墨書有り。
9 坏	口(14.0) 高(2.8)	埋没土中	①G型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部指頭圧痕。	
10 坏		埋没土中	①G型②酸化③橙色④底部破片	外面 底部篋削り・墨書有り。 内面 撫で。底部に「寺」の墨書。	外面墨書文字不明。
11 坏		埋没土中	①G型②酸化③橙色④底部破片	内外面 墨書有り。外面篋削り。内面指頭圧痕有り。	墨書の文字不明。
12 坏	口(11.4) 高 3.7	埋没土中	①G型②酸化③鈍い赤褐色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削り。底部に刻書有り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	内面口辺部一部に煤付着。
13 坏	口(15.6) 高 4.5	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で後放射状篋磨き。	
14 坏	口 12.9 底 6.8	+33	①細砂を少量含む②還元③灰白色④ほぼ完形	右回転ロクロ整形。底部左回転糸切り。内面底部巻き上げ痕残存。	須恵器。 器高は4.1。
15 坏	口(12.0) 底(6.8)	埋没土中	①礫を僅かに含む②還元③灰色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	回転ロクロ整形。底部回転糸切り。	須恵器。 器高は(3.9)。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
16 蓋	口 13.7 高 3.4	埋没土中	①夾雑物少なく緻密②還元③灰白色④ほぼ完形	右回転クロコ整形。内面体部上位～天井部摩擦により平滑となる。内面全面に炭素吸着。	やや軟質の須恵器。つまみ部径4.2。
17 長頸壺		埋没土中	①白色粗砂を少量含む②還元③灰白色④胴部破片	回転クロコ整形。内外面回転横篋撫で。	須恵器。
18 高台付椀	台底7.5	床面直上	①石英粗砂、その他礫・粗砂を少量含む②還元③鈍い黄橙色	回転クロコ整形。底部回転糸切り離し後高台部を貼付。	④底部～高台部ほぼ完存。
19 甕	底 5.0	埋没土中	①G型②酸化③鈍い赤褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部～底部篋削り・かなりの被熱による荒れ。 内面 胴部～底部篋撫で・かなりの被熱風化。	外面少量の煤付着。
20 甕	口(20.8)	+ 5	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部上位ㄨ	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋削り。 内面 口辺部横撫で、頸部～胴部横篋撫で。	外面口辺部指押え痕残存。
21 甕	口 18.7 底 (8.7) 高(22.1)	埋没土中	①G型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半横篋削り、下半横・斜位篋削り。胴部下半少量の煤付着・被熱風化。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横刷毛目。	内面胴部～底部一部被熱剝離・僅かに被熱風化。
22 甕	底 (6.0)	+ 4	①G型②酸化③橙色④胴部下位～底部ㄨ	外面 胴部かなりの被熱剝離、底部篋削り。 内面 胴部～底部横篋撫で。	外面胴部下位一部に煤付着。
23 甕	口(19.0)	+ 5	①G型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位破片	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	
24 甕	口 20.0	床面直上 電埋土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～胴部中位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で・指頭圧痕、胴部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面僅かに被熱による風化。
25 甕	底 (7.8)	+ 6	①G型②酸化③橙色④胴部中位～底部ㄨ	外面 胴部斜位篋削り、底部篋削り。 内面 胴部～底部横篋撫で。	内面胴部下位～底部一部に被熱剝離。

5区4号住居出土遺物(第242・243図、P L 111-2)

土器

(単位: cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(12.5) 高 3.5	+46	①G型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半指押さえ・無調整、下半～底部篋削り。内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で・指頭圧痕。	
2 坏	口 11.8 高 3.3	+30	①G型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削り。内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で・指頭圧痕。	内面口縁部～体部上半一部に煤付着。
3 坏	口 12.0 高 3.4	+28	①G型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削り。内面 口縁部～体部横撫で、底部指頭圧痕。	
4 坏	口 12.8 高 3.4	+30	①G型②酸化③鈍い褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上位指押さえ、体部～底部篋削り。タール状の炭化物が一部に付着。 内面 口縁部～体部上位横撫で、中位～底部撫で。	内面口辺部タール状の炭化物付着。
5 坏	口(11.7) 高 (3.0)	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部上半指押さえ・無調整、下半～底部篋削り。底部に墨書。 内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で。	墨書の文字不明。 内面口縁部～体部少量の煤付着。
6 坏	口 12.0 高 3.8	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～底部ㄨ	外面 口辺部横撫で、体部無調整、底部篋削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部指頭圧痕。	

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
7 坏	口(14.0)	埋没土中	①粗砂を中量含む②還元③灰色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{4}$	回転ロクロ整形。	やや軟質な須恵器。
8 坏	底 7.1	+40	①石英・長石粗砂を多量に含む②還元③灰白色	右回転ロクロ整形。外面底部回転糸切り後右回転篋削り調整、「寺」の墨書。内外面かなりの風化・摩滅。	④体部上位～底部ほぼ完存。
9 蓋	口 14.4 高 3.6	+28	①礫・粗砂を少量含む②還元③灰白色④口縁部～天井部 $\frac{1}{4}$	右回転ロクロ整形。外面天井部左回転篋削り調整。内面は使用による摩滅で平滑。	つまみ部径4.2。
10 甕	口(20.9)	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～頸部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。	外面頸部に接合痕残存。

## 鉄 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①直径 ②高さ ③厚さ ④重量	出土状態	摘 要
11	碗状鉢滓	①(7.5) ③1.8 ④253.6	埋没土中	11～13はともに底面部の碗状鉢滓の破片で、下面に砂礫が付着している。
12	碗状鉢滓	③2.0 ④70.9	埋没土中	
13	碗状鉢滓	③3.0 ④38.2	埋没土中	

## 5区6号住居出土遺物(第246図、P L 112-4)

## 土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 12.6 高 3.5	+10	①G型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削り。内面 口縁部～体部下位横撫で、底部撫で。	内面中量の煤付着。
2 坏	口 12.4 高 3.8	床面直上	①G型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で。	内外面口辺部少量の煤付着。
3 坏	口 12.0 高 3.8	床面直上	①G型②酸化③鈍い赤褐色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上位指押さえ、体部～底部篋削り。体部少量の煤付着。内面 口縁部～体部横撫で、底部指頭圧痕残存。	内面全面に中量の煤付着。
4 坏	口 12.2 高 3.9	床面直上	①G型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部上半無調整、下半～底部篋削り。全面に少量の煤付着。内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部指頭圧痕。	内面口辺部一部にタール状の炭化物付着。
5 坏	口 12.0 高 3.6	床面直上	①G型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部上位無調整、中位～底部篋削り。内面 口辺部横撫で、体部～底部撫で。	内外面僅かに風化。
6 坏	口 11.7 高 3.6	床面直上	①G型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で・少量の煤付着、体～底部篋削り。内面 口縁部～体部横撫で、底部僅かに指頭圧痕。	内面口辺部一部にタール状炭化物。
7 坏	口 12.2 高 3.5	床面直上	①G型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。内面 口縁部～体部横撫で、底部僅かに指頭圧痕。	内面口辺部一部にタール状炭化物。
8 坏	口 12.2 高 3.6	床面直上	①G型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体～底部篋削り。少量の煤付着。内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で・僅かに指頭圧痕。	内面全面に中量の煤付着、一部にタール状の炭化物。
9 甕	底 6.0	床面直上	①G型②酸化③鈍い褐色④胴部下位～底部ほぼ完存	外面 胴部～底部篋削り。 内面 胴部～底部横撫で。	

遺物観察表編

5区1号掘立柱建物出土遺物（第251図、P L 116-3）

土器

（単位：cm）

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(12.0)	No.7ピット埋土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部下位迄	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	
2 台付甕	台径 10.3	No.1ピット埋土中	①G型②酸化③明赤褐色④頸部～台部ほぼ完存	外面 頸部横撫で、胴部横・斜位篋削り、底部～台部横撫で。 内面 頸部横撫で、胴部～底部横撫で、台部上半撫で、下半横撫で。	

3区6号墓壙出土遺物（第256・257図、P L 116-3）

石器

（単位：cm・g）

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
1	板碑		埋没土中	緑色片岩	表裏面ともに剥落していて、加工痕や碑文等は不明。

3区7号墓壙出土遺物（第256・257図、P L 116-3）

石器

（単位：cm・g）

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
1	板碑		埋没土中	緑色片岩	表裏面ともに剥落していて、加工痕や碑文等は不明。

土器

（単位：cm）

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
2 甕		埋没土中	①礫を中量含む②還元③褐灰色④胴部破片	外面 平行叩き目。 内面 青海斑状当て目。	須恵器。

3区12号墓壙出土遺物（第256・257図、P L 116-3）

石器

（単位：cm・g）

番号	器種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石質	形状・調整加工の特徴
1	磨石	①12.0 ②4.4 ③9.5 ④791.7	埋没土中	粗粒安山岩	偏平で楕円形状の河床礫を素材とし、表裏面に磨り面をもつ。

鉄器

（単位：cm・g）

番号	器種	①直径 ②高さ ③厚さ ④重量	出土状態	摘	要
5	引髻	①3.6 ②1.8 ③1.5	埋没土中	底部に整形後に穿孔した直径3mmの孔がある。完形品。	

## 4区1号住居出土遺物(第261・262図、P L 120-4)

## 土 器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(10.0)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部下位破片	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部撫で。	外面かなりの被熱による剝離。
2 坏	口(11.0)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部篋撫で。	内面口縁部～体部一部に煤付着。
3 坏	口 10.2 高 3.2	+5	①G型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	内面少量の煤付着。
4 坏	口(10.0) 高 2.8	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～底部残	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	
5 坏	口 9.6 高 3.2	+6	①G型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部横篋撫で。	
6 坏	口 11.2 高 4.0	+31	①G型②酸化③橙色④口縁部～底部残	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	内面少量の煤付着。
7 坏	口 11.0 高 3.7	+5	①G型②酸化③橙色④完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	内外面かなりの風化。
8 坏	口 10.7 高 3.2	竈煙道部	①G型②酸化③橙色④口縁部～底部残	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	
9 坏	口(13.0)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部下位残	外面 口辺部横撫で、体部横・斜位篋削り。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半撫で。	内面少量の煤付着。
10 坏	口(12.0)	埋没土中	①G型②酸化③鈍い橙色④口縁部～体部下位破片	外面 口辺部横撫で、体部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体部篋撫で。	内外面一部に煤付着。
11 蓋	口(9.0)	埋没土中	①石英・白色粗砂を中量含む②酸化③黄灰色④口縁～体部上位破片	回転ロクロ整形。外面天井部持ち篋削り。	やや軟質の須恵器で、酸化炎焼成。
12 蓋	口 9.7 高 2.3	床面直上	①礫・粗砂を少量含む②還元③灰色④完形	右回転ロクロ整形。外面中位～天井部左回転篋削り調整。内面天井部に巻き上げ痕残存。外面端部～上位に緑色の自然釉付着。	つまみ部の径1.5。須恵器。
13 脚付盤	口 26.0 坏高3.5	+7	①少量の礫・中量の細砂を含む②還元③灰色④坏部完存	回転ロクロ整形。外面底部左回転篋調整、体部回転篋削り。内面体部手持ち撫で。脚台部欠落。	須恵器。
14 坏	口 17.6 高 6.4	床面直上	①G型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。体部一部に煤付着。内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。僅かに被熱剝離。	内面口辺部多量の煤付着。
15 甕	口(18.6)	竈埋土中	①G型②酸化③灰褐色④口縁部～胴部上位残	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部上位縦篋撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面僅かに被熱による風化。
16 甕	口(20.0)	埋没土中	①G型②酸化③橙色④口縁部～胴部上位残	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部縦篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で。	内外面被熱による風化・荒れ。
17 甕	口(22.6)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄褐色④口縁部～胴部上位残	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部横・斜位篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部丁寧な篋撫で。	外面胴部かなりの被熱風化・荒れ。
18 甕	口(21.5)	竈左袖部	①C型②酸化③鈍い褐色④口縁部～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部篋撫で。	内外面僅かに被熱による風化・荒れ。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
19 甕	口 21.2	貯蔵穴内 電煙道部 埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部 ～胴部下位ほぼ完存	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横・斜位篋削り。胴部 少量の煤付着。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篋撫で。	内外面かなりの被熱 による風化・荒れ。

石 器

(単位：cm・g)

番号	器 種	①長さ ②厚さ ③幅 ④重量	出土状態	石 質	形 状 ・ 調 整 加 工 の 特 徴
20	薦編み石	①12.5 ②3.0 ③4.8 ④298.3	+ 2	石英閃緑岩	20～25は棒状の河床礫を素材とし、器面に手ずれ状の摩耗痕が存在する。20・21・25の器面には被熱による剥離が認められる。
21	薦編み石	①13.8 ②4.3 ③5.1 ④502.6	床面直上	ひん岩	
22	薦編み石	①12.6 ②4.8 ③7.5 ④639.8	床面直上	粗粒安山岩	
23	薦編み石	①14.4 ②3.4 ③5.7 ④486.6	床面直上	閃緑岩	
24	薦編み石	①13.9 ②3.6 ③6.9 ④562.1	床面直上	閃緑岩	
25	薦編み石	①15.8 ②3.1 ③4.8 ④412.3	床面直上	粗粒安山岩	

6区1号住居出土遺物(第263図、P L 122-7)

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 小型甕	口 (7.4) 底 (4.0)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部 ～底部%	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部撫で、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、胴部篋撫で後縦篋磨き。	器高は(7.1)。
2 罎	口 (9.6) 高 (8.9)	埋没土中	①C型②酸化③鈍い黄橙色④口縁部 ～底部%	外面 口辺部横撫で、頸部縦刷毛目後横撫で、胴部～底部 篋削り。内面 口辺部横撫で、胴部上半無調整、下半 ～底部横刷毛目、胴部中位指頭圧痕。	内面胴部上半一部に 煤付着。
3 壺	口 (14.2) 底 4.5 高 16.0	+ 3	①D型②酸化③鈍い赤褐色④ほぼ 完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位斜位刷毛目、中位 篋磨き状の篋撫で、下位斜位篋削り、底部篋削り。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋撫で。胴部 下半～底部僅かに被熱剥離・一部に煤付着。	外面口縁部～胴部中 位中量の煤付着。
4 壺	口 (8.8)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部 破片	内外面 口辺部～頸部横撫で。	
5 高坏	脚底 (11.6)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④脚部%	外面 脚部横篋撫で、裾部横撫で。 内面 脚部横篋削り、裾部横撫で。	外面かなりの被熱風 化・荒れ。
6 高坏	口 21.8	床面直上	①C型②酸化③明赤褐色④坏部%	外面 口辺部・底部横撫で、体部撫で後口縁部～底部縦 篋磨き。少量の煤付着。内面 口辺部横撫で、体部～底 部縦篋撫で後放射状篋磨き。	内面中量の煤付着。
7 高坏	脚底 (15.2)	+ 4	①C型②酸化③鈍い橙色④脚部破 片	外面 篋削り後縦篋磨き。 内面 横撫で。	
8 甕	口 14.0 高 13.5	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完 形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋削り。胴部中 位に径10mmの穿孔。 内面 口辺部横撫で、頸部篋削り、胴部～底部篋撫で。	内面一部に煤付着。

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
9 甕	口 17.9 底 6.9 高 25.4	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部上半縦篋撫で、下半横篋削り、底部篋削り。口縁～胴部中位多量の煤付着。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内外面胴部中位～底部僅かに被熱による風化・荒れ。

## 6区2号住居出土遺物(第266・268・269図、P L 124-3)

## 土 器

(単位:cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口 13.3 高 6.2	床面直上 竈埋土中	①G型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り後篋撫で。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半～底部撫で。	内外面一部に煤付着。
2 坏	口 (9.8)	竈埋土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～体部下位 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部横篋削り。少量の煤付着。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半撫で。	内面中量の煤付着。
3 坏	口 13.1 高 6.3	+6 竈埋土中	①G型②酸化③橙色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体～底部篋撫で・やや被熱剥離。	内面体部上位一部に煤付着。
4 坏	口(15.1) 高 5.4	床面直上	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{2}$	外面 口辺部横撫で、体部～底部篋削り。 内面 口辺部横撫で、体～底部撫で・僅かに被熱風化。	外面体部下半一部に煤付着。
5 高坏	脚径 11.0	床面直上	①C型②酸化③橙色④脚台部ほぼ完存	外面 脚部縦篋撫で、裾部無調整。 内面 脚部上位指撫で、中位横篋撫で、裾部無調整。	内外面かなりの被熱風化・荒れ。
6 高坏	脚径 10.4	+16	①G型②酸化③橙色④脚部ほぼ完存	外面 脚部縦篋撫で、裾部横撫で。 内面 脚部横篋削り、裾部横撫で。	内外面少量の煤付着。
7 小型粗製土器	口 (5.0)	埋没土中	①C型②酸化③浅黄橙色④口辺部破片	外面 指頭圧痕有り。 内面 横指撫で。	手捏ね。
8 小型粗製土器	底 (5.0)	埋没土中	①C型②酸化③橙色④胴部下位～底部破片	内外面 篋撫で。	
9 甕	口(10.5) 高 10.7	埋没土中	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部縦篋削り。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部篋削り。底部一部に煤付着。	外面胴部～底部僅かに被熱による風化・荒れ。
10 甕	口(10.1) 底 4.0 高 11.6	竈内	①C型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部 $\frac{1}{4}$	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋削り、底部篋削り。 胴部～底部多量の煤付着。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋撫で。	内外面僅かに被熱による風化・荒れ。
11 甕	口 13.4 底 6.2 高 17.3	竈内	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上半縦篋撫で、下半縦篋削り、底部篋削り。口縁～胴部中位一部に煤付着。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部篋撫で後胴部中位～底部篋削り。胴部少量の煤付着・やや被熱風化。	外面胴部かなりの被熱剥離。
12 甕	口 11.7 底 6.0 高 15.8	竈内 床面直上	①C型②酸化③鈍い黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篋撫で・下半被熱剥離、底部無調整。 内面 口辺部横撫で、胴部～底部横篋撫で。	内面胴部中位～底部僅かに被熱風化、底部少量の煤付着。
13 甕	口 14.2 底 5.9 高 16.9	竈内	①C型②酸化③鈍い橙色④完形	外面 口辺部横撫で、頸部～胴部縦篋撫で、底部撫で。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篋撫で。中量の煤付着、胴部上位～底部僅かに被熱風化・荒れ。	外面全面に少量の煤付着、胴部～底部僅かに被熱風化。

遺物観察表編

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
14 甕	底 (7.0)	埋没土中	①A型②酸化③橙色④底部破片	外面 胴部横篔削り、底部篔削り。 内面 胴部～底部横篔無で。	外面僅かに被熱風化・荒れ。
15 甕	口 14.7 底 (6.0) 高 20.0	竈内	①C型②酸化③鈍い橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部篔削り後縦篔無で、底部無調整。口縁部～胴部中位一部に煤付着。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篔無で。口縁部～胴部中位少量の煤付着。	内外面胴部中位～底部かなりの被熱による剥離。
16 甕	口 17.1 底 (6.4) 高 22.8	竈内 床面直上	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部㍽	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部刷毛目後下位横篔削り後縦篔無で、底部篔削り。内面 口辺部～頸部横撫で、胴～底部横篔無で。胴中位～底部僅かに被熱風化。	外面胴部中位～底部かなりの被熱による剥離。
17 甕	口 12.4 底 7.6 高 32.8	床面直上	①C型②酸化③浅黄橙色④ほぼ完形	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部上位篔無で後胴部篔削り、底部篔削り。僅かに被熱による風化・荒れ。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篔無で。	内面胴部中位～底部かなりの被熱による剥離。
18 甕	口 16.3 底 7.4 高 31.3	竈内	①A型②酸化③明赤褐色④ほぼ完形	外面 口辺部横撫で、頸部縦篔無で、胴部下位縦篔削り後胴部篔磨き状の篔無で、底部篔削り。内面 口辺部～頸部横撫で、胴部～底部横篔無で。胴部中位～底部かなりの被熱剥離、胴部下位～底部中量の煤付着。	外面胴部中位少量の煤付着。
19 壺	口(16.0)	埋没土中	①G型②酸化③明赤褐色④口縁部～頸部破片	内外面 口辺部～頸部横撫で。	二段の口辺部。
20 甕	口(22.0)	埋没土中	①C型②酸化③明赤褐色④口縁部～胴部中位㍽	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部縦篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部縦篔削り後篔磨き。	

6区焼土部分からの出土遺物 (第270・271図、P L122-7)

土 器

(単位：cm)

番号	大きさ	出土状態	①胎土 ②焼成 ③色調 ④残存	成・整形技法の特徴	備考
1 坏	口(12.0)	+17	①G型②酸化③橙色④口縁部～体部下位㍽	外面 口辺部横撫で、体部被熱による風化・荒れ。 内面 口縁部～体部上半横撫で、下半撫で。	
2 坏	口(16.0) 高 4.6	埋没土中	①C型②酸化③橙色④口縁部～底部㍽	外面 口辺部横撫で、体部～底部篔削り。 内面 口辺部横撫で、体部～底部被熱風化・荒れ。	外面かなりの被熱風化・荒れ。
3 小型甕	口(10.7) 高 9.6	埋没土中	①G型②酸化③鈍い橙色④口縁部～底部㍽	内外面 口辺部横撫で、胴部～底部風化による摩滅。	
4 甕	口(17.0)	埋没土中	①A型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位㍽	外面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篔削り。 内面 口辺～頸部横撫で、胴部無で。僅かに被熱剥離。	外面僅かに被熱による風化・荒れ。
5 甕	口(15.8)	+14	①H型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部上位㍽	外面 口辺～頸部横撫で、胴部篔削り。やや被熱風化。 内面 口辺部～頸部横撫で、胴部横篔無で。	内面僅かに被熱による剥離。
6 鉢	口(26.7)	+17	①F型②酸化③鈍い橙色④口縁部～胴部下位㍽	外面 口辺部横撫で、胴部縦篔削り。 内面 口辺部横撫で、胴部横篔無で。	内外面僅かに被熱風化・荒れ。

群馬県埋蔵文化財調査事業団  
発掘調査報告第110集

**荒砥北三木堂遺跡I** 昭和56年度県営圃場整備事業荒砥南部  
地区に係る埋蔵文化財発掘調査報告書

---

平成3年3月20日 印刷  
平成3年3月26日 発行

編集・発行／群馬県教育委員会  
〒371 前橋市大手町1丁目1番1号  
電話 (0272) 23-1111(代表)

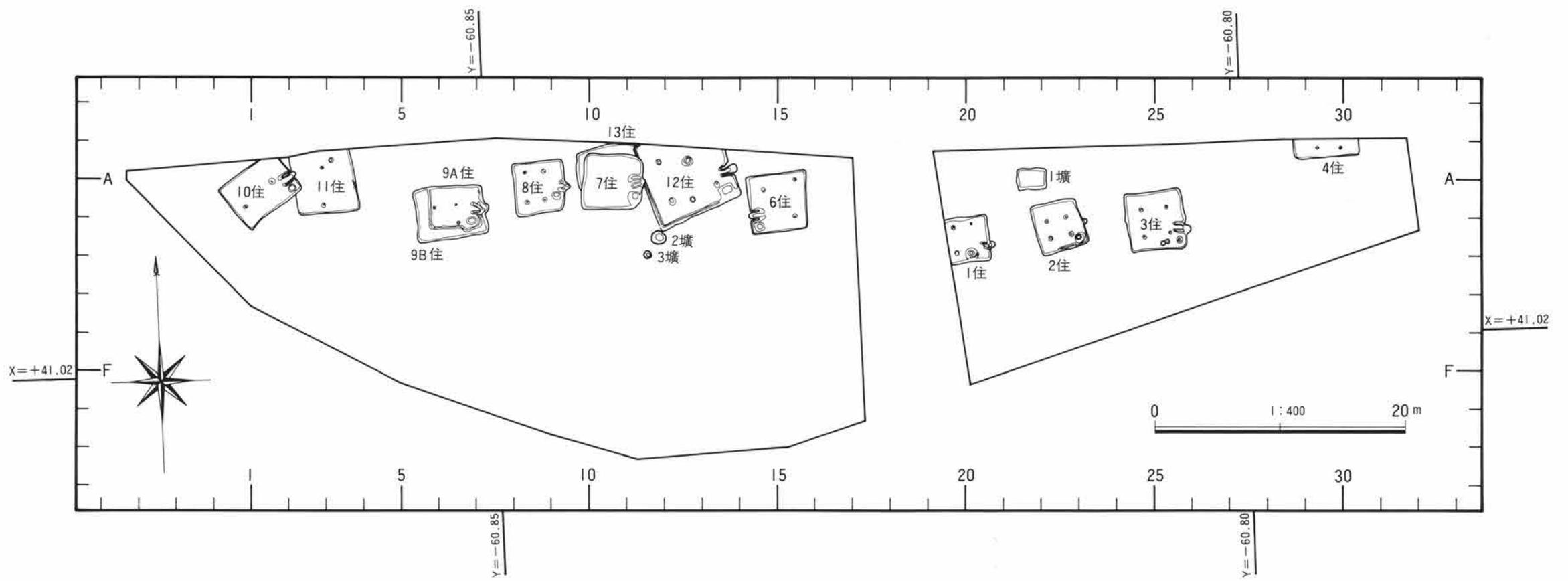
財団法人群馬県埋蔵文化財調査事業団  
〒377 勢多郡北橋村大字下箱田784番地の2  
電話 (0279) 52-2511(代表)

印刷／朝日印刷工業株式会社

---

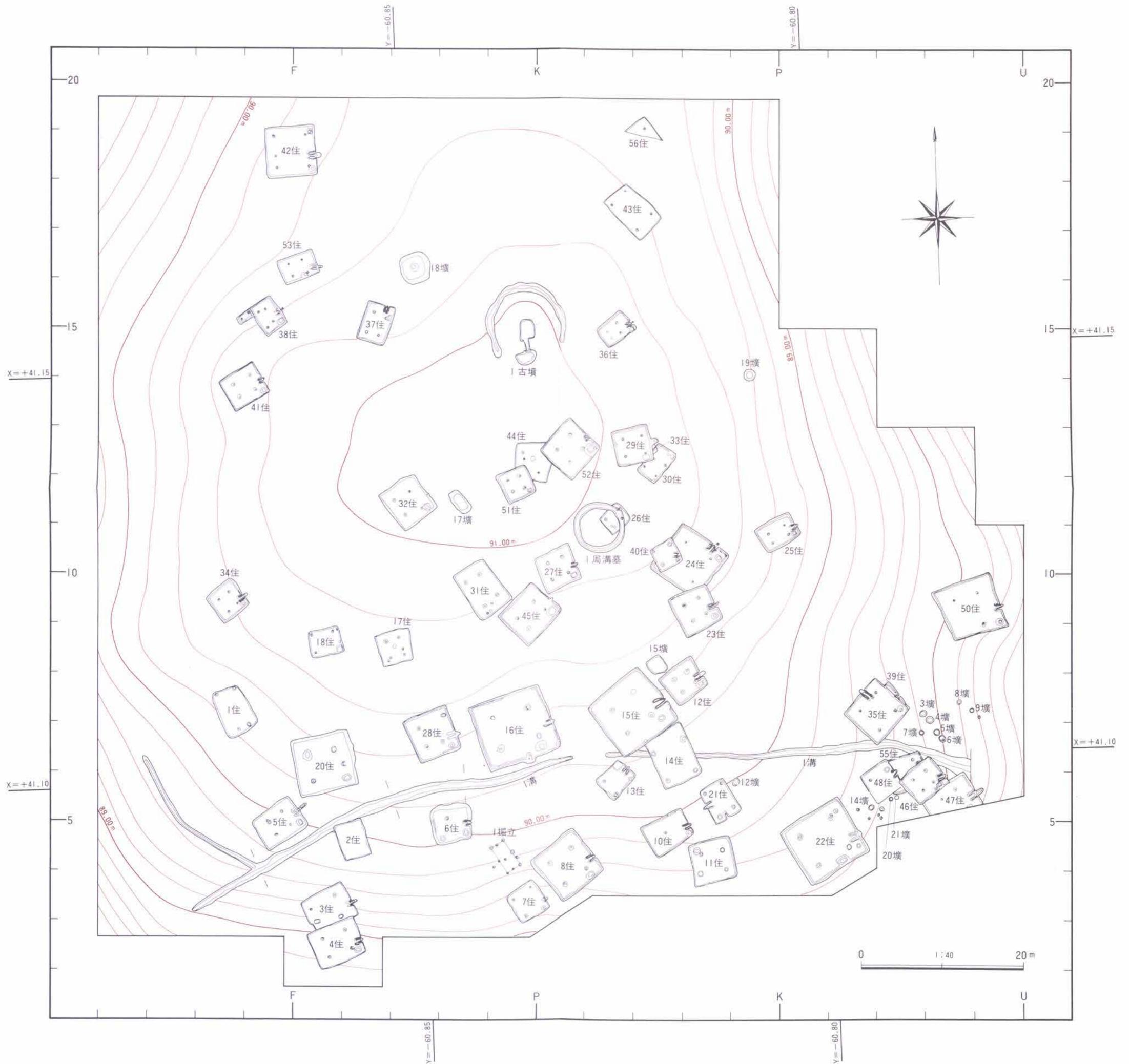
01-353  
438  
(5)  
群埋文

付図1 荒砥北三木堂遺跡1区全体図



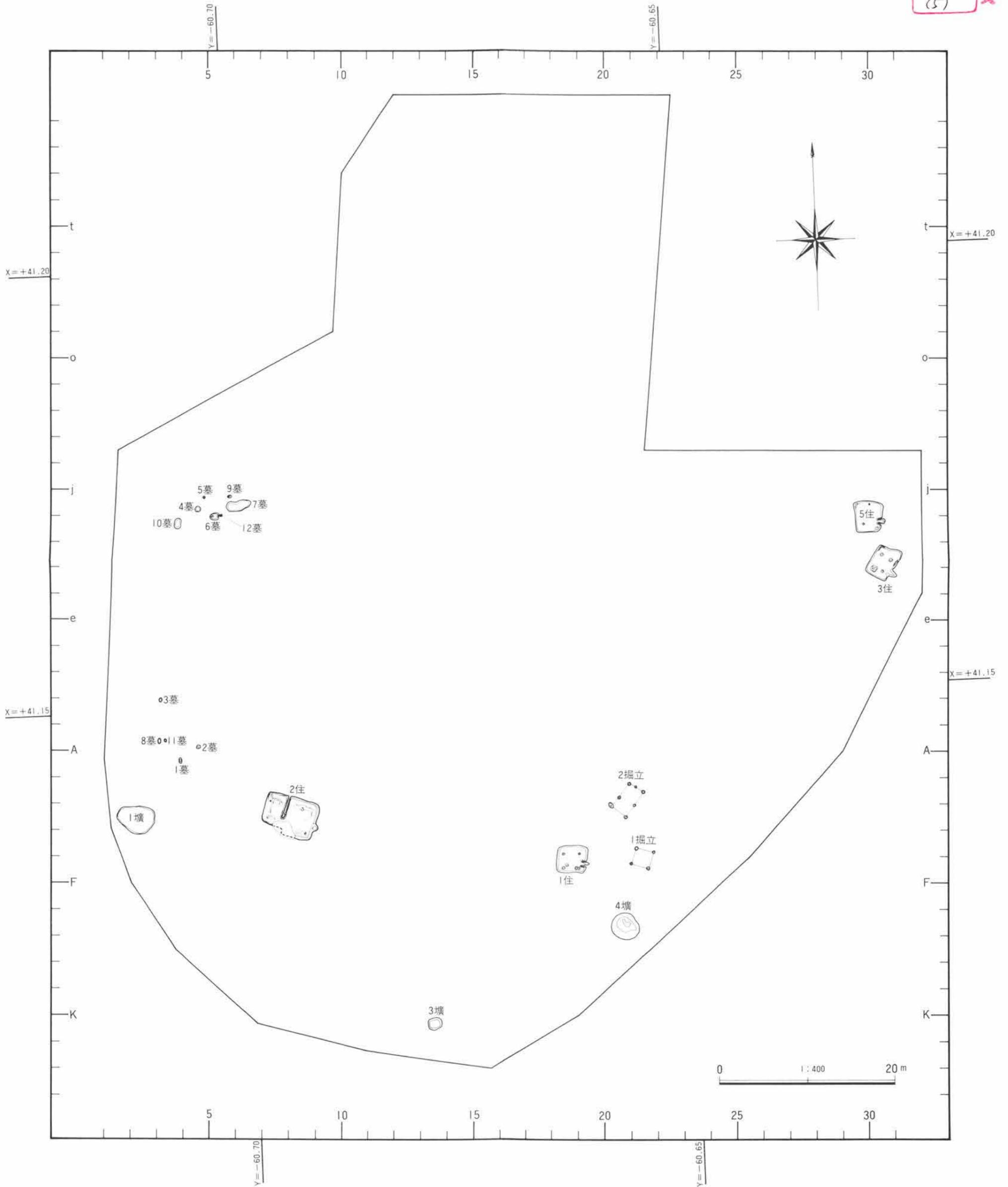
付図2 荒砥北三木堂遺跡2区全体図

01-353  
438  
(5) 詳埋文



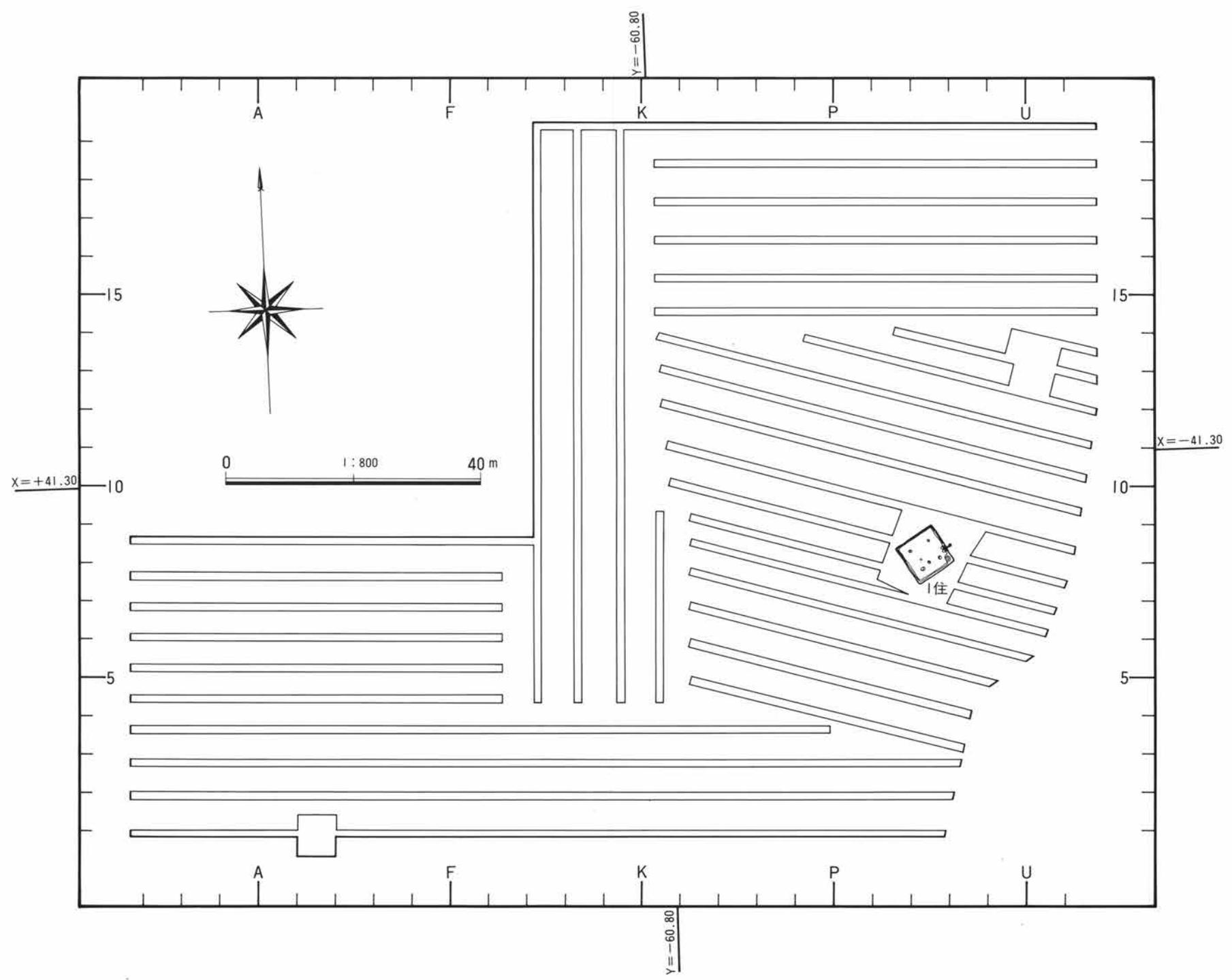
付図3 荒砥北三木堂遺跡3区全体図

01-353  
438  
(5) 洋埋文



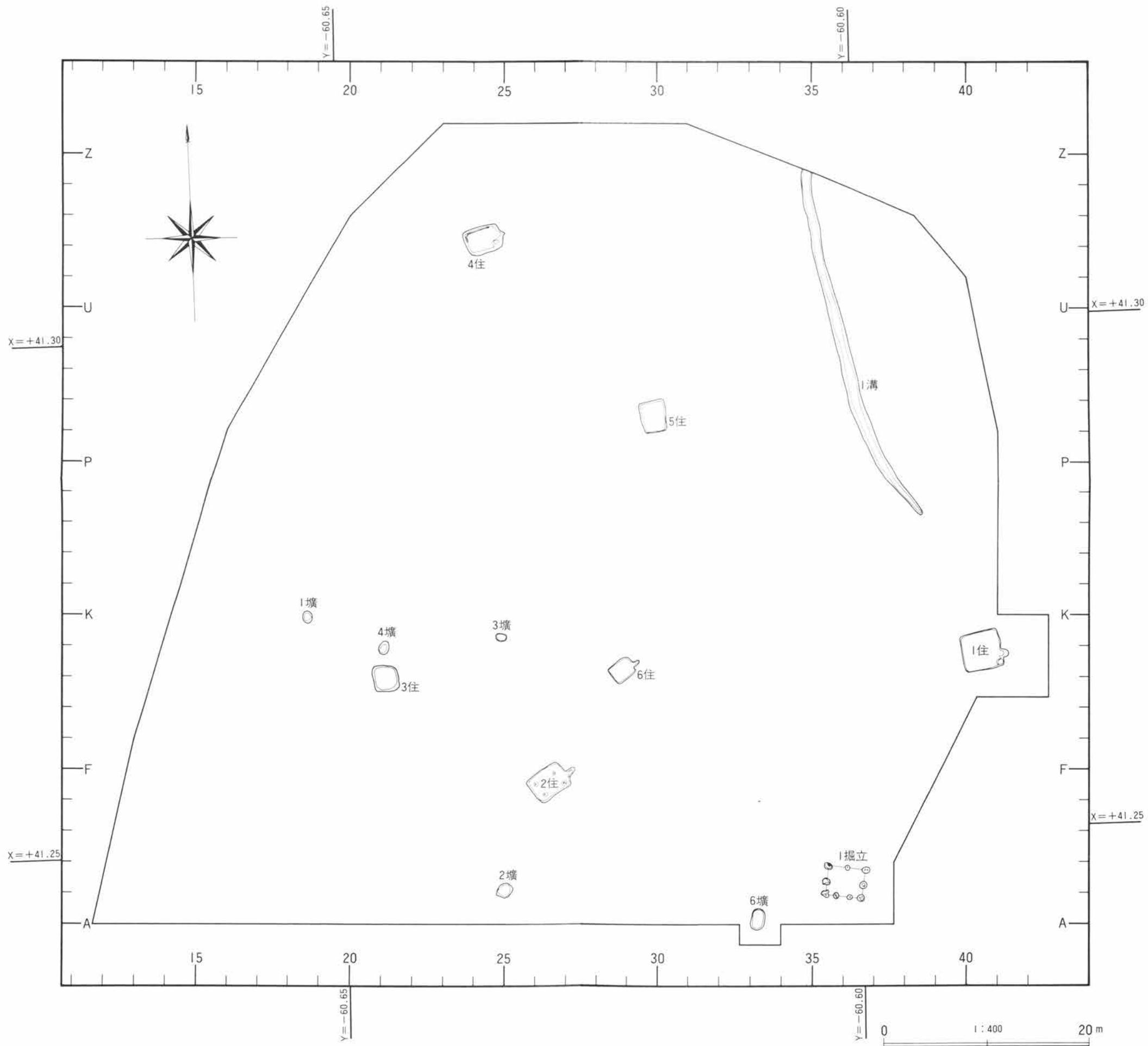
01-353  
438  
(5)  
群埋文

付図4 荒砥北三木堂遺跡4区全体図



付図5 荒砥北三木堂遺跡5区全体図

01-353  
438  
(5)  
詳埋文



付図6 荒砥北三木堂遺跡6区全体図

01-353  
 438  
 (5)

詳埋文

